令和７年度

事　業　報　告　書

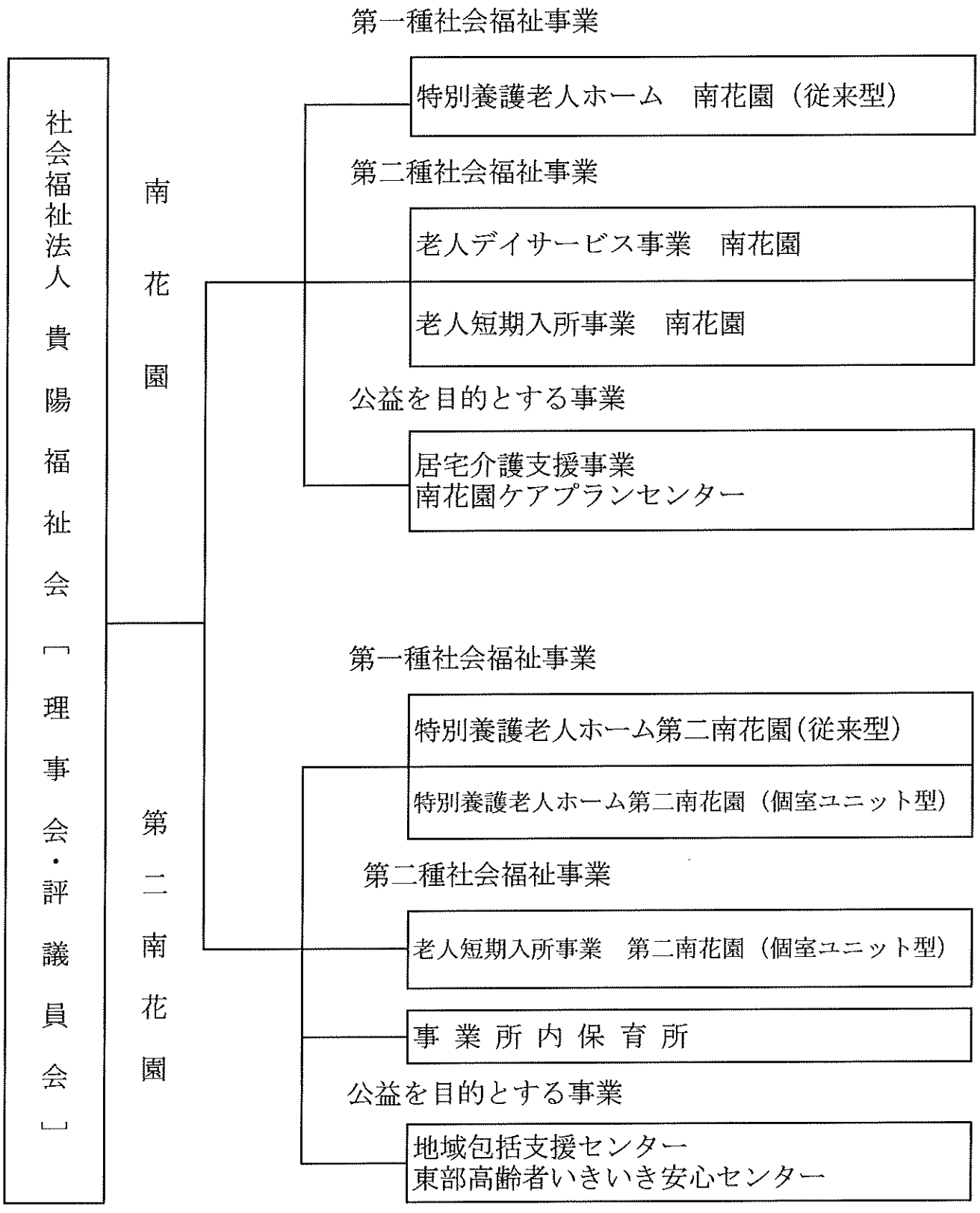
社会福祉法人　貴陽福祉会
特別養護老人ホーム南花園
ショートスティ南花園
デイサービスセンター南花園
居宅介護支援（南花園ケアプランセンター）

特別養護老人ホーム第二南花園(従来型)
特別養護老人ホーム第二南花園(個室ユニット型)
ショートスティ第二南花園(個室ユニット型)
松戸市東部地域包括支援センター
第二南花園内保育室

目　　次

○．法人組織図及び理事・監事・評議員名簿　２　～　３ページ
○．法人事業報告書　４　～　５ページ
○．南花園総評（令和７年度を振り返り）　６　～　８ページ
○．職員配置充足状況・組織図及び職員名簿　９　～　１３ページ
○．特養各セクションの事業計画に対する報告　１４　～　２０ページ
○．介護職員業務時間割り表　２１ページ
○．年間・月間行事実施表及び週間予定表　２２ページ
○．年間行事月次報告　２３　～　２８ページ
○．施設利用状況　２８　～　２９ページ
○．処遇状況・入所者の状況・入院・外来・クラブ活動　３０　～　３４ページ
○．家族の状況（外泊・外出・面会について）　３５ページ
○．身体障害者手帳所持状況　３６ページ
○．ショートスティの状況　３７ページ
○．職員研修状況　３８　～　４０ページ
○．実習生受け入れ状況　４１ページ
○．地域社会との交流状況及び慰問・見学の状況　４２ページ
○．デイサービス事業報告　４３　～　５１ページ
○．居宅介護支援事業報告　５２　～　５８ページ
◎．第二南花園総評（令和６年度を振り返り）　５９　～　６０ページ
◎．　〃　職員配置充足状況・組織図及び職員名簿　６１　～　６５ページ
◎．　〃　従来型生活相談員・介護事業報告　６６　～　６７ページ
◎．　〃　看護・機能訓練・給食事業報告　６８　～　７２ページ
◎．　〃　従来型施設利用状況　７３　～　７７ページ
◎．　〃　入退院・外来受診・身体状況　７８　～　８０ページ
◎．　〃　個室ニット生活相談員・介護事業報告　８１　～　８２ページ
◎．　〃　個室ニット施設利用状況　８３　～　８７ページ
◎．　〃　個室ニット短期入所事業報告　８８　～　８９ページ
◎．　〃　会議・研修状況　９０　～　９１ページ
◎．東部地域包括支援センター事業報告(受託事業)　９２　～１００ページ
◎．第二南花園保育室の状況　１０１　～１０２ページ

社会福祉法人　貴陽福祉会　組織図



社会福祉法人　貴陽福祉会

役員名簿

令和8年3月31日現在

役職	氏名	職業等
理事長	矢野久芳	南花園施設長
理事	室橋惟皓	平和店舗デザイン社長
理事	下森宙	第二南花園施設長
理事	矢野みち	元松戸市健康推進員
理事	鈴木真吾	南花園事務長
理事	青木里美	松戸市東部地域包括支援センター長
監事	越澤久美子	松戸梨香台郵便局長
監事	正田貴之	千葉県地域包括・在宅介護支援センター協会会長
評議員	青山和志	保険代理店社長
評議員	飯沼章平	青果業・千葉県少年補導員兼指導員
評議員	湯浅一弘	とうかつ中央農協・松戸市消防団員
評議員	豊田周弘	石材業・松戸市消防団員・保護司
評議員	梶原栄治	松栄会理事長・民生児童委員
評議員	鈴木大介	松戸市議会議員・障害者就労継続支援B型事業所ONEHERT松戸代表・松戸市消防団員
評議員	岡山和敬	歯科医師

※. 理事・監事の任期は、令和7年6月14日から2年以内に終了する会計年度のうち最終のものに関する定時評議

※. 評議員の任期は、令和5年6月27日から6年以内に終了する会計年度のうち最終のものに関する定時評議員

令和７年度法人事業報告書

社会福祉法人　貴陽福祉会

法人運営報告

（1）理事会の開催

令和７年５月２９日　理事 出席６名・欠席０名・監事 出席１名・欠席１名

１）令和６年度事業報告(法人・南花園・第二南花園)について

２）令和６年度決算報告(計算書類及び財産目録)について

３）監査報告について

４）社会福祉充実計画について

５）理事・監事候補者の選任について

６）定時評議員会の開催日時・場所及び議題 について

６）第二南花園の電話交換機取り換え工事業者の選定について

報告事項

第二南花園の大規模修繕の際に合わせて行う、介護ロボット・ＩＣＴ機器の購入における入札業者について

令和７年６月１４日　理事 出席６名・欠席０名・監事 出席１名・欠席１名

１）理事長の互選について

令和７年１１月７日　理事 出席６名・欠席０名・監事 出席２名・欠席０名

１）令和７年度中間事業報告について

２）令和６年度中間決算報告について

３）病気療養休暇実施規程の新設及び就業規則の一部変更について

４）その他　理事長の職務執行状況報告について

令和８年２月２３日　理事 出席５名・欠席１名・監事出席１名・欠席１名

１）南花園の大規模修繕の際にあわせて行う介護ロボット・ＩＣＴ機器の導入支援事業者の入札結果報告について

令和８年３月２５日　理事 出席６名・欠席０名・監事 出席２名・欠席０名

１）令和７年度３月補正予算について

２）令和８年度事業計画について

３）令和８年度収支予算について

４）南花園の介護施設等の大規模修繕に合わせて行う、ロボット・ＩＣＴの導入支援事業の経過報告について

５）評議員会の開催日時・場所及び議題について

６)の1　南花園の介護記録ソフトをスマートホンで操作するためのライセンスキーの購入について

2　南花園のブルーオーシャン(介護記録ソフト)契約更新料について

3　南花園の変圧器更新工事について

4　経理規程の改定について

5　第二南花園のブルーオーシャン(介護記録ソフト)契約更新料について

（2）監事による監査

令和７年５月２７日　監事 出席２名・欠席０名

１）令和６年度事業報告について

２）令和６年度決算報告について

※。監事監査については、松戸市監査指導室に確認の結果、中間監査は必要なしとのことで、今年度から中間監査は無くなりました。

（3）定時評議員会の開催

令和７年６月１４日　評議員 出席６名・欠席１名　・監事 出席１名・欠席１名

（報告事項）令和６年度法人事業報告について

１）令和６年度決算報告(計算書類及び財産目録)並びに監査報告について

２）社会福祉充実計画の策定について

３）任期満了に伴う、理事・監事の選任について

４）その他　任期満了で退任される渡来監事より、ご挨拶を頂き、法人より感謝状を贈呈した。　その他は特になし。

令和８年３月２７日　評議員 出席７名・欠席０名　・監事 出席１名・欠席１名

１）令和７年度３月補正予算について

２）令和８年度時宜用計画について

３）令和８年度収支予算について

（4）施設整備資金借入金の償還

令和７年４月～９月第二南花園分（元金）	１３，５７２，０００円
令和７年４月～９月第二南花園分（利息）	１，２２２，４７０円
令和７年１０月～令和８年３月第二南花園分（元金）	１３，５７２，０００円
令和７年１０月～令和８年３月第二南花園分（利息）	１，１２４，０７３円

令和７年度を振り返り……南花園

５年前から続いていた新型コロナウイルスが、令和５年年５月８日に２類から５類に変わりましたが、高齢者は新型コロナウイルスに感染されると体力が低下しやすいため、感染予防には充分気配りをしてまいりましたが、１１月に本館３階と新館３階でご入所者３５名・職員４名のクラスターが発生し、残念ながら入所者様１名が亡くなられました。阿部クリニック医師のご協力により、他の方々は回復されましたが、５類になったとはいえ、感染力は以前と変わらないくらい強いと感じました。

さて、南花園は開設３８年目ということで、過去３７年間の実績を基に法人の基本理念である「人として 人間らしく生きるために 佛教心をもって伴にくらしましょう」そして、サブタイトルとして「思いやる 心を胸に チームの和」を合い言葉に、福祉の原点であります、入所者様・利用者様の立場にたって身体的ケア・精神的ケアと自立支援そして安全・安心を旨とし、利用者様の心やすらぐ施設づくりへの取り組みに主眼をおき、業務の遂行を図りました。

今年度も、定員は特養７６床・ショートスティ１４床の計９０床、デイサービスは１日３０名定員でスタートしました。松戸市では１１年前から介護予防・日常生活支援総合事業をスタートしましたが、その中心的役割を担うのは地域包括支援センターであり、当法人が受託している第二南花園内の「東部地域包括支援センター」及び南花園内の居宅介護支援事業所「南花園ケアプランセンター」はどちらも国が進めている地域包括ケアシステムでは重要な役割を担っており、当法人が地域における高齢者福祉の拠点としての果たす役割は益々重要であります。施設福祉及び在宅福祉の各部所の詳細については以下に掲載してあります資料をご覧いただくこととし、ここに総括してご報告いたします。

特養としては、定員７６名に対し、在籍者７４名でスタートしました。　１年間の退所者は１８名で、死亡退所が１６名であり、内９名は看取りをさせていただきました。６名は入院中に死亡されました。２名は医療の関係で療養型施設への転院退所となりました。これに対し令和７名年度中に１６名が入所され、令和８年３月３１日現在の在籍者は７２名です。入所者様の年齢は最高１０３歳の女性であります。一番若い人は７１歳の男性であり平均年齢は８５．６歳となっており、平均介護度は4.06であります。

又、入院者は年間延べ１８名で、年間延べ入院日数は前年度より１７日減の２９３日で、1日平均０．8人が入院していたことになります。外来受診は救急搬送も含め１．５５５回でした。

給食面では、敬老の日に利用者様に手作りの「松花堂弁当」を提供させていただきました。園庭バイキングは１０月と３月で２回行い、行楽弁当としました。３月２５日の桜お花見弁当は雨天のため、室内食堂での行事となりました。「寿司の日」は４月・１０月・１月に実施し

ました。５月の母の日・６月の父の日・７月の土用の丑の日には「うな重」を提供させていただきました。入所者様の誕生日には、バースデーケーキを提供させていただきました。１１月の中庭での焼き芋大会ですが、特養はコロナで中止となり、デイサービスは３回実施し大変好評でした。又、幸い当園では７年度も食中毒等無事故でありましたが、今後も食品衛生管理や食中毒防止には万全を図って参ります。

看護面では日頃の健康チェックは勿論ですが、ＭＲＳＡ・インフルエンザ・疥癬は防ぐことが出来ましたが１１月６日にコロナウイルスのクラスターが発生し、１１月２２日に終息しましたが、入所者様３５名と職員４名が感染してしまいました。インフルエンザの予防接種については１０月と１１月に分けて入所者・職員ともに実施しました。日頃は菌を外部からの持込みを防ぐため、玄関に設置した「自動うがい機と手洗い・アルコール消毒」の徹底、そして職員通用口にもアルコールを設置し消毒の徹底を図っています。各職員は手指消毒やマスクの着用そして居室その他の衛生管理に充分配慮するとともに、「うつらない・うつさない」手洗い・マスクの着用は勿論、３密を避けるとともに、ご家族様等のご面会については看取りの方は別とし、看取り以外の方は感染防止のため、予約制とし１階のフロアーにて１５分程度で面会をお願いしております。ご利用者・ご家族様には誠に申し訳ありませんが、感染予防のためご理解を賜りますことをお願いしています。

機能訓練面では、常勤の理学療法士が関節可動・筋力強化訓練・立位訓練等個別リハビリを行っていますが、令和６年１０月から、出産に伴い育児休暇に入っており、個別の機能訓練はできませんでした。集団リハビリとして月２回日曜日に実施されている音楽療法は、１１月１６日は新型コロナの関係で中止となりました。また１月から２月上旬にかけ先生の都合により３回中止となりましたが、それ以外はショートスティも含め年間１，０２６名が参加され、今後もリズムある処遇を実施していきたいと思います。茶道・華道の各クラブ活動もボランティア及び職員の指導にて年間３４１名が参加されました。

生活相談・介護面では、新聞「はなぞの」を年４回発行し、ご家族様や関係者には郵送し、、地元町会には回覧をしていただき、広く広報活動をしております。また、ホームページのブログにて園の状況を幅広くお知らせしています。

９月１５日の敬老会には、演歌歌手「髙 城 靖 雄」様をお迎えし、素晴らしい歌声に入所者の皆様は酔いしれていました。

在宅関係では、ショートスティが１４床ですが、コロナの関係で、４月は５０％以下でしたが、年間利用日数は昨年より４２６日増の３，５３８日となり、年間利用率は６９．24%でした。　デイサービスは令和８年３月３１日現在の登録者が通所介護３９名・介護予防通所介護

３名で、前年度に比べ３名減ですが、年間延べ利用者数は、前年度より通所介護が３８７名増の４，５６２名・介護予防通所介護は１００名増の２２３名であり、合計では４８７名増の４，７８５名でした。今後も特養に併設されたデイサービスとしての特長をPRし、ご利用者の増加を図って行きたいと思います。居宅介護支援事業では、相談件数が居宅介護支援で４，１８３件・介護予防支援は４７５件であり、支援件数は前年度より２３９件増加し、４，６５８件となっています。令和６年度よりＢＣＰ〈業務継続計画〉が義務化され、１０月２７日に「ＢＣＰ災害と感染症合同訓練」を実施し、感染症の予防及びまん延防止のための研修を行いました。また、４月２３日・１１月２６日には高齢者虐待防止の研修を行いました。

施設の社会面では、松戸市の事業として実施されている、介護相談員の派遣は毎月２回実施され、入所者様との相談相手を行っていただいています。防災面では、消防署の指導と地元消防団のご協力をいただきながら、防災訓練を９月６日と１２月６日に実施し、３月２２日には夜間想定の訓練を実施し、計３回防災訓練を実施しました。

職員の活性化の面では、職員には各種のＷｅｂ研修も含め４７名が研修に参加させることができました。又、今年度は、介護福祉士に２名が合格しました。又、喀痰吸引等認定特定行為業務従事者は３月３１日現在で７名でありますが、喀痰吸引等認定特定行為の指導看護師が勤務されている、特養「リバーサイドヴィラ」のご厚意により、令和７年１月から令和７年度にかけて１３名が受講され、修了いたしました。日本人の介護員は減少していますが、技能実習生や特定技能介護を含む５か国から、外国人１５名と福祉専門学校の外国人アルバイト２名を含め１７名の外国人が活躍しております。

いずれにしても、介護・看護に携わるのは「人」であります。人として人間らしい優しい心と社会的責任をもって、且つ福祉のプロとして胸を張って、頑張って行かなくてはなりません。

結びに当たり、千葉県高齢者福祉施設協会・千葉県社会福祉研修センター・松戸市特別養護老人ホーム連絡協議会等、職員の研修指導等、関係機関の皆様に心より感謝を申し上げます。令和８年３月３１日現在、南花園の職員は、常勤職員５９名・非常勤職員２９名・アルバイト２名の合計９０名の職員でありますが、今後とも、役員・職員一同力を合わせ、関係機関はもとより、地域の方々のご指導・ご協力をいただきながら、地域に開かれた施設として、又、地域における「ホットサロン」の支援や防犯パトロール、そして地元小学校との連携による「こども１１０番の家」等、公益的な取り組みを含め、高齢者福祉の拠点としての役割りを深く認識し、役員・職員一同高齢者福祉業務を遂行していきたいと存じます。

南花園施設長　矢野久芳

5. 職員配置充足状況

種分＼職区	施設長	事務員	生活相談員	介護支援専門員	管理栄養士 栄養士	介護員	看護職員	調理員	医師	機能訓練指導員	運転手	宿直員	総数
国基準	1	2	1	1)	1	27	3	4	1	1			41
特養	1	5	1+2)	1+2)	2	28	4	5		1	1)		48
		①	①	①)		⑮	②	①	②				㉒
特養の内デイ兼務	1	1			1						1		4
デイサービス		1)	2+1)	1)		2･2)		1		1	1		7
			①	①)		⑥･1)	②				①		⑨
居宅介護支援		1)		4									4

1)･2)･①)は他の職種と重複　○は非常勤

職員年齢構成

年齢（才）	人数（人）
20歳未満	0　名
20～25	8　名
26～30	8　名
31～35	7　名
36～40	3　名
41～45	6　名
46～50	6　名
51～55	11　名
56～60	14　名
61～65	11　名
66才以上	16　名
合　計	90　名

（R8. 3. 31現在）

常勤職員	59 名
非常勤職員	29 名
アルバイト	2 名
職員総数	90 名

職員平均年齢：50. 9才

（R 8. 3. 31 現在）

6　南　花　園　組　織　図

R 8．3．31現在

常　勤	59名
非常勤	29名
アルバイト	2名
職員総数	90名

施設長：矢野久芳

事務長：鈴木真吾

栄養課

副主任管理栄養士
飯塚亜希子
栄養士
松田明実

調理員（リーダー）
其田幸一
調理員
内山悦子
新井田和浩
猪瀬裕二
服部秀人
※渡邉葉瑠花

医師

※岩居　武
※三丸敦洋

看護課

副主任看護職員
笈川美千代
看護職員
黒田小百合
峯岸好江
灰田敦美
※松本頼子
※石井美由紀

リハビリ課

機能訓練指導員
渡引杏菜
音楽療法士
※遠藤　操

（特養）（ショート）サービス計画課

生活相談員兼
介護支援専門員
主任加藤詠子
酒井央日
※桧山栄子

介護課

主任介護員兼生活相談員
飯沼由美

副主任介護員（2階）

小林由美
介護員
グルン ラム バハドゥル
喜久里望
ドー ティ フォン
グエン ティ サオー
グエン ゴック ガン
内田拓哉

副主任介護員（3階）

宮田彰文
介護員
鮎川邦彦
横堀裕美
グエン ティ ハー
吉澤栄
グエン ティ ハイ アイン
ゴー ティ フーン
クァン トゥ フェ
ドン ティ トゥ サン

副主任介護員（新館3階）

原田怜奈
介護員
堀晶子
寒川裕佳
チャン ミン ホアン
バトバードル ザヤ
ファム ティ ホン ズェン

副主任介護員（新館2階）

長谷川立憲
介護員
門田しず江
湯本幸恵
包雨欣
ヘルナン カトリン

（デイサービスセンター）

主任生活相談員兼介護員
平島愛子
生活相談員兼介護員
村原直美
※古川恵子
看護職員
※大久保光枝
※星たい子
機能訓練指導員
根本颯太
栄養士兼調理員
石澤絵美
介護員
渡辺芽久美
森和美
※舘野ひろみ
※宮澤久美
※黒田利恵子
※野口信子
※宮地友子
運転手
蓑田良隆
※太田原正春

（居宅介護支援事業所）

介護支援専門員管理者
安藤房枝
介護支援専門員
佐竹由美子
梶原朋子
山崎隆志

事務所

事務員
鈴木さち
本間美加
島英夫
諸富謙一

※青柳美佐子　※大楠玉愛　※石井みどり　※岩佐久子
※田島恵美子　※川田めぐみ　※麻場広美　※千葉加奈
※木下光子　※矢野シズ子　※高橋まつ江　※後藤千恵子
※加藤真砂　Aビカ　コピラ　Aラナ　パット　ケサリ

※印は非常勤職員
A印はアルバイト

7. 職員名簿

R. 8. 3. 31 現在

—(デイ)はデイサービスとの兼務職員です—

職種	氏名	勤続年数	資格
施設長(デイ)	矢野久芳	38年 0ヶ月	社会福祉施設長・社会福祉主事・上級防火管理者
事務長	鈴木真吾	8年 4ヶ月	社会福祉主事・第一種衛生管理者・防火管理者・日本語教師
事務員(デイ)兼生活相談員	鈴木さち	26年 0ヶ月	医療ソーシャルワーカー・介護事務管理士・社会福祉主事
事務員	本間美加	12年11ヶ月	介護事務管理士・医療事務管理士・調剤事務管理士
〃	島英夫	6年 3ヶ月	社会福祉主事
事務員兼運転手	諸富謙一	8年 5ヶ月	日本テニス認定プロ・中型自動車免許
医師(非常勤)	岩居武	18年 0ヶ月	医師(内科)
医師(非常勤)	三丸敦洋	2年 2ヶ月	医師(精神科)
機能訓練指導員	渡引杏菜	1年 1ヶ月	理学療法士
音楽療法士(非常勤)	遠藤操	17年 0ヶ月	東京ミュージックボランティア協会基礎課程修了
主任生活相談員兼施設ケアマネ	加藤詠子	13年 0ヶ月	介護福祉士・社会福祉士・社会福祉主事・介護支援専門員
生活相談員兼施設ケアマネ	桧山栄子	25年 8ヶ月	社会福祉主事・介護支援専門員・介護福祉士・認知症ケア専門士
副主任管理栄養士(デイ)	飯塚亜希子	2年 6ヶ月	管理栄養士
栄養士	松田明美	11年 0ヶ月	栄養士
副主任看護職員	笈川美千代	3年 0ヶ月	准看護師
看護職員	黒田小百合	3年 0ヶ月	准看護師
〃	灰田敦美	3年 1ヶ月	看護師
〃	峯岸好江	0年 10ヶ月	看護師
〃(非常勤)	松本頼子	10年 0ヶ月	看護師
〃(非常勤)	石井美由紀	3年10ヶ月	看護師
主任介護員	飯沼由美	14年 1ヶ月	介護福祉士・特定行為認定
副主任介護員(2階担当)	小林由美	12年11ヶ月	介護福祉士・ヘルパー2級
副主任介護員(3階担当)	宮田彰文	12年 1ヶ月	介護福祉士・ヘルパー2級
副主任介護員(新館3階担当)	原田怜奈	14年 0ヶ月	社会福祉士・介護福祉士・特定行為認定
副主任介護員(新館2階担当)	長谷川立憲	32年 0ヶ月	介護福祉士・特定行為認定
介護員	鮎川邦彦	25年 0ヶ月	介護福祉士・特定行為認定
〃	門田しず江	23年 5ヶ月	介護福祉士・特定行為認定
〃	横堀裕美	22年 5ヶ月	介護福祉士・介護支援専門員・社会福祉主事・特定行為認定
〃	湯本幸恵	18年 0ヶ月	介護福祉士・ヘルパー2級
〃	堀晶子	12年09ヶ月	介護福祉士・ヘルパー2級
〃	寒川裕佳	12年 3ヶ月	介護福祉士
〃	酒井央日	11年 6ヶ月	介護福祉士・社会福祉主事・介護支援専門員
〃	チャンミンホアン	6年 8ヶ月	介護福祉士・在留資格介護・日本語N2級

職　　種	氏　　名	勤続年数	資　　格
介　護　員	バトバートル ザヤ	5年 8ヶ月	介護福祉士・介護実務者研修・在留資格介護・日本語N1級
〃	陳　紅　宇	5年 1ヶ月	介護福祉士・在留資格介護・日本語N3級
〃	包　雨　欣	5年 1ヶ月	介護福祉士・在留資格介護・日本語N3級
〃	グエン ティ ハー	5年 1ヶ月	介護福祉士・在留資格介護・日本語N2級
〃	グルン ラム バハドゥル	4年 0ヶ月	介護福祉士・在留資格介護
〃	ヘルナン カトリン	3年 3ヶ月	特定技能介護・日本語N3級
〃	吉　澤　栄	3年 3ヶ月	介護福祉士・介護実務者研修
〃	ドー ティ フオン	3年 1ヶ月	介護技能実習生・日本語N2級・介護福祉士
〃	グエン ティ ハイアイン	2年 4ヶ月	介護技能実習生・日本語N2級
〃	グエン ティ サオー	2年 3ヶ月	介護技能実習生・日本語N1級
〃	喜久里　望	1年10ヶ月	介護実務者研修・介護福祉士
〃	グエン ゴック ガン	1年 9ヶ月	介護技能実習生・日本語N4級
〃	ゴ ティ フーン	1年 7ヶ月	特定技能介護
〃	ファム ティ ホン ズエン	1年 2ヶ月	介護技能実習生・日本語N2級
〃	クァン トゥ フェ	1年 2ヶ月	介護技能実習生・日本語N3級
〃	内　田　拓　哉	1年 0ヶ月	介護実務者研修
〃	ドン ティ トゥサン	1年 0ヶ月	特定技能介護
介護員（非常勤）	大　楠　玉　恵	26年 1ヶ月	介護福祉士・ヘルパー1級・栄養士・介護支援専門員
〃　（非常勤）	石　井　み　どり	18年 1ヶ月	ヘルパー2級
〃　（非常勤）	岩　佐　久　子	17年 3ヶ月	認知症介護基礎研修
〃　（非常勤）	青　柳　美　佐　子	12年 5ヶ月	介護福祉士・介護支援専門員
〃　（非常勤）	田　島　恵　美　子	10年 8ヶ月	ヘルパー2級
〃　（非常勤）	麻　場　広　美	10年 6ヶ月	認知症介護基礎研修
〃　（非常勤）	川　田　め　ぐ　み	10年 1ヶ月	保育士・認知症介護基礎研修
〃　（非常勤）	千　葉　加　奈	4年11ヶ月	介護福祉士
〃　（非常勤）	矢　野　シ　ズ　子	4年 1ヶ月	認知症介護基礎研修
〃　（非常勤）	木　下　光　子	2年 1ヶ月	認知症介護基礎研修
〃　（非常勤）	髙　橋　ま　つ　江	1年 7ヶ月	ヘルパー2級
〃　（非常勤）	後　藤　千　恵　子	1年 5ヶ月	ヘルパー2級
〃　（非常勤A）	ラナパット ケサリ	1年 0ヶ月	介護留学生
〃　（非常勤A）	ピ カ コ ピ ラ	1年 0ヶ月	介護留学生・介護福祉士
調理員リーダー	其　田　幸　一	20年 9ヶ月	調理師
調　理　員	内　山　悦　子	18年 8ヶ月	調理師
〃	新　井　田　和　浩	2年 6ヶ月	調理師
〃	猪　瀬　裕　二	1年 6ヶ月	調理師
〃	服　部　秀　人	0年 7ヶ月	
〃　（非常勤）	渡　邉　葉　留　花	2年 7ヶ月	

（デイサービスセンター）　　（ NO. 3 ）

職　種	氏　名	勤続年数	資　格
主任介護員兼生活相談員	平島愛子	13年 0ヶ月	介護福祉士・介護支援専門員
生活相談員兼介護員	村原直美	12年 0ヶ月	介護福祉士
生活相談員兼介護員(非常勤)	古川恵子	12年 6ヶ月	介護福祉士・社会福祉主事・介護支援専門員
機能訓練士	根本颯太	0年 3ヶ月	柔道整復師
看護職員（非常勤）	大久保光枝	1年 11ヶ月	看護師
〃	星たい子	1年 3ヶ月	看護師
介護員	渡辺芽久美	21年 1ヶ月	介護福祉士・ヘルパー2級
〃	森和美	13年 0ヶ月	介護福祉士
介護員（非常勤）	舘野ひろみ	22年 2ヶ月	介護福祉士・ヘルパー2級
〃（非常勤）	宮澤久美	14年11ヶ月	介護福祉士・ヘルパー2級
〃（非常勤）	黒田利恵子	14年 0ヶ月	介護福祉士・ヘルパー2級
〃（非常勤）	野口信子	13年 3ヶ月	介護福祉士・ヘルパー2級
〃（非常勤）	宮地友子	8年10ヶ月	介護福祉士・実務者研修
調理員	石澤絵美	2年 3ヶ月	栄養士
運転手	蓑田良隆	29年 0ヶ月	大型二種自動車・3級自動車整備士・安全運転管理者
運転手（非常勤）	太田原正春	13年11ヶ月	中型自動車免許・防火管理者

（居宅介護支援事業所）

職　種	氏　名	勤続年数	資　格
介護支援専門員(管理者)	安藤房枝	8年 3ヶ月	主任介護支援専門員・介護福祉士
介護支援専門員	佐竹由美子	8年10ヶ月	介護支援専門員・社会福祉主事・認知症ケア専門士
〃	梶原朋子	3年 0ヶ月	介護支援専門員・介護福祉士・介護事務管理士
〃	山﨑隆志	0年 9ヶ月	主任介護支援専門員・鍼灸あんまマッサージ指圧師

令和７年度　サービス計画課事業報告

生活相談員（施設ケアマネ）サービス計画理念

「みんなの笑顔があふれるよう、寄り添う支援を心掛けて行動する」

テーマ：「ご利用者・ご入所者の自立支援を目指し、施設全体で一人ひとりに寄り添うケアを継続・発展していけるよう寄与します。」

1.【ご入所者・ご利用者のお気持ちを反映した介護サービス計画を策定します。】

令和７年度上半期は前年度と比べ入退所も少なく、感染症も見られず落ち着いてスタートしました。そのためサービス担当者会議も定期的に開催し、ご入所者の状態の確認・情報共有・処遇改善につなげることができました。多くのスタッフが参加することでケアの必要性や介護技術、医療的ケア・視点等の理解が深まったと思います。

11月に本館・新館3階でコロナ感染症のクラスターが発生し、最終的に39人（ご入所者35人、職員4人）が陽性となり亡くなられた方が1人・入院された方が1人ありました。他フロアに広がることがなかったことは幸いでしたが、高齢者がコロナ等感染症にかかると命の危険と隣り合わせであることを再認識しました。その後食事量低下等身体状況の低下が著しく、看取り介護開始となったご利用者も数名いて感染症が及ぼす影響は予想できないもので、細心の注意を払ってもなくすことができないものだと痛感しました。

10月から介護職・相談員と兼務で介護支援専門員が配属となり、合計4人での体制となりました。介護職との兼務が2人いることでご入所者の様子を以前より詳細に知ることができ、サービス計画や認定調査に活かすことができるようになりました。視点が多くなることで新しい気づきや発想を持つことができ、より良いサービス提供につながっていると思います。

2.【施設利用率の維持・向上に寄与します】

令和７年度下半期、6ヶ月で16人の方が退所となり、目まぐるしくご入居者が変わっていきました。お看取りで心の準備をして送り出すことができた方、急に状態が変化してお別れとなってしまった方、最期までご一緒できなかった方には残念な気持ちもあり満足いただけていただろうかと考えてしまいます。令和７年度から特養の目標稼働率が97%に変更となりましたが、95.59%と目標達成できませんでした。平均介護度は4.06です。

ショーステイは稼働率70%の目標に届かなかった状況です。緊急で依頼を受け、ご利用いただくうちに状態変化があり暴言暴力に至るご利用者が複数あり、対応に苦慮しました。担当ケアマネや包括、医療機関との連携・協力が重要なことを改めて強く感じました。対応に追われるスタッフの苦労を何とかしなくてはと思う反面、ご利用者の行き場がない状況にジレンマを感じています。

3.【地域連携に努め、困っている方々を支援致します】

茶道クラブや車イス清掃等、地域のボランティアの方々の変わらないご協力をいただき感謝しています。敬老会では歌手　高城靖雄様の慰問を受け、ご利用者・職員共々非常に盛り上がりました。デイサービスのご利用者にも楽しんで頂けるよう、通年とは日程を変更し、多くの方に楽しんで頂けてよかったです。桜まつりや河原塚小学校の運動会など、地域の行事に参加することで南花園という施設が地域にあるということを認知していただけるきっかけとなったのではないかと思います。

地域の方からの特養入所やショートステイの相談も続いており、南花園居宅ケアマネージャーの紹介等お手伝いできたこともありました。

令和７年度事業報告書

特養 介護部門

テーマ：　[利用者の方々が主役]

１．生きがいへの援助

利用者にとって南花園は生活の場であること、また利用者の誰もが主役であることを認識し接する事・ふれあう事を大切に日々ケアに努めました。月１回のボランティアを入れた茶道クラブをはじめ、国分川桜まつりの参加、園庭バイキング・水元公園への遠足・レク大会、クリスマス会等それぞれの担当が利用者に楽しんでもらえる事を一番に考え企画し実行しました。その中でも、一年の最大イベントである敬老会では「伯方の塩」でおなじみの高城靖雄様をお招きし、大いに盛り上がりました。

２．個別処遇と介護の充実

ケアプランのモニタリング、新規利用者のケアプラン作成は、介護支援専門員を中心に進めており、日々の介護で利用者と向き合うことで介護の充実に努めました。月１回サービス担当者会議を開催し、多職種連携のもと、日々のケアの確認と新たに加わるケアの話し合いをし、利用者、家族、スタッフが一体となりより良いケアを行うことに努めました。

又、穏やかな看取りをするため、全スタッフが積極的に実践に関わり経験を積み深めるよう努めました。

３．快適な生活を送るための援助

特に臭気には気を配り、感染症対策としても換気を意識して行いました。節電対策も、電気を大切にすることを職員全体で考え、意識して節電に心掛けました。３月末に完成した各居室プライバシー保護に伴う個室化が完成し、入所者及び新規の入所者、ご家族様にも大変喜ばれています。

リスクマネジメント委員会、身体拘束０委員会、虐待防止委員会は毎月実施しました。リスクマネジメント委員会では毎月出るヒヤリハット・事故報告書をまとめ、どの場所・時間帯などを調査し事故防止に努めました。身体拘束０の取り組みも、陰部、臀部の掻きむしりが激しく弄便もあることから、つなぎ着用している方、慢性皮膚疾患のため、身体を掻きむしり、傷・出血が絶えず、やむなく夜間帯のみミトン着用の身体拘束する利用者合わせて２人となっています。御家族の同意を頂き同意書作成の上、行っています。前年度より１名拘束は外せましたが、あと２名の利用者もモニタリングを行い話し合いを重ねていますが、拘束を外すまでには至っていません。虐待委防止委員会では「利用者の呼び方」「利用者に対する話し方」を話し合い研修しました。職員の意識が高まったと実感しています。

感染症に関して、感染対策をしっかりと行い、職員、利用者とも毎日体温チェックを継続して行っています。家族の面会も引き続き午前中１回15分とし、家族等訪問者にも手指消毒・うがい機の活用をして頂き、外部から施設に持ち込まないこと、あらゆる感染対策に努めました。しかし、11月６日本館３Ｆ利用者１名よりコロナ感染症が発症し、その後本館３Ｆ、新館３Ｆで利用者35名、職員４名とクラスターになってしまいました。より一層の感染対策と対応を行っていきたいと思います。

４．家族との交流

今年の敬老会は祝賀者のみ家族を呼び、楽しんで頂きました。また、ＬＩＮＥなどのＳＮＳを活用し、日ごろの出来事、行事、イベント時の報告を行いました。ご家族様には日ごろの様子が伝わり、大変喜ばれています。

面会も継続して予約制、午前中１日15分の面会時間となっています。その為、ご家族との交流が難しいことがありますが、出来る限り利用者とご家族の時間を提供し、近況報告、今後のケアにご家族の希望も取り入れ協力体制に努めました。

５．職員の質の向上

介護職員全体が、介護職として、一番大切な利用者とのふれあいを心掛け、目配り　気配り　心配りを意識して介護に努めるとともに、一人ひとりがプロフェッショナルであることを自覚し取り組みました。

研修委員会が中心になりＷＥＢや動画等を利用し、毎月１回以上の研修ができるよう努めました。

また、虐待防止委員会と研修委員会が共に「利用者の名前の呼び方」「利用者への声のかけ方」を呼びかけ、研修をし、言葉の虐待を無くすよう研修を行い、職員全員が意識を持って仕事に取り組んでいます。月１回介護の幹部会議を行いました。幹部スタッフがしっかり話し合い、リーダーである事の意識を持ち、積極的にチームを纏める努力をしました。また、多職種の連携の為の会議、各委員会・係担当も随時行い、各職員の自覚と責任感を養うよう努めました。

令和７年度　事業報告書　看護部門

１．日常生活の観察と健康管理

① 安心安全な日常生活を送るために、異常の早期発見や嘱託医との連携を密に行った。

② 毎週月曜日内科回診時に医師に状態報告をして健康維持に努めた。又、精神科診療は松戸診療所が月２回実施している。利用者の状態を把握したうえでの処方をしていただくことにより、少しずつ症状の改善が見られている。

③ 健康管理について、職員は毎朝検温し症状の有無を記録している。37.5℃以上は出勤制限となっている。コロナ発生時、感染拡大防止の為隔離、ガウンテクニックやスタンダードプリコーション(多職種への指導含む)を徹底した。また嘔吐時はノロウイルスを想定し空気感染するため、次亜塩素酸ナトリウムを使用し吐物処理を広げないように処理する技術を伝えている。

④ 居住棟で時折疥癬が集団発生するため、入居者の皮膚を観察して、掻痒感など症状に注意した。発生時は早期受診し、内服や毎日の最後の入浴や指示の全身軟膏塗布を実施した。居室に隔離し食器はディスポーザブルを用い毎日床を清掃した。使用トイレは便座などその都度定期に消毒した。感染者着用衣服をすべてビニル袋に入れ 60℃以上で洗濯し対応した。また全館フロアの消毒を外部業者により年２回行っている。

入院及び死亡状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
入院者数	1	1	0	0	2	2	2	3	0	1	2	0	14
救急搬送	1	2	0	0	2	2	2	3	0	1	2	1	16
死亡者数	0	0	1	1	0	2	3	3	2	0	3	1	16
延べ入院日数	36	2	0	0	54	58	27	62	0	9	6	0	254

２．健康診断の実施

① 入所者の健康診断は春にレントゲン(４月１６日７４名内２人入院中)実施。血液検査は回診にて定期的に実施し管理されている。検尿は４回１週ごとに分けて実施している。

② 全職員４／１６・１７（７６名）で実施。

※血液検査・検尿・検便・血圧・身長・体重・胸部Ｘ－Ｐ・心電図・聴力・視力・内科健診・胃の検査（希望者のみ）・直接処遇職員は腰痛検査

当直者は年２回　１０/２９（３２名）実施

※血液検査・検尿・血圧・体重測定・心電図・聴力・視力・内科健診

※結果について

・入所者は家族へ結果報告し、精密検査が必要な方には医師の指示のもと、検査・治療を進めた。

・職員は個人に結果報告を配布。問題のある方は産業医より治療継続・早期受診をすすめるよう指示を受けた。

３.感染症対策

職員一人一人が感染症に対し意識の向上を図り、感染予防の基本を継続している。入所者は毎日バイタル測定して、全職員は出勤時に健康チェックを実施している。面会は松戸市で老人施設のコロナのクラスター発生があるため（保健所報）、１Ｆフロアや面談時は２Ｆで行い制限している。マスク着用や手洗いなどご家族に協力して頂いている。

日常の健康チェックで熱発者には早期にコロナ、インフルエンザの検査の指示をもらい実施し、居室・食事場所等を隔離するなどの迅速な対応に努めた。

※インフルエンザ予防接種の実施　入所者６７名・職員５５名

<コロナ発生概要>

2025年11月6日本館3階利用者1名がコロナ感染し、その後本館3階と新館3階に感染拡大し、救急搬送2名。(1名入院1名死亡)保健所よりクラスター事案と認定された。最終的に利用者35名、職員4名の計39名の感染が確認されたが11月22日をもって全ての療養期間が終了し収束した。

<対応経過>

発生直後より協力医および保健所の指導のもと当該フロアーゾーニングと担当職員の固定化を実施した。看護(医務室)としては、感染者のバイタルサイン等の健康観察を強化するとともに、早期の対処療法および重症化防止に努めた。

<現状と対策>

収束後は館内全域の消毒と換気を改めて徹底している。今回の事案を教訓に職員の健康管理、管理の再徹底および標準予防策の再教育を行い、引き続き感染防止対策に万全を期していく。

４．看護・介護の質の向上

①看護職員が統一した看護提供ができるよう、情報共有・チームワークを高め介護職員との連携にも努めた。

② 多職種と協働で情報共有し、統一した「看取りケア」支援体制の充実を図ることに努めた。

③介護者は吸引技術を習得するため、看護師から介護者へ吸引実技のリストに従い実施指導を受け個別に行った。介護者から介護者へ吸引実施指導を実践しているところである。

５．薬品及び看護用品の管理

① 薬品及び看護用品の用途を把握し、安全にスムーズに使用した。

② 新入職員に対し、医療器具、看護用品の取り扱い方の実施、指導を行った。

③ 河原塚薬局の薬剤師の指導で薬の管理・投薬が円滑に行う事ができた。

令和７年度　事　業　報　告　書　栄養課

①　食生活の充実

食事中の訪問やサービス担当者会議に参加し、入所者や家族の意向を把握した。最後まで口から食事ができるように多職種(歯科医師や歯科衛生士等も含む)との連携し、月一度におこなわれる経口維持カンファレンスで食事状況の情報を共有。行事食の充実により季節の食材や誕生日ケーキの提供を行い、食の楽しみを提供した。

表－1　行事食（特養）

月	食事	行　　事	月	食事	行　　事
4月	昼食	開園記念日（赤飯、天ぷら）	10月	昼食	寿司の日（寿司は外注）
	昼食	寿司の日（寿司は外注）		昼食	秋の弁当
5月	昼食	こどもの日（散らし寿司）	11月	おやつ	焼き芋大会
	昼食	母の日（うな重）	12月	昼食	クリスマス会
6月	昼食	父の日（うな重）		おやつ	餅つき大会
7月	昼食	レク大会（お弁当）		昼食	年越しそば
	昼食	土用の丑の日（うな重）	1月	朝食	雑煮
9月	昼食	防災の日（備蓄食品）		昼食	おせち料理
	昼食	敬老会（松花堂弁当）		朝食	七草粥
				昼食	寿司の日（寿司は外注）
			3月	昼食	ひな祭り（ちらし寿司）
				昼食	お花見弁当

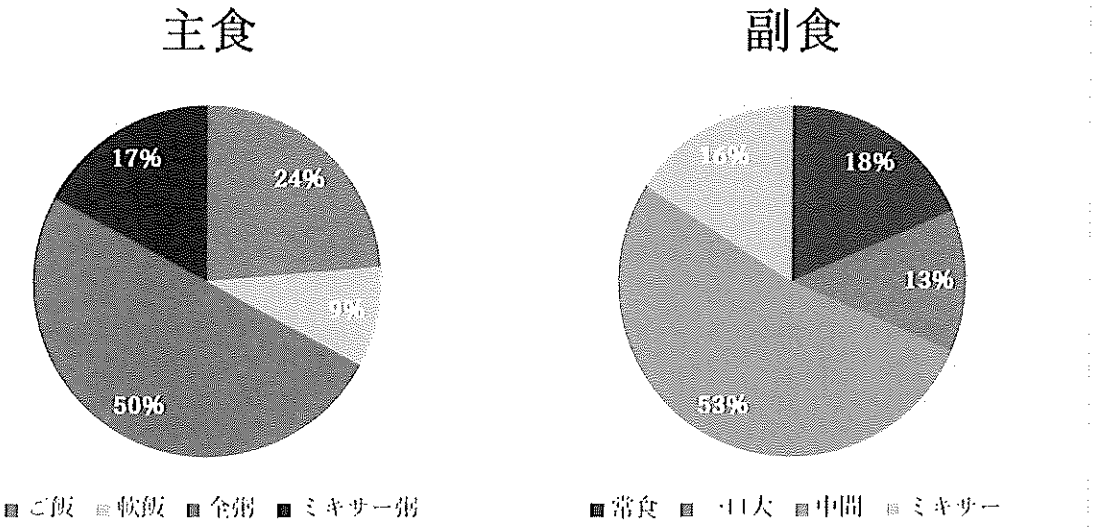
＊毎月　茶道クラブ（和菓子）

＊誕生日会　利用者様の誕生日当日にケーキを提供

表－2　療養食・エネルギーコントロール食１

糖尿疾患	高血圧食	ヘルシーおやつ
11名	2名	11名

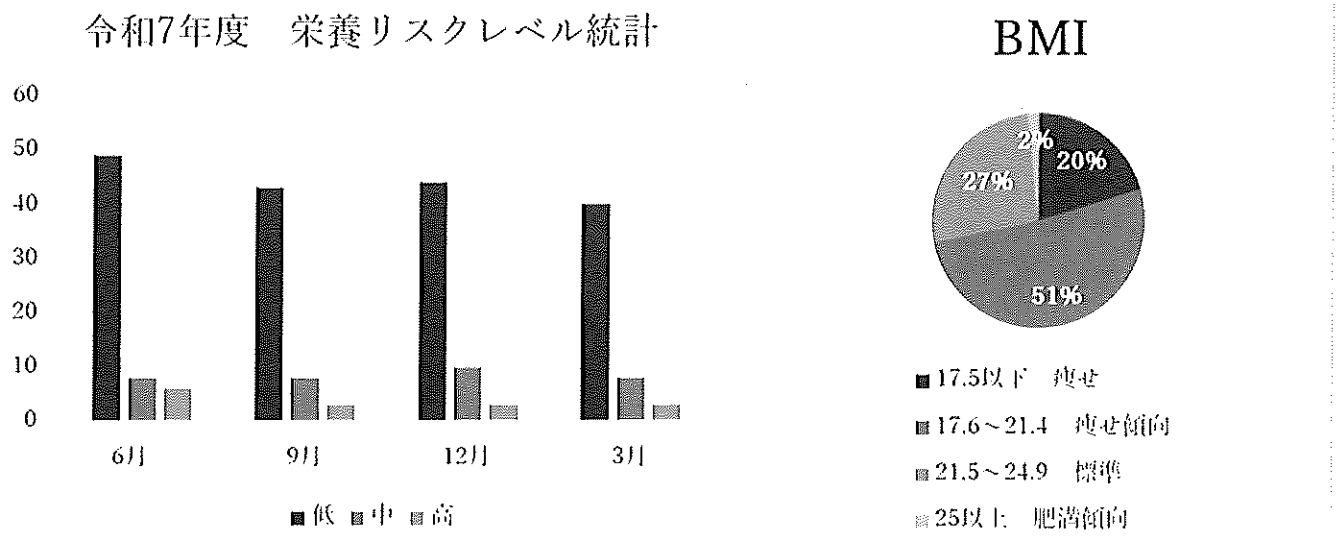
図－１　食事形態割合



表－3　栄養摂取の状況

	エネルギー	蛋白質	脂肪	Ｃａ	ＶＡ	VB_1	VB_2	ＶＣ
平　均	1365	59.7	37.9	631	694	1.0	1.1	100

図－2　栄養ケア・マネジメント　リスクレベル統計



② 新鮮な食材による美味しい食事の提供

手作りを基本として、新鮮な生の食材を使用し、食べやすい固さに調理。最期まで「食べる楽しみ」を持って頂けるように工夫した。また、旬の食材を使い、季節を感じて頂いた。

③ 衛生管理と安全管理

毎日食中毒と感染症の予防として手洗いや消毒を徹底し、身だしなみの点検を行い、細菌検査は月に2回実施した。厨房内での事故を予防する為に声を掛けあうように努力した。

④ 非常食の管理

災害時に備え、防災倉庫に食品を確保し、賞味期限の近い食品においては献立で使用した。また食品以外に使い捨て食器などを補充した。

④職員の質の向上

給食委員会を年 4 回実施。多職種が参加して献立に入れる新メニューの試食や意見交換会、感染症についての研修や歯科医師主催の口腔ケアと食事介助の方法など、多岐にわたり学習した。

表－4 給食委員会 施設内研修会

月	題 目	内 容	体 験	協賛
7月	新メニューの試食会	献立に入れる予定の食品を職員に試食してもらい、意見をもらう	内部研修	
8月	感染症と食中毒について	感染症と食中毒予防について学ぶ	内部研修	
9月	口腔ケアと食事介助について	歯科医師主催で正しいケア方法を学ぶ	内部研修	やばしら歯科
12月	感染症予防について	感染症予防について学ぶ	内部研修	

8. 介護職員業務時間割り表

日勤者の仕事(早番)

7：００～８：００	当直者より申し送り・水分補給・食堂誘導・休憩(15分)
８：００～９：００	食事介助・口腔ケア・
９：００～１０：００	朝礼(全体)・オムツ交換・トイレ誘導
１０：００～１０：３０	水分補給
１０：３０～１１：３０	クラブ活動及びふれあいの時間・休憩(15分)
１１：３０～１２：００	食堂への誘導
１２：００～１３：００	昼食・休憩(1時間)
１３：００～１３：４５	オムツ交換・トイレ誘導
１３：４５～１６：００	クラブ・行事・おやつ
16:00	業務終了

日勤者の仕事(準中番)

８：００～９：００	食事介助・口腔ケア
９：００～１０：００	オムツ交換・トイレ誘導
１０：００～１０：３０	水分補給
１０：３０～１１：３０	クラブ活動及びふれあいの時間・休憩(15分)
１１：３０～１２：００	食堂への誘導
１２：００～１３：００	昼食・休憩(1時間)
１３：００～１３：４５	オムツ交換・トイレ誘導
１３：４５～１６：００	クラブ・行事・おやつ
１６：００～１７：００	日誌記入・食堂準備・休憩(15分)
17:00	業務終了

日勤者の仕事(中番)

１０：００～１０：３０	朝礼(特養)・水分補給
１０：３０～１１：３０	クラブ活動及びふれあいの時間・休憩(15分)
１１：３０～１２：００	昼食準備・食堂への誘導
１２：００～１３：００	遅番への申し送り・配膳・食事介助
１３：００～１３：４５	昼食・休憩(45分)
１３：４５～１６：００	特浴介助(月・火・木・金)・おやつ・クラブ・行事・他
１６：００～１６：３０	休憩(30分)
１６：３０～１７：３０	オムツ交換・トイレ誘導・ふれあいの時間・日誌記入
１７：３０～１８：００	夕食準備・食堂への誘導
１８：００～１９：００	当直者への申し送り・配膳・食事介助・後片付け・ベット誘導
19:00	業務終了

日勤者の仕事(遅番)

１２：００～１３：００	業務開始・申し送り・食事介助・後片付け・口腔ケア
１３：００～１３：３０	休憩(30分)
１３：３０～１５：３０	特浴介助・おやつ・洗濯番・クラブ・行事
１５：３０～１６：００	休憩(30分)
１６：００～１７：００	オムツ交換・トイレ誘導・ポータブル洗浄
１７：００～１７：３０	ふれあいの時間
１７：３０～１８：００	食堂への誘導・夕食の準備
１８：００～１８：３０	休憩(30分)
１８：３０～１９：００	食堂後片付け・口腔ケア・ベットへの誘導
１９：００～２０：３０	一般浴・リフト浴介助
２０：３０～２１：００	浴室内清掃
21:00	業務終了

当直者の仕事

１８：００～１８：３０	業務開始・申し送り・配膳・食事介助
１８：３０～１９：００	食堂後片付け・ベット誘導・トイレ誘導
１９：００～２０：３０	オムツ交換
２０：３０～２１：００	就寝前投薬・検温・見まわり・消灯
２１：００～２４：００	職員食事・寮母室掃除・ケース記録記入
０：００～０：３０	オムツ交換・トイレ誘導・見まわり
０：３０～３：００	休憩(各階毎45分交代制)
３：００～５：００	見まわり・オムツ交換・トイレ誘導
５：００～６：００	オムツ交換・ポータブルチェック
６：００～７：００	起床コール・カーテン開け・洗面介助・顔拭き
７：００～７：３０	検温・水分補給・休憩(各階15分交代制)
７：３０～８：００	食堂への誘導・朝食の準備
８：００～８：３０	配膳・食事介助・薬配布
８：３０～９：００	食堂後片付け・ベット誘導
９：００～１０：００	トイレ誘導・夜勤業務日誌記入
10:00	業務終了

＊月曜～土曜日・・・・・・・・・・・・・18:30～20:30　(一般浴・リフト浴)
＊月・火・木・金・・・・・・・・・・・・・13:45～16:00　(特浴)

9. 年間主要行事実施表

4月	・開園記念日 ・新聞発行 ・花まつり ・寿司の日 ・出前の日 ・健康診断(入所者・職員)	・口腔ケア会議 ・リスク・身体拘束廃止・虐待防止委員会 ・給食委員会	10月	・新聞発行 ・昼食行楽弁当 ・十五夜　お月見 ・遠足(水元公園)	・口腔ケア会議 ・リスク・身体拘束廃止・虐待防止委員会 ・看取り委員会 ・生産性向上委員会 ・協力医療機関話し合い ・インフルエンザ予防接種
5月	・端午の節句 ・菖蒲湯 ・喫茶コーナー(AL) ・園庭昼食会 ・河原塚小学校運動会見学	・口腔ケア会議 ・生産性向上委員会 ・リスク・身体拘束廃止・虐待防止委員会	11月	・紅葉狩り ・喫茶コーナー ・防災訓練 ・やきいも(雨天おやつ提	・感染症対策委員会 ・口腔ケア会議 ・リスク・身体拘束廃止・虐待防止委員会
6月	・誕生会(松戸市消防音楽隊) ・レク大会 ・口腔ケア会議 ・リスク・身体拘束廃止・虐待防止委員会		12月	・ゆず湯 ・クリスマス会 ・餅つき大会	・口腔ケア会議 ・リスク・身体拘束廃止・虐待防止委員会 ・防災訓練
7月	・新聞発行 ・七夕祭り ・喫茶コーナー	・口腔ケア会議 ・リスク・身体拘束廃止・虐待防止委員会	1月	・初詣 ・寿司の日 ・新聞発行	・口腔ケア会議 ・リスク・身体拘束廃止・虐待防止委員会 ・生活支援課実態調査 ・BCP訓練(災害・机上)
8月	・誕生会 ・お盆供養 ・流しそうめん ・園庭花火大会	・口腔ケア会議 ・リスク・身体拘束廃止・虐待防止委員会	2月	・節分・豆まき	・口腔ケア会議 ・リスク・身体拘束廃止・虐待防止委員会
9月	・お彼岸供養 ・梨狩り	・口腔ケア会議 ・防災訓練 ・リスク・身体拘束廃止・虐待防止委員会	3月	・ひな祭り ・お彼岸供養 ・お花見昼食会 ・防災訓練 ・さくら祭り見学	・口腔ケア会議 ・感染症対策委員会 ・リスク・身体拘束廃止・虐待防止委員会 ・安全委員会

(AL)・・・・アルコール付の行事です。

月間定例行事

※　主任会議(月1回)
※　給食・職員会議(月1回)
※　各委員会(リスク・身体拘束廃止・虐待防止)毎月
　　(給食)年4回
※　口腔ケア会議(月1回最終金曜)
※　音楽療法(第1・第3日曜日)
※　サービス担当者会議(月1回)
※　茶道クラブ(第3月曜日)
※　華道クラブ(9月・12月)
※　喫茶コーナー(年4回)
※　理美容(毎週火曜日)
※　介護相談員(2ヶ月に1回)
※　介護主任・副主任ミーティング(毎月1回)

その他
●処遇会議(各フロアー毎に不定期・必要時個別)
●新聞発行(年4回－4月・7月・10月・1月)
●一般浴掃除(毎週水・土曜日)
●一般浴業者清掃(年4回)

週間予定表

	基本週課	その他
月	特浴　リネン交換 夜間浴	嘱託医回診・やばしら歯科往 第3　茶道クラブ(PM)
火	特浴	精神科嘱託医回診(2、4週)
水	特浴 夜間浴	
木	特浴 夜間浴	
金	特浴	やばしら歯科往診
土	夜間浴	
日	入れ歯消毒	音楽療法(第1・3 PM)

※特浴・・・・・・・・・・・・・・・・・・・13:45～16:00
　夜間浴(一般浴・リフト浴)・・・18:30～20:30
※リネン交換は時間があるときに随時行う

10. 令和7年度　年間事業報告書

４　月　の　報　告

		施設全体・事務	会議・施設内研修	特養行事・クラブ	医務室
1	火	開園記念日・永年勤続者表彰式		理美容	
2	水		主任運営会議		
3	木				
4	金				やばしら歯科往診
5	土				
6	日				
7	月				Dr回診・やばしら歯科往診
8	火		技能実習生介護の日本後研	花まつり・理美容	松戸診療所往診
9	水		給食職員会議		
10	木				
11	金			2Fミールラウンド	やばしら歯科往診
12	土		サービス担当者会議		
13	日				
14	月	産業医来園		介護相談員	Dr回診・やばしら歯科往診
15	火			理美容	
16	水	職員健康診断　1日目			入所者X-P撮影
17	木	職員健康診断　2日目			
18	金	県完了検査		3F・新館ミールラウンド	やばしら歯科往診
19	土				
20	日			音楽療法	
21	月			茶道クラブ	Dr回診・やばしら歯科往診
22	火		技能実習生介護の日本後研	理美容	松戸診療所往診
23	水				
24	木	タフカ			
25	金		経口維持カンファレンス		やばしら歯科往診
26	土				
27	日				
28	月		主・副ミーティング・リスク等委員	出前の日	Dr回診・やばしら歯科往診
29	火	昭和の日		理美容	
30	水		給食委員会	お寿司の日	
31	×				

５　月　の　報　告

		施設全体・事務	会議・施設内研修	特養行事・クラブ	医務室
1	木				
2	金			しょうぶ湯	やばしら歯科往診
3	土	憲法記念日			
4	日	みどりの日		音楽療法	
5	月	こどもの日			Dr回診
6	火	振替休日		理美容	
7	水		主任運営会議		
8	木				
9	金			2Fミールラウンド	やばしら歯科往診
10	土				
11	日				
12	月				Dr回診・やばしら歯科往診
13	火	MCA無線訓練	技能実習生介護の日本語研	理美容	松戸診療所往診
14	水		給食・職員会議		
15	木				
16	金			3F新館ミールラウンド	やばしら歯科往診
17	土				
18	日			音楽療法	
19	月			茶道クラブ	Dr回診・やばしら歯科往診
20	火			理美容	
21	水				
22	木				
23	金			河原塚小学校運動会見学	やばしら歯科往診
24	土			喫茶コーナー	
25	日				
26	月		生産性向上委員会		Dr回診・やばしら歯科往診
27	火	監事監査		理美容	松戸診療所往診
28	水			遠足（水元公園・しばられ地蔵）	
29	木	理事会		松戸市長選挙不在者投票	
30	金		主・副ミーティング・リスク等委員会・経口維持カンファレンス		やばしら歯科往診
31	土				

６ 月 の 報 告

		施設全体・事務	会議・施設内研修	特養行事・クラブ	医務室
1	日			音楽療法	
2	月				Dr回診・やばしら歯科往診
3	火			理美容	
4	水		主任運営会議		
5	木				
6	金				
7	土				
8	日				
9	月	産業医来園	介護相談員		Dr回診・やばしら歯科往診
10	火		技能実習生介護の日本語研	理美容	松戸診療所往診
11	水		給食・職員会議		
12	木		サービス担当者会議		
13	金			2Fミールラウンド	やばしら歯科往診
14	土	評議員会・理事会			
15	日			音楽療法	
16	月			茶道クラブ	Dr回診・やばしら歯科往診
17	火			理美容	
18	水				
19	木				
20	金			3F新館ミールラウンド	やばしら歯科往診
21	土				
22	日				
23	月				Dr回診・やばしら歯科往診
24	火		技能実習生介護の日本語研	理美容	松戸診療所往診
25	水				
26	木	タフカ			
27	金		経口維持カンファレンス		やばしら歯科往診
28	土				
29	日				
30	月		主・副ミーティング、リスク等委員会		
31	×				

７ 月 の 報 告

		施設全体・事務	会議・施設内研修	特養行事・クラブ	医務室
1	火			理美容	
2	水		サービス担当者会議		
3	木		主任運営会議		
4	金				やばしら歯科往診
5	土				
6	日			音楽療法	
7	月				Dr回診・やばしら歯科往診
8	火	MCA無線訓練		理美容	松戸診療所往診
9	水		給食・職員会議		
10	木				
11	金			2Fミールラウンド	やばしら歯科往診
12	土				
13	日			レク大会	
14	月			参議院議員選挙不在者投票	Dr回診・やばしら歯科往診
15	火				
16	水				
17	木				
18	金			3F新館ミールラウンド	やばしら歯科往診
19	土				
20	日				
21	月	海の日		茶道クラブ	Dr回診
22	火		技能実習生介護の日本語研	理美容	松戸診療所往診
23	水				
24	木				
25	金		経口維持カンファレンス		やばしら歯科往診
26	土			喫茶コーナー	
27	日			音楽療法	
28	月	千葉県指導監査	主副ミーティング・リスク等委員会		Dr回診・やばしら歯科往診
29	火			理美容	
30	水				
31	木				

８ 月 の 報 告

		施設全体・事務	会議・施設内研修	特養行事・クラブ	医務室
1	金				やばしら歯科往診
2	土				
3	日			音楽療法	
4	月		介護相談員		Dr回診・やばしら歯科往診
5	火		技能実習生介護の日本語研修		
6	水		主任運営会議		
7	木				
8	金			2Fミールラウンド	やばしら歯科往診
9	土		サービス担当者会議		
10	日				
11	月	山の日			Dr回診
12	火		生産性向上・業務改善委員会	理美容	
13	水			お盆供養	
14	木				
15	金				
16	土				
17	日			音楽療法	
18	月	産業医来園		茶道クラブ	Dr回診・やばしら歯科往診
19	火		技能実習生介護の日本語研	理美容	
20	水		給食・職員会議	園庭花火大会	
21	木				
22	金			3F新館ミールラウンド	やばしら歯科往診
23	土				
24	日				
25	月				Dr回診・やばしら歯科往診
26	火		技能実習生評価試験（初級）	理美容	松戸診療所往診
27	水				
28	木				
29	金		経口維持カンファレンス		やばしら歯科往診
30	土				
31	日				

９ 月 の 報 告

		施設全体・事務	会議・施設内研修	特養行事・クラブ	医務室
1	月				Dr回診・やばしら歯科往診
2	火		技能実習生介護の日本語研	理美容	
3	水		主任運営会議		
4	木				
5	金				やばしら歯科往診
6	土	防災訓練			
7	日			音楽療法	
8	月				Dr回診・やばしら歯科往診
9	火			理美容	松戸診療所往診
10	水		給食・職員会議		
11	木				
12	金			2Fミールラウンド	やばしら歯科往診
13	土			華道クラブ	
14	日			音楽療法	
15	月	敬老の日	敬老会（慰問　歌手高城靖雄様）		Dr回診
16	火		技能実習生介護の日本語研	理美容	
17	水	介護保険指定事業者集団指導			
18	木				
19	金			3F新館ミールラウンド	やばしら歯科往診
20	土			お彼岸供養	
21	日				
22	月				Dr回診・やばしら歯科往診
23	火	秋分の日		理美容	
24	水		梨狩り		
25	木				
26	金		経口維持カンファレンス		やばしら歯科往診
27	土				
28	日				
29	月		主・副ミーティング・リスク等委員会・入所検討委員会		Dr回診・やばしら歯科往診
30	火			理美容	松戸診療所往診
31	×				

１０月の報告

		施設全体・事務	会議・施設内研修	特養行事・クラブ	医務室
1	水		主任運営会議・感染症対策委員会		
2	木				
3	金				やばしら歯科往診
4	土				
5	日			音楽療法	
6	月	十五夜　お月見	介護相談員		Dr回診・やばしら歯科往診
7	火		技能実習生介護の日本語研	理美容	
8	水		給食・職員会議		
9	木				
10	金			3F新館ミールラウンド	やばしら歯科往診
11	土		看取り委員会		
12	日			音楽療法	
13	月	スポーツの日			Dr回診
14	火	MCA無線訓練		理美容	松戸診療所往診
15	水				
16	木				
17	金			2Fミールラウンド	やばしら歯科往診
18	土				
19	日				
20	月		生産性向上委員会	茶道クラブ	Dr回診・やばしら歯科往診
21	火		技能実習生介護の日本語研	理美容	
22	水		協力医療機関連携会議		
23	木				
24	金				やばしら歯科往診
25	土				
26	日				
27	月		口腔ケア歯科研修		Dr回診・やばしら歯科往診
28	火		口腔ケア加算会議	理美容	松戸診療所往診
29	水	夜勤者健康診断・職員インフルエンザ予防接種			
30	木		主・副ミーティング	遠足（水元公園）	
31	金		経口維持カンファレンス		やばしら歯科往診

１１月の報告

		施設全体・事務	会議・施設内研修	特養行事・クラブ	医務室
1	土				
2	日			音楽療法	
3	月	文化の日			Dr回診
4	火		技能実習生介護の日本語研	理美容	
5	水		主任運営会議		
6	木			本館・新館3Fコロナクラスター発生	
7	金				やばしら歯科往診
8	土				
9	日				
10	月				
11	火				松戸診療所往診
12	水				
13	木				
14	金				
15	土				
16	日				
17	月				Dr回診
18	火		技能実習生介護の日本語研修		
19	水				
20	木				
21	金			2Fミールラウンド	やばしら歯科往診
22	土			クラスター終息	
23	日	勤労感謝の日			
24	月	振替休日			
25	火				松戸診療所往診
26	水		給食職員会議		やばしら歯科往診
27	木	理事会			
28	金		経口維持カンファレンス		やばしら歯科往診
29	土		主副ミーティング・リスク等委員会	紅葉狩り	
30	日				
31	×				

１２月の報告

		施設全体・事務	会議・施設内研修	特養行事・クラブ	医務室
1	月		介護相談員		Dr回診・やばしら歯科往診
2	火		技能実習生介護の日本語研修		
3	水		主任運営会議・技能実習生専門級試験		
4	木				
5	金				やばしら歯科往診
6	土	防災訓練			
7	日				
8	月				Dr回診・やばしら歯科往診
9	火			理美容	松戸診療所往診
10	水		給食・職員会議		
11	木				
12	金			2Fミールラウンド	やばしら歯科往診
13	土				
14	日			音楽療法	
15	月			茶道クラブ	Dr回診・やばしら歯科往診
16	火		技能実習生介護の日本語研	理美容	
17	水			理美容	
18	木				
19	金			ゆず湯　3F新館ミールラウン	やばしら歯科往診
20	土				
21	日			音楽療法	
22	月	冬至			Dr回診・やばしら歯科往診
23	火		安全委員会	理美容	松戸診療所往診
24	水			クリスマス会	
25	木				
26	金		経口維持カンファレンス		やばしら歯科往診
27	土			餅つき大会	
28	日				
29	月		主・副ミーティング・リスク等委員会		
30	火			華道クラブ	
31	水	大晦日			

１月の報告

		施設全体・事務	会議・施設内研修	特養行事・クラブ	医務室
1	木	元旦		初詣	
2	金			初詣	
3	土				
4	日				
5	月				Dr回診・やばしら歯科往診
6	火			理美容	
7	水		主任運営会議		
8	木				
9	金			2Fミールラウンド	やばしら歯科往診
10	土				
11	日				
12	月	成人の日			Dr回診
13	火			理美容	松戸診療所往診
14	水		給食・職員会議		
15	木				
16	金			3F新館ミールラウンド	やばしら歯科往診
17	土				
18	日				
19	月			茶道クラブ	Dr回診・やばしら歯科往診
20	火		職員会議	理美容	
21	水				
22	木				
23	金				やばしら歯科往診
24	土				
25	日				
26	月		生活支援課実態調査		Dr回診・やばしら歯科往診
27	火			理美容	松戸診療所往診
28	水	BCP訓練（災害・机上）	主・副ミーティング・リスク等委員会		
29	木			お寿司の日	
30	金		経口維持カンファレンス		やばしら歯科往診
31	土				

２ 月 の 報 告

		施設全体・事務	会議・施設内研修	特養行事・クラブ	医務室
1	日				
2	月		介護相談員		Dr回診・やばしら歯科往診
3	火	節分・MCA無線訓練	外国人技能実習生調査	理美容・衆議院議員選挙不在者投票	
4	水	災害支援シュミレーション訓練	主任運営会議		
5	木				
6	金				やばしら歯科往診
7	土	理事会			
8	日				
9	月				Dr回診・やばしら歯科往診
10	火			理美容	松戸診療所往診
11	水	建国記念日	給食職員会議		
12	木				
13	金			2Fミールラウンド	やばしら歯科往診
14	土		サービス担当者会議・第二合同主副ミーティング		
15	日			音楽療法	
16	月	産業医来園	相談員会議	茶道クラブ	Dr回診・やばしら歯科往診
17	火			理美容	
18	水				
19	木				
20	金			3F新館ミールラウンド	やばしら歯科往診
21	土				
22	日				Dr回診
23	月	天皇誕生日・理事会			
24	火			理美容	松戸診療所往診
25	水		主副ミーティング・リスク等委員会		
26	木	タフカ			
27	金		経口維持カンファレンス		やばしら歯科往診
28	土				
29	×				

３ 月 の 報 告

		施設全体・事務	会議・施設内研修	特養行事・クラブ	医務室
1	日			音楽療法	
2	月				Dr回診・やばしら歯科往診
3	火			ひな祭り会（慰問　平音会）・理美容	
4	水		主任運営会議		
5	木				
6	金			2Fミールラウンド	やばしら歯科往診
7	土				
8	日				
9	月				Dr回診・やばしら歯科往診
10	火			理美容	松戸診療所往診
11	水		給食職員会議		
12	木				
13	金			3F新館ミールラウンド	やばしら歯科往診
14	土				
15	日			音楽療法	
16	月			茶道クラブ	Dr回診・やばしら歯科往診
17	火			理美容	
18	水	防災訓練（夜間想定）			
19	木				
20	金	春分の日			
21	土			お彼岸供養	
22	日	防災訓練（夜間想定）			
23	月				Dr回診・やばしら歯科往診
24	火			理美容	松戸診療所往診
25	水	理事会		お花見昼食会（天候不良、屋内）	
26	木				
27	金	評議員会	主・副ミーティング・リスク等委員会・経口維持カンファレンス・口腔ケア研修		やばしら歯科往診
28	土				
29	日			国分川桜まつり見学	
30	月				
31	火			理美容	

11. 施設利用状況

①実施機関別利用者数　（R8 . 3 . 31 ）

実施機関	男	女	合計
松戸市	15	51	69
市川市	0	2	3
流山市	0	1	1
鎌ヶ谷市	0	1	1
船橋市	0	1	1
白井市	0	1	1
計	15	57	72

②入所者の年齢構成　（R8 . 3 . 31 ）

	男	女	計
64未満	0	0	0
65～69	1	0	1
70～74	3	2	5
75～79	1	7	8
80～84	3	14	17
85～89	5	17	22
90～94	1	11	12
95～99	1	4	5
100歳以上	0	2	2
計	15	57	72

男性平均年齢　82. 0歳
女性平均年齢　86. 5歳

③介護度別入所者状況

	本館2階		本館3階		新館2階		新館3階					年間延べ人数
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	合計	365x76=27.740
介護1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
介護2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
介護3	1	3	5	10	0	3	1	2	7	18	25	8,529
介護4	1	4	1	4	0	3	0	5	2	16	18	7,588
介護5	2	9	2	7	0	2	2	5	6	23	29	10,766
合計	4	16	8	21	0	8	3	12	15	57	72	26,518

平均介護度　4.06　年間稼働率　95.59%

④入退所

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
月初日在所者数	74	76	76	75	75	75	74	72	73	72	74	72
月初日新入所者数	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
月初日退所者数	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0
月初日在所者実数	74	76	76	75	75	75	73	71	73	72	74	72
2日～末日までの新入所者数	2	0	0	1	0	0	1	4	2	2	2	1
2日～末日までの退所者数	0	0	1	1	0	2	2	2	3	0	4	1
月末日在所者実数	76	76	75	75	75	73	72	73	72	74	72	72

⑤退所日とその理由

	退所日	性別	年齢	介護度	退所理由	在所期間
1	R7.6.28	男	93	4	死亡(看取り)	6 年 1 0 ヶ 月
2	R7.7.20	女	91	3	死亡(看取り)	2 年 1 0 ヶ 月
3	R7.9.5	女	78	4	死亡	1 年 0 5 ヶ 月
4	R7.9.10	女	81	5	死亡(看取り)	1 1 年 1 0 ヶ 月
5	R7.10.1	女	103	4	死亡(看取り)	4 年 0 2 ヶ 月
6	R7.10.6	女	96	5	死亡(看取り)	7 年 0 1 ヶ 月
7	R7.10.27	男	93	3	死亡(看取り)	0 年 0 9 ヶ 月
8	R7.11.1	女	87	5	死亡(看取り)	2 年 0 3 ヶ 月
9	R7.11.6	女	95	4	死亡(看取り)	4 年 1 1 ヶ 月
10	R7.11.12	男	83	5	死亡	0 年 0 6 ヶ 月
11	R7.12.11	男	66	4	療養型へ	1 年 0 4 ヶ 月
12	R7.12.18	男	92	4	死亡	3 年 0 8 ヶ 月
13	R7.12.26	女	82	4	死亡(看取り)	1 年 0 3 ヶ 月
14	R8.2.2	女	89	5	死亡	1 3 年 0 3 ヶ 月
15	R8.2.7	男	88	3	死亡	2 年 0 2 ヶ 月
16	R8.2.13	男	77	4	死亡	0 年 0 6 ヶ 月
17	R8.2.16	男	76	4	療養型へ	0 年 0 2 ヶ 月
18	R8.3.12	女	68	5	死亡	7 年 1 0 ヶ 月

12. 処遇状況

日常生活の状況

（1）自立度

	区分	人数
歩行	自立歩行	7
	杖・歩行器使用	0
	車椅子使用 自力・一部介助	29
	車椅子使用 全介助	37
食事	自分で可能	42
	一部介助	15
	全部介助	15
入浴	自分で可能	5
	一部介助	23
	全部介助	21
着脱	自分で可能	10
	一部介助	21
	全部介助	42

	区分			人数
排泄	昼間	トイレ	自分で可能	14
			介助	24
		ポータブル	自分で可能	0
			介助	0
		オムツ使用		35
	夜間	トイレ	自分で可能	6
			介助	8
		ポータブル	自分で可能	2
			介助	3
		オムツ使用		54

※おむつ使用者はトイレ・ポータブルとの重複有り

（2）入浴の実施状況

区分	特浴	リフト浴	シャトルバス	一般浴
人数	44	20	0	8
1人1週あたりの回数	2回	2回	2回	2回
時間帯（PM）	13:45～16:00	18:30～20:30	18:30～20:30 13:45～16:00	18:30～20:30

（3）オムツ交換の実施状況

	人数	定時交換
常時使用者	41	6回
夜間のみ	26	2～3回
体位交換	21	7回

（4）定時オムツ交換の時間

4:00　9:00　13:00　19:00

(1) 医療機関への入院状況　（R７．４～R８．３）

令和７年

	氏　名	性別	入院年月日	退院年月日	病　名	医療機関	延入院日数
1	T・S	女	3月17日	4月19日	食欲不振・肺炎	三和病院	19
2	H・K	女	3月21日	4月8日	右大腿骨頸部骨折	市立総合医療センター	8
3	K・M	女	4月3日	5月9日	右大腿骨転子部骨折	千葉西総合病院	37
4	O・S	女	5月21日	5月22日	頭部顔面外傷	〃	2
5	K・M	女	8月15日	8月29日	尿路感染症	〃	15
6	S・T	男	8月29日	10月8日	肺炎	市立総合医療センター	41
7	K・M	女	9月5日	9月5日	下部消化管穿孔のため永眠	〃	1
8	S・R	女	9月28日	11月24日	右大腿骨頸部骨折	千葉西総合病院	58
9	I・M	女	10月12日	10月24日	非閉塞性腸管壊死	市立総合医療センター	13
10	C・H	女	10月23日	11月5日	左上腕骨骨折	新東京和名ヶ谷病院	14
11	K・M	男	11月11日	12月2日	コロナ肺炎	一条会病院	22
12	T・K	男	11月12日	11月12日	コロナ感染症のため永眠	市立総合医療センター	1
13	H・M	男	11月14日	12月11日	介護医療院転院のため退所	市立総合医療センター	28
14	K・M	女	11月27日	12月11日	胆嚢炎・総胆管結石	〃	15

令和８年

15	K・A	女	1月24日	2月2日	誤嚥性肺炎のため永眠	千葉西総合病院	11
16	S・K	男	2月7日	2月7日	老衰のため永眠	市立総合医療センター	1
17	O・S	男	2月8日	2月13日	肺炎のため永眠	新松戸中央総合病院	6
18	A・K	女	3月12日	3月12日	急性心筋梗塞のため永眠	千葉西総合病院	1

年間延べ入院日数	18名 293日

（２）外来受診状況

（Ｒ７．４．１～Ｒ８．３．３１）

		内科	外科	脳外	乳腺外来	整形	皮膚	眼科	循環器	呼吸器	血液内科	救急	リウマチ	耳鼻科	精神	神経内科	消化器内科	歯科	合計
４月	名	9	0	1	1	4	0	1	0	1	1	1	0	1	0	0	0	41	61
	回	10	0	1	1	6	0	1	0	1	3	1	0	1	0	0	0	98	123
５月	名	11	0	0	0	2	0	1	0	1	1	2	1	2	1	0	0	46	68
	回	12	0	0	0	2	0	2	0	1	3	2	1	2	1	0	0	111	137
６月	名	5	0	0	0	2	4	1	0	3	1	0	0	0	0	0	0	48	64
	回	5	0	0	0	2	7	3	0	3	1	0	0	0	0	0	0	121	142
７月	名	1	0	1	1	3	1	2	1	2	1	0	1	0	0	0	0	47	61
	回	2	0	1	1	4	1	2	1	2	1	0	1	0	0	0	0	100	116
８月	名	2	0	0	0	3	2	1	1	0	0	2	0	0	0	0	0	50	61
	回	3	0	0	0	3	6	1	1	0	0	2	0	0	0	0	0	113	129
９月	名	7	0	0	0	1	2	0	0	1	1	2	0	0	0	0	0	49	63
	回	7	0	0	0	2	8	0	0	1	1	2	0	0	0	0	0	124	145
１０月	名	4	1	0	0	3	3	2	1	0	0	2	0	0	0	0	0	49	65
	回	4	1	0	0	3	6	2	1	0	0	2	0	0	0	0	0	123	142
１１月	名	34	1	0	0	1	2	0	1	0	1	3	0	0	0	0	1	43	87
	回	40	1	0	0	1	2	0	1	0	1	3	0	0	0	0	1	52	102
１２月	名	5	0	0	0	5	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	42	54
	回	5	0	0	0	8	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	121	136
１月	名	2	0	0	1	3	2	0	0	0	2	1	0	2	0	0	0	47	60
	回	2	0	0	1	4	2	0	0	0	2	1	0	2	0	0	0	110	124
２月	名	3	0	0	0	3	3	0	2	0	0	2	0	0	0	0	0	47	60
	回	3	0	0	0	6	3	0	2	0	0	2	0	0	0	0	0	115	131
３月	名	2	0	0	0	2	2	0	0	0	1	1	0	1	0	1	1	44	55
	回	2	0	0	0	2	3	0	0	0	1	1	0	1	0	1	2	115	128
合計	名	85	2	2	3	32	21	9	6	8	10	16	2	6	1	1	2	553	759
	回	95	2	2	3	43	38	12	6	8	14	16	2	6	1	1	3	1303	1555

合　計	759　　名	1555　　回

入所者の身長・体重の状況

Ｒ８．３．３１現在在籍者７２名

〔男　性１５名
　女　性５７名〕

①　身　長

単位（cm）	男	女	合　計
１２０～１２５	0	1	1
１２６～１３０	0	0	0
１３１～１３５	0	2	2
１３６～１４０	0	6	6
１４１～１４５	0	16	16
１４６～１５０	1	18	19
１５１～１５５	2	8	10
１５６～１６０	5	4	9
１６１～１６５	5	1	6
１６６～１７０	2	0	2
１７１～１７５	0	0	0
１７６～１８０	0	0	0
合　計	15	56	71

②　体　重

単位（kg）	男	女	合　計
２５～３０	0	1	1
３１～３５	0	10	10
３６～４０	1	12	13
４１～４５	2	12	14
４６～５０	4	12	16
５１～５５	5	4	9
５６～６０	3	3	6
６１～６５	0	2	2
６６～７０	0	0	0
７１～７５	0	0	0
合　計	15	56	71

体重増減状況（Ｒ７年３月の体重－Ｒ８年３月の体重）

単位（kg）	男	女	合計
－５以上	5	9	14
－４	2	5	7
－３	0	6	6
－２	2	7	9
－１	0	9	9
±０	2	7	9
＋１	2	5	7
＋２	1	4	5
＋３	0	1	1
＋４	1	1	2
＋５以上	0	2	2
合　計	15	56	71

（途中入所者も含む）

※１名測定時不在

クラブ活動の状況

（R7．4～R8．3）

	茶道クラブ				音楽療法				華道クラブ	
	回数	入所者数	SS	合計	回数	入所者数	SS	合計	回数	入所者数
4月	1	33	0	33	2	73	12	85	0	0
5月	1	32	0	32	2	86	12	98	0	0
6月	1	28	0	28	2	68	4	72	0	0
7月	1	33	0	33	2	77	9	86	0	0
8月	1	35	0	35	2	95	12	107	0	0
9月	0	0	0	0	2	82	20	102	1	4
10月	1	32	0	32	2	85	7	92	0	0
11月	0	0	0	0	1	37	6	43	0	0
12月	1	33	0	33	2	98	8	106	1	4
1月	1	36	0	36	0	0	0	100	0	0
2月	1	35	0	35	1	41	5	46	0	0
3月	1	36	0	36	2	80	9	89	0	0
合計	10	333	0	333	20	822	104	1026	2	8

入所者 1，223人 ＋ SS 104人　合計 1，327人

13. 家族の状況

(1)外泊の状況　　(R7.4.1～R 8.3.31)

月	件 数	内　　容
4月	0	
5月	1	5/17～18櫻井様
6月	0	
7月	0	
8月	0	
9月	0	
10月	0	
11月	0	
12月	0	
年末年始	2	12/29～櫻井様、12/31～1/1森沢
1月	0	
2月	0	
3月	0	

[平均外泊日数　2日]

外泊回数	人数
なし	70
1回	1
2回	1
3回	0
4回	0
5回	0
計	72

※R8. 3. 31現在　在籍者

(2)外出の状況

月	件 数
4月	0
5月	0
6月	0
7月	1
8月	0
9月	0
10月	0
11月	1
12月	0
1月	5
2月	1
3月	1
合計	9

(3)全家族月別面会状況

月	延べ回数	前年度回数増減
4月	35	6
5月	55	17
6月	46	11
7月	58	24
8月	50	6
9月	47	8
10月	55	9
11月	25	-32
12月	56	5
1月	51	-1
2月	62	14
3月	61	4
合計	601	71

＊Web面会含む

(4)年間面会回数別状況

週2回以上の面会 (年間71回以上)	0
週1回ペースの面会 (年間41～70回)	5
月2～3回ペースの面会 (年間21～40回)	4
月1回ペースの面会 (年間12～20回)	6
2ヶ月に1回ペースの面会 (年間6～11回)	9
年間6回未満の面会 (年間1～5回)	36
面会なし	12
合計	72

14. 身体障害者等手帳所持状況

(1)等級別人数

	男	女	合計
1 級	2	0	2
2 級	2	1	3
3 級	1	0	1
4 級	0	2	2
その他	0	0	0
合計	5	2	7

(2)障害の種類別人数

	男	女	合計
視覚障害	0	0	0
機能障害(体幹)	0	0	0
(四肢)	0	0	0
(右上下肢)	0	0	0
(左上下肢)	1	0	1
(両上肢)	1	0	1
(両下肢)	2	0	2
(右上肢)	1	0	1
(右下肢)	1	1	2
(両上下肢)	0	0	0
両上下肢機能障害及び直腸機能	0	1	1
関節機能全廃	0	0	0
心臓機能障害	1	0	1
音声・言語機能喪失	1	1	2
合計	8	3	11

15. ショートステイ利用状況

（ R7 ・ 4 ～ R8 ・ 3 ）

	4 月		5 月		6 月		7 月	
	利用人数	延べ日数	利用人数	延べ日数	利用人数	延べ日数	利用人数	延べ日数
要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援2	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護1	1	30	1	4	2	9	1	1
要介護2	4	41	8	65	7	57	5	16
要介護3	5	82	11	109	10	73	11	103
要介護4	2	59	6	91	5	92	7	105
要介護5	4	47	1	31	2	31	3	74
合　計	16	259	27	300	26	262	27	299
利用率	61.67%		69.12%		62.38%		68.89%	

	8 月		9 月		10 月		11 月	
	利用人数	延べ日数	利用人数	延べ日数	利用人数	延べ日数	利用人数	延べ日数
要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援2	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護1	3	5	0	0	1	3	2	4
要介護2	5	15	2	4	3	20	4	8
要介護3	11	125	10	136	5	60	7	85
要介護4	6	105	8	113	8	119	9	111
要介護5	5	59	2	41	3	43	3	48
合　計	30	309	22	294	20	245	25	256
利用率	71.20%		70.00%		56.45%		60.95%	

	12 月		1 月		2 月		3 月	
	利用人数	延べ日数	利用人数	延べ日数	利用人数	延べ日数	利用人数	延べ日数
要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援2	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護1	3	14	2	12	2	9	0	0
要介護2	4	20	2	12	4	20	3	18
要介護3	7	79	9	105	8	155	9	210
要介護4	8	127	5	109	5	75	5	83
要介護5	3	41	3	17	2	17	1	19
合　計	25	281	21	255	21	276	18	330
利用率	64.75%		58.76%		70.40%		76.04%	

年間延べ利用者数	278 人	年間延べ利用日数	3.366 日
年間実質利用者数	206 人	年間利用率	65.87 %

16. 職員研修の状況

施設外研修（特別養護老人ホーム）

実施年月日	研修名	内容	対象者	人数
4月24日	R7年度　松戸市特連協　総会	●特連協　総会	矢野久芳	1
5月27日	R7年度県高齢協定時総会　第1回臨時総会	●総会　理事会	矢野久芳	1
5月29日	松戸保健所集団給食協議会R7年度総会	●総会	佐藤清子 松田明実	2
6月9日	R7年度県経営協総会	●総会	矢野久芳	1
6月12日	社会保障制度説明会	●説明会	城津　武	1
6月18日	R7年度県共助会総会　長期在籍会員顕彰式	●長期在籍会員顕彰式　総会	矢野久芳 鈴木さち	2
	R7年度松戸市緊急ヘルプネットワーク会議	●緊急ヘルプネットワーク会議	加藤詠子	1
6月23日	退職システムについての運用説明会	●説明会	島　英夫	1
6月23日～9月12日のうち5日間	R7年度介護支援専門員専門研修過程Ⅱ・更新研修後期　W1コース	●Web講義動画、eラーニング、Zoomによるオンタイム研修	加藤詠子	1
6月24日	松戸保健所管内集団給食協議会55周年記念講演会	●講演会	飯塚亜紀子	1
7月2日	R7年度県高齢協新規採用職員合同研修会	●講義	喜久里望	1
7月22日	2025年度メンタルヘルス講習会	●ソウェルクラブメンタルヘルス講習会【一般職向け】	寒川裕佳	1
8月22日	高齢者施設での虐待防止に関する研修会	●高齢者施設向け虐待防止研修	門田しず江 ドー　ティ　フオン	2
9月17日	R7年度第1回東葛ブロック会議	●講演、事例報告	矢野久芳	1
10月4日	松戸市医療ソーシャルワーカー連絡協議会交流会	●介護保険施設と医療機関の機能理解と相互交流	加藤詠子 酒井央日	2
10月9日	2025年度カスタマーハラスメント防止講習会	●ソウェルクラブカスタマーハラスメント講習会【全職員向け】	長谷川立憲	1
10月10日	R7年度松戸市防火・防災協会視察研修会	●視察（鉄道博物館、首都圏外郭放水路）視察	矢野久芳	1
11月11日	第26回県高齢者福祉研究大会	●研究発表会	飯沼由美	1
11月27日	松戸市特連協　第2回職員研修会	●中堅職員のためのOJT基礎講座	小林由美 グルン　ラム　バハドゥル	2
12月3日	県社会保険協会　R7年度事務講習会	●講習	島英夫	1
1月30日	県高齢協　栄養職員研修会	●Zoom講習会	飯塚亜紀子	1
2月4日	照合省略事務担当者講習会	●講習会	島英夫	1
	納付金制度説明会	●説明会		1
2月8日～9日	松戸市特連協　施設長研修会	●「熱海市伊豆山土石流災害」等視察	矢野久芳	1
2月19日	県高齢協　R7年度施設長及び事務担当者研修	●講義	矢野久芳	2
3月9日	県共助会　R7年度第4回理事会	●理事会	矢野久芳	1
	R7年度第2回　東葛ブロック会議	●講演会、懇親会	矢野久芳	1
3月24日	社会福祉法人会計実務研修(松戸市主催)	●講義(理事長対象)	矢野久芳	1
3月30日	R7年度県包在協第2回理事会	●理事会	矢野久芳	1

施設外研修（デイ・サービス）

実施年月日	研修名	内容	対象者	人数
5月27日	R7年度県デイ協第1回総会	●総会	矢野久芳	1
7月4日	安全運転管理者講習	●講習会	養田良隆	1
11月7日	2025年度ハラスメント防止講習会	●ソウェルクラブハラスメント防止講習会【一般職員向け】	渡辺芽久美	1
11月11日	第26回県高齢者福祉研究大会	●研究発表会	平島愛子	1

施設外研修（居宅介護支援）

実施年月日	研修名	内容	対象者	人数
9月30日	松戸市居宅介護支援事業所連絡協議会研修	●義務化されたBCP訓練に備えて	安藤房江	3
			梶原朋子	
			山﨑隆志	
11月17日	松戸市居宅介護支援事業所協議会・通所介護支援事業所協議会　合同研修会	●居宅サービス事業所間のマナーの見直し	安藤房江	2
			山﨑隆志	
11月21日	松戸市居宅介護支援事業所連絡協議会研修	●ケアマネとして「出来る事・出来ない事」	梶原朋子	2
			山﨑隆志	
11月26日	松戸市医師会主催研修会	●アウトリーチ事例検討会（Zoom研修）	佐竹由美子	1
3月17日	東部地域包括主催研修	●松戸市東部地区の社会資源（Zoom）	安藤房江	2
			山﨑隆志	

総合計　47　名

令和７年度防災訓練

防災訓練内容	実施日	対象者	参加人数	内　　容
防災の日を契機とした防災訓練 (地震を想定した防災訓練)	令和7年9月6日	全　体	職　員　２８名 利用者　９８名	1.消火訓練 2.非常用発電機の取り扱い訓練 3.防災ビデオ研修　(南海トラフ巨大地震に備え、「迫りくる大地震に備える！そのとき、その場所に合った身の守り方をするために」)
秋季防災訓練	令和7年12月6日	全　体	職　員　２５名 利用者　９３名	1.初期動作 2.通報訓練 3.消火訓練 4.避難訓練 5.救護訓練 6.消火器・非常用発電機の取り扱いについて 7.二次福祉避難所の開設について(説明)
春季防災訓練(夜間想定)	令和8年3月22日	夜勤体制	職　員　　６名 利用者　８３名	1.通報訓練 2.消火訓練 3.避難訓練 4.情報提供 5.救護訓練
		全　体	職　員　２２名	6.消火器の取り扱いについて 7.消火用散水栓の取り扱いについて 8.非常用発電機の取り扱いについて 9.刺す股の取り扱いについて

17. 実習生受け入れ状況

（特養のみ、もしくは特養及びデイにての実習受入）

団体名	学科	期間	人数
船橋国際福祉専門学校	介護福祉科	10/7～10/17	2名
千葉県立松戸向陽高等学校	普通科福祉コース	11月25日	2名
船橋国際福祉専門学校	介護福祉科	1/22～2/18	2名

（デイのみ実習受入）

団体名	学科	期間	人数
千葉県立松戸向陽高等学校	普通科福祉コース	6月17日	2名

（厨房実習受入）

団体名	学科	期間	人数
依頼なし			

（教員免許志願者による介護体験受入）

団体名		期間	人数
順天堂大学		6/16～6/20	1名
星槎大学		6/16～6/20	1名
千葉工業大学		6/23～6/27	1名
二松学舎大学		6/30～7/4	1名
文教大学		7/7～7/11	1名
千葉大学教育学部		7/14～7/18	1名
聖徳大学		8/11～8/15	1名
武蔵野音楽大学		8/18～8/22	1名
日本大学理工学部		8/25～8/29	1名
東京理科大学		9/1～9/5	1名
江戸川大学		9/22～9/26	1名
國學院大學		9/29～10/3	1名
二松学舎大学		10/6～10/10	1名
和洋女子大学		10/6～10/10	1名
千葉大学教育学部		10/13～10/17	1名

延べ受け入れ人数	15名

18. 地域社会との交流状況及び慰問の状況

（R7. 4 ～ R8. 3）

地域住民の施設への参加状況	施設（入所者）の地域への参加状況
防災訓練　松戸市東部消防署	八柱霊園へ紅葉狩り
防災訓練　河原塚消防団	初詣に地元の熊野神社に参拝
慰問（歌手）高城靖雄様	国分川桜まつり見学
慰問（お琴）平根会様	
ボランティア　立正佼成会　車イス清掃	
ボランティア　さくらの会　茶道クラブ	

令和７年度　事業報告

デイサービスセンター南花園

介 護 部 門

テーマ：ご利用者の心身の活性化とご利用者満足度の向上を図る為、親身になった介護の提供に努める。

１．個別処遇の充実

＊ 今期の通所介護は41名でスタートし、新規登録者25名、廃止者27名（死亡８名、施設入所12名、その他７名、）あり、３月末日現在登録者数は39名です。一日の平均利用者数は14.76名でした。介護予防通所介護は４名でスタートし、新規登録者１名、廃止者２名で、３月末日現在登録者数は３名です。一日の平均利用者数は0.72名でした。

通所介護・介護予防通所介護を合計すると現在の登録者は42名です。一日の平均利用者数は15.48名と前年同期と比べ3.51名増加しています。

＊ 新規ご利用者に対しては生活相談員が介護支援専門員との連携を図り、ご利用者・ご家族を訪問、面接にあたりました。その後担当者会議が開催され、利用内容についての説明を十分に行い同意頂き、契約、利用開始となりました。通所介護計画書は、介護支援専門員からの居宅サービス計画書に基づきご利用者のニーズ等を確実に反映させるように努めました。ご利用者・ご家族へはその内容を十分に説明し同意して頂くことが出来ました。

＊ ご利用者の現在や将来のニーズを反映させるため、サービス担当者会議や日頃からのご利用者やご家族からの意見を考慮し、適切な時期に通所介護計画書を作成、更新しました。それをご利用者・ご家族に説明し同意を頂き全職員が共有するようにしました。

＊　個別処遇の充実を図るため職員間では、毎朝の申し送り、申し送りノート、処遇会議、業務日誌やケース記録の活用、他職種との連携、ご利用者とのコミュニケーションで状態を把握、安全・健康・満足度の高い個別処遇を実施して参りました。

２．ご利用者の安全と健康の確保、事故防止の環境整備

＊利用者一人一人の身体的・精神的な状態の変化を把握し安全性への配慮、細かい部分への気配りをして事故防止に努めました。

＊ 緊急時において、ご家族とこまめな連絡及び迅速な対応が出来るように事前にその手順を確認しました。また、必要時には緊急搬送も行いました。

＊ 日々の申し送りと月１度の処遇会議、個別の会議等により、実施してきた個別処遇について、全職員が情報と業務手順を共有し、反省・改善を図ってまいりました。

＊ 室内の整理整頓をこまめに実施、衛生的で快適な生活空間にするよう努めました。また、種々の感染症等への対策のため、手洗いや消毒、マスク着用の徹底により感染症予防に努めました。

３．ご利用者の生きがいづくり

＊ 日々モニタリングを実施して、ご利用者が孤独感の解消や生活意欲の向上が図れるようにその時のご利用者に対して適切なサービス提供が行えるように努めてまいりました。

＊ 趣向を凝らしたレクリエーション・個別機能訓練・外気浴・カラオケ等により心身機能の維持・向上を図って参りました。外出行事は感染予防に配慮し積極的にはおこないませんでしたが、ご利用者が楽しみにされていた初詣には出かけることができました。園庭での昼食会など、その季節の雰囲気を味わえるようなレクリエーションを実施しました。
＊ 集団体操や集団リハビリを毎日実施し、ご自身で出来る事を増加させることにより日々の生きがい作りに繋げていきました。

4．ご家族との情報交換、苦情・相談への取り組み

＊ 出来る限りご利用者とご家族のニーズを把握し信頼関係を構築するために、面談、電話での報告、日々の連絡帳のやりとりを通して意思疎通を密にすることに努めました。
＊ 苦情・相談を受けた時にはご利用者やご家族に最大限の配慮をし、迅速な事実確認の把握、適切な対応を素早く行いました。

5．職員の質の向上他

＊ 主にオンラインによる研修に参加し、内容をスタッフ間で共有しました。また、今後の業務に活かせそうなことは積極的に取り入れました。
＊ 毎朝の申送り、毎月の処遇会議、個別の会議等を活用し全職員が過去の反省や改善点を共有、職員が統一した理解のもとサービスの提供に努めました。
＊ 相談員は介護支援専門員との関係を構築、利用者の増加に繋げるために居宅介護支援事業所への訪問を行いました。

看 護 部 門

テーマ：ご利用者が日々充実して達成感のある日常生活を送れるように、より良い看護の提供に努める。

1．健康管理

＊ 異常の早期発見・対処の為、バイタル測定・様子観察を行い状態の把握に努めました。必要に応じて病院受診を勧める等適切な処置を講じ、また他職種との連携を図って健康状態の悪化を防いで参りました。コロナウイルス、インフルエンザ、感染症胃腸炎等に細心の注意を払い早期発見に努めました。また、食事前の口腔体操で誤嚥防止及び食欲増進を図りました。

2．看護・介護の目標

＊ 観察、面談等によりご利用者の心身状態を把握し、ご利用者が安心感をもって生活出来るように看護・介護の提供に努めました。
＊ 日々の申し送りや会議等を通して介護職との連携・情報交換を密に行うことで対応の共有化を図り、ご利用者が安全かつ楽しく１日を過ごせるように努めました。
＊ ご利用者の健康状態の不安を緩和するために様々な相談に適切に対応しました。
＊ 最新の感染症対応等の知識の向上に努めました。

1.デイサービス利用状況

（令和7年4月1日～令和8年3月31日）

	4月	5月	6月	7月
	延べ人数	延べ人数	延べ人数	延べ人数
要介護5	22	10	7	10
要介護4	31	64	69	72
要介護3	104	84	76	81
要介護2	101	106	137	143
要介護1	100	120	92	105
要支援2	0	0	0	6
要支援1	16	19	16	19
合計	374	403	397	436

	8月	9月	10月	11月
	延べ人数	延べ人数	延べ人数	延べ人数
要介護5	11	12	13	5
要介護4	57	47	53	52
要介護3	79	71	79	80
要介護2	133	148	175	170
要介護1	108	104	99	91
要支援2	9	9	8	9
要支援1	12	10	14	13
合計	409	401	441	420

	12月	1月	2月	3月
	延べ人数	延べ人数	延べ人数	延べ人数
要介護5	15	11	7	10
要介護4	47	35	33	31
要介護3	77	70	73	102
要介護2	157	122	130	140
要介護1	87	95	100	100
要支援2	8	8	0	0
要支援1	10	12	12	12
合計	401	353	355	395

	上半期	下半期	合計
	延べ人数	延べ人数	延べ人数
要介護5	72	61	133
要介護4	340	251	591
要介護3	495	481	976
要介護2	768	894	1662
要介護1	629	572	1201
要支援2	24	33	57
要支援1	92	73	165
合計	2,420	2,365	4,785

2—1. 令和7年度通所介護事業実績

(R7. 4～R8. 3)

月	開所日数	実人数	延人数	平均一人数日	生活指導	個別機能訓練	養護	健康チェック	特殊浴	一般浴（リフト含）	給食	送迎
4	26	39	356	13.69	356	313	356	356	40	284	356	355
5	27	42	384	14.22	384	336	384	384	53	288	384	384
6	25	43	381	15.24	381	337	381	381	47	293	381	381
7	27	41	411	15.22	411	375	411	411	52	319	411	411
8	27	42	387	14.33	387	357	387	387	47	312	387	387
9	26	37	381	14.65	381	363	381	381	47	326	381	381
10	27	39	420	15.56	420	369	420	420	47	330	420	420
11	25	39	398	15.92	398	336	398	398	38	321	398	398
12	25	38	383	15.32	383	342	383	383	32	324	383	383
1	24	34	335	13.96	335	317	335	335	31	276	335	335
2	24	36	343	14.29	343	325	343	343	29	293	343	343
3	26	36	383	14.73	383	356	383	383	33	313	383	383
合計	309	466	4,562	14.76	4,562	4,126	4,562	4,562	496	3,679	4,562	4,561

2—2. 令和7年度介護予防通所介護事業実績

（R7. 4～R8. 3）

月	開所日数	実人数	延人数	平均1人1日	生活指導	個別機能訓練	養護	健康チェック	特殊浴	一般浴（リフト含）	給食	送迎
4	26	4	18	0.69	18	18	18	18	0	18	18	18
5	27	4	19	0.70	19	19	19	19	0	19	19	19
6	25	4	16	0.64	16	16	16	16	0	16	16	16
7	27	5	25	0.93	25	25	25	25	0	24	25	25
8	27	4	22	0.81	22	22	22	22	0	22	22	22
9	26	4	20	0.77	20	20	20	20	0	19	20	20
10	27	4	21	0.78	21	21	21	21	0	21	21	21
11	25	4	22	0.88	22	22	22	22	0	22	22	22
12	25	4	18	0.72	18	18	18	18	0	18	18	18
1	24	4	18	0.75	18	18	18	18	0	18	18	18
2	24	3	12	0.50	12	12	12	12	0	18	12	12
3	26	3	12	0.46	12	12	12	12	0	18	12	12
合計	309	47	223	0.72	223	223	223	223	0	233	223	223

【　通　所　介　護　】	【介護予防通所介護】

3. 登録者数（令和8年3月31日現在）

男	女	計
11	28	39

男	女	計
1	2	3

4. 年度当初登録者数（令和7年4月1日）

男	女	計
11	30	41

男	女	計
1	3	4

5. 新規利用について

男	女	計
9	16	25

男	女	計
1	0	1

6. 利用廃止者について

男	女	計
9	18	27

男	女	計
1	1	2

（廃止理由）

	男	女	全体
死亡	5	3	8
入院	1	1	2
施設入所	2	10	12
通所困難	0	1	1
介護予防へ移行	0	0	0
その他	1	3	4
合計	9	18	27

	男	女	全体
死亡	0	0	0
入院	0	0	0
施設入所	0	0	0
通所困難	0	0	0
通所介護へ移行	1	1	2
その他	0	0	0
合計	1	1	2

7. 登録者の状況

（1）登録者の平均年齢

男	85.27歳
女	86.03歳
全体	85.65歳

男	85歳
女	79歳
全体	82歳

（2）登録者の年齢構成

	男	女	計
～64歳	0	0	0
65歳～69歳	0	0	0
70歳～74歳	1	1	2
75歳～79歳	1	2	3
80歳～84歳	1	12	13
85歳～89歳	7	3	10
90歳～94歳	1	9	10
95歳～99歳	0	1	1
100歳以上	0	0	0

（合計39人）

	男	女	計
～64歳	0	0	0
65歳～69歳	0	0	0
70歳～74歳	0	0	0
75歳～79歳	0	1	1
80歳～84歳	0	1	1
85歳～89歳	1	0	1
90歳～94歳	0	0	0
95歳～99歳	0	0	0
100歳以上	0	0	0

（合計3人）

【　通　所　介　護　】

(3)登録者の世帯構成

	男	女	計
独居	1	7	8
夫婦のみ	3	5	8
子供と同居	7	14	21
その他	0	2	2

（合計39人）

(4)ADLの状態

	区分	人数
歩行	自立	18
	一部介助	9
	車イス使用	12
食事	自立	35
	一部介助	4
	全介助	0
入浴	自立	1
	一部介助	31
	全介助	7
排泄	自立	17
	一部介助	20
	全介助	2
着脱	自立	18
	一部介助	17
	全介助	4

(5)介護度区分

介護度	男	女	計
要介護5	1	2	3
要介護4	2	1	3
要介護3	2	6	8
要介護2	4	10	14
要介護1	2	9	11
合計	11	28	39

(6)入浴状況

形態	特浴	リフト浴	一般浴	なし	合計
合計	5	7	26	1	39

【介護予防通所介護】

	男	女	計
独居	0	2	2
夫婦のみ	1	0	1
子供と同居	0	0	0
その他	0	0	0

（合計3人）

	区分	人数
歩行	自立	3
	一部介助	0
	車イス使用	0
食事	自立	3
	一部介助	0
	全介助	0
入浴	自立	0
	一部介助	3
	全介助	0
排泄	自立	3
	一部介助	0
	全介助	0
着脱	自立	3
	一部介助	0
	全介助	0

介護度	男	女	計
要支援2	0	0	0
要支援1	1	2	3
合計	1	2	3

平均介護度　通所介護　介護　2.30
　　介護予防　支援　1.00

形態	リフト浴	一般浴	なし	合計
合計	0	3	0	3

8. 地区別登録者

（R8. 3. 31現在）

地区	男	女	計	地区	男	女	計
紙敷		2	2	大橋			0
			0				0
金ヶ作	1		1	牧の原		1	1
			0			1	1
千駄堀		1	1	常盤平		1	1
			0				0
河原塚	2	2	4	松戸新田	2	8	10
			0				0
秋山		1	1	稔台	1	4	5
			0				0
野菊野	1		1	仲井町	1		1
			0			1	1
胡録台		1	1	市川市曽谷		1	1
			0				0
日暮	2	5	7				
	1		1				
高塚新田	1	1	2				
			0				
				合計	11	28	39
					1	2	3

○上段は通所介護、
○下段は介護予防通所介護

9. 令和8年3月末の週間延べ利用者数

3月25日(水)～3月31日(火)

	水	木	金	土	月	火	合計
通所介護	16	14	17	9	17	11	84
介護予防	0	1	0	2	0	0	3

10. 令和7年度登録者月別推移

【　通　所　介　護　】

月	新規登録者	廃止者	死亡者	登録者
4	5	0	0	46
5	2	2	0	46
6	0	3	1	42
7	0	1	0	41
8	1(1)	0	0	42
9	3	4	1	40
10	1	3	1	37
11	3	1	1	38
12	1	0	0	39
1	3	1	3	38
2	2(1)	1	1	38
3	4	3	0	39
合計	25(2)	19	8	

新規登録者のうち(　)内は介護予防からの移行者
廃止者のうち(　)内は介護予防移行者

【介護予防通所介護】

月	新規登録者	廃止者	死亡者	登録者
4	0			4
5	0			4
6	0			4
7	1			5
8	0	1(1)		4
9	0			4
10	0			4
11	0			4
12	0			4
1	0			4
2	0	1(1)		3
3	0			3
合計	1	2(2)	0	

新規登録者のうち(　)内は通所介護からの移行者
廃止者のうち(　)内は通所介護移行者

令和7年度通所介護行事　介護予防通所介護アクティビティー実施内容					
月	1週	2週	3週	4週	5週
4	しりとり	真剣白刃取り	パターゴルフ	輪投げ	古今東西
5	節句の会	茶摘みゲーム	もぐらでGO	潮干狩り大会	数字をキャッチ
6	サッカーボーリング	缶蹴り陣取り	タオルでポーン	わりばしコロコロ	三つつなげろ
7	フラダンス	七夕の会	ピカっと脳トレ	魚釣り大会	人生ゲーム
8	射的	スイカ割り	盆踊り大会	風船引き	金魚すくい
9	果物狩りゲーム	オータムダンス	敬老会	お芋ほり	宝物探し
10	玉入れ＆リレー	卓球大会	秋のリハビリ体操	お手玉積み	ハロウィンゲーム
11	紙芝居	焼き芋大会	紙コップリレー	記憶力ゲーム	みんなでバスケ
12	へびとり合戦	シーツトランポリン	この絵はなーに	クリスマス会	忘年会カラオケ
1		初詣 正月遊び	書初め	音楽の時間ですよ	雪合戦
2	節分	タオルリレー	タップでダンス	ボッチャ	曲当てゲーム
3	ひな祭り	ネズミをキャッチ	ゲートボール	矢切の渡し	お花見

令和７年度　居宅介護支援　事業報告

南花園ケアプランセンター

令和７年度の年間テーマを「ケアマネジメントの質の確保(向上)に向け研修体制を強化していく」と設定し、以下の業務を推進して参りました。本年度の進捗についてご報告いたします。

1．　課題の複雑化や複合化が多くある。色々な背景に対応できる様、介護支援専門員として必要な研修に参加し自己研鑽に努める。

令和７年７月２日介護保険制度の健全かつ適切な運営の確保を図る目的（介護保険法第23条）の為、市の指導監査課による「運営指導」が入りました。

その際、医療系サ-ビスを位置づけている場合、必ず主治医の指示を確認（口頭の確認だけでは不十分）し記録をプランに反映しなければならない等（医療系サービスが必要な理由・主治医の指示内容を計画に明記する）との指導がありました。それを受け９月24日、本庁包括・矢切包括共催による研修「訪問看護との連携を通して」に参加しています。事例を通し、訪問診療、訪問看護とのスムーズな連携について研鑽しました。

2.　フォ-マルサ-ビスとインフォ-マルサ-ビスを組み合わせ、利用者により充実した介護サ-ビスを提供する事が出来る。

令和８年３月17日　東部地域包括支援センター主催による東部地区居宅介護支援事業所交流会において「東部地域の社会資源」と題しインフォーマルサービスの紹介がありました。河原塚地区独自のコミュニティバスであるグリーンスローモビリティや移動スーパー、サロン、マップの紹介がありました。これら情報をケアプランに位置づけ、利用者にとって充実した介護サービスの提供を行いました。

3.　BCPへの取り組み

「BCP災害」の訓練・研修に関し今年度数回実施致しました。「BCP感染症」の訓練・研修に関しては、「感染症のまん延防止」と合わせて研修を行っていました。業務継続計画と感染症対策は全く別な物と捉え訓練・研修の必要性がある事を再確認し、取り組んでいく事を計画に取り込み、令和７年10月27日東部包括と「BCP感染症合同訓練」を実施しました。

感染対策の基礎知識・感染成立の３要因を確認し、非常災害発生時のサ-ビスの継続実施及び早期の業務再開計画の策定の見直し又、感染症・災害発生時の安否優先順位一覧表を作成し、担当外の利用者の把握に努めました。

4.　高齢者虐待防止の推進

４月23日「高齢者虐待防止について」の研修を実施。人権意識の向上や知識・虐待（疑い）等を発見した場合の対応方法について確認しました。11月26日「高齢者虐待防止法」第11.12条を学び必要なスキル・分離の必要性の判断について研修致しました。

各家庭には家族にしか分からない事情や訳があることも事実です。虐待認定により家族の絆ま

で壊れないよう細心の注意が必要です。

個々の介護支援専門員が現代に起こりがちな問題・課題・特徴を学び、新しい課題に直面した時、冷静に対応できるスキルを身に着けていけるよう研鑽していきたいと思います。

終わりに

次年度、特定事業所加算・処遇改善加算の算定を実施していく事になりました。研修の重要性が増し、他の居宅との合同研修が必須となります。BCP 訓練も今年度以上の物になるよう考え研鑽していきたいと思います。

今後も、選ばれる事業所となるよう個々努力していきたいと思います。

居宅介護支援

※令和8年3月31日現在

(1)新規・継続者別件数

区分	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
延人数		298	349	313	383	364	327	368	331	328	372	367	383	4183
継続延人数		296	342	309	371	360	327	365	327	325	364	363	382	4131
内訳	電話	144	187	198	226	201	181	207	205	186	200	214	202	2351
	来所	111	118	91	120	122	107	117	101	102	119	103	134	1345
	訪問	13	5	3	5	5	11	4	2	2	6	5	9	70
	FAX	13	8	3	4	8	5	8	1	8	6	9	9	82
	その他	15	24	14	16	24	23	29	18	27	33	32	28	283
作成依頼延人数		2	7	4	12	4	0	3	4	3	8	4	1	52
内訳	電話	0	1	1	4	1	0	1	1	1	0	4	0	14
	来所	1	6	3	4	2	0	2	2	0	7	0	1	28
	訪問	1	0	0	4	1	0	0	1	2	0	0	0	9
	FAX	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1

(2)居宅介護支援契約解約の理由

区分	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
居宅介護支援解約者数		2	1	0	2	4	1	1	3	2	3	4	4	27
解約理由	特別養護老人ホーム入所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
	長期入院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	老人保険施設等入所	0	0	0	0	0	1	1	1	1	0	2	1	7
	死亡	0	0	0	2	1	0	0	1	1	3	1	2	11
	事業者変更・他市転居	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	介護保険不利用	2	0	0	0	d	0	0	0	0	0	0	0	2
	介護予防支援に移行	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2

(3)居宅介護支援契約件数の推移

区分	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
居宅介護支援契約数		89	93	99	107	106	109	113	115	115	120	118	118	1302
新規居宅介護支援契約者数		3	5	6	10	3	4	5	5	2	8	2	4	57
居宅介護支援解約者数		2	1	0	2	4	1	1	3	2	3	4	4	27

(4)介護認定訪問調査

区分	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
介護認定調査件数		0	1	0	3	2	2	0	3	0	0	3	2	16
松戸市		0	1	0	3	2	2	0	3	0	0	3	2	16
県外・他市町村		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(5)居宅介護支援内容内訳

区分	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
延件数		297	338	313	375	365	329	366	333	328	372	367	384	4167
実施人数		214	236	217	261	260	229	254	237	242	280	258	277	2965
介護保険関連		14	17	13	39	19	15	22	19	13	24	19	34	248
作成依頼		4	7	5	11	4	1	4	4	3	12	4	6	65
認定申請		1	2	0	7	4	1	5	4	2	5	3	4	38
認定調査実施		0	1	0	3	3	2	0	3	0	0	3	2	17
認定調査提出		0	1	0	5	3	1	3	3	1	0	3	2	22
認定結果		2	1	2	1	3	5	4	2	3	2	4	7	36
その他		7	5	6	12	2	5	6	3	4	5	2	13	70
支援業務内容		277	312	294	324	338	309	335	303	311	337	341	341	3822
計画作成依頼届出書		1	3	4	9	3	1	2	3	0	5	2	4	37
サービス計画		35	34	32	42	49	36	44	41	31	35	28	34	441
アセスメント		0	0	0	2	1	0	4	3	0	0	3	0	13
担当者会議		15	20	16	20	17	19	18	14	20	20	15	16	210
利用票確認		81	90	89	80	95	96	96	95	94	94	101	90	1101
サービス調整		58	71	56	87	101	82	90	94	101	111	99	116	1066
状態把握他		87	94	97	84	72	75	81	53	65	72	93	81	954
相談内容		6	9	6	12	8	5	9	11	4	11	7	9	97
施設等		1	0	0	0	1	0	2	2	0	0	0	1	7
サービス等		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
苦情		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
契約		3	5	6	10	3	4	5	5	2	8	2	4	57
終了		2	1	0	2	4	1	1	3	2	3	4	4	27
その他		0	3	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	6

(6)介護度別利用者数

※令和8年3月31日現在

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	申請中	合計
男性	10	13	7	5	4		39
女性	22	18	9	8	2	2	61
合計	32	31	16	13	6	2	100

(7)地域別利用者数

河原塚	稔台	日暮	松戸新田	東松戸	紙敷	高塚新田	松飛台	秋山	千駄堀
17	12	1	12	3	3	14	2	7	2
古ヶ崎	胡録台	金ケ作	野菊野	松戸	根本	吉井町	栄町	二十世紀が丘戸山町	二十世紀が丘中松町
1	2	1	2	2	3	1	1	3	1
五香	田中新田	栗山	岩瀬	新松戸	仲井町	大橋	牧の原	小金原	
1	2	1	1	1	1	1	1	1	

合計	100

介護予防支援

※令和8年3月31日現在

(1)新規・継続者別件数

区分	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
延人数		38	42	44	46	36	45	35	38	54	32	29	36	475
継続延人数		38	41	43	46	36	45	35	38	54	31	29	36	472
内訳	電話	30	24	31	29	25	28	24	26	37	20	20	27	321
	来所	7	14	11	16	6	16	10	11	13	10	8	7	129
	訪問	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	3
	FAX	1	1	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0	5
	その他	0	2	1	1	3	1	1	0	1	1	1	2	14
作成依頼延人数		0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	3
内訳	電話	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
	来所	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	訪問	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	FAX	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(2)介護予防支援契約解約の理由

区分	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
介護予防支援解約者数		0	2	0	1	0	1	0	0	0	3	0	0	7
解約理由	非該当認定	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	長期入院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	老人保険施設等入所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	死亡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業者変更・他市転居	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	介護保険不利用	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	居宅介護支援に移行	0	2	0	1	0	0	0	0	0	3	0	0	6

(3)介護予防支援契約件数の推移

区分	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
介護予防支援契約数		20	19	21	20	20	19	19	20	20	18	19	19	234
新規介護予防支援契約者数		0	1	2	0	0	0	0	1	0	1	1	0	6
介護予防支援解約者数		0	2	0	1	0	1	0	0	0	3	0	0	7

(4)介護認定訪問調査

区分	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
介護認定調査件数		0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	2
松戸市		0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	2
県外・他市町村		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(5)介護予防支援内容内訳

区分　月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
延件数	38	42	42	46	36	45	35	38	54	32	29	36	473
実施人数	21	27	23	36	25	29	24	24	29	27	18	19	302
介護保険関連	4	4	2	1	5	2	0	5	6	6	1	2	38
作成依頼	0	1	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0	4
認定申請	0	1	0	0	1	0	0	2	1	3	1	0	9
認定調査実施	0	0	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	3
認定調査提出	1	0	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	4
認定結果	0	1	1	1	1	1	0	0	1	0	0	1	7
その他	3	1	0	0	0	1	0	1	4	0	0	1	11
支援業務内容	34	34	38	43	30	42	35	32	48	21	27	34	418
計画作成依頼届出書	0	0	1	0	0	1	0	1	0	1	0	0	4
サービス計画	2	4	2	1	7	4	7	3	5	0	3	4	42
アセスメント	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
担当者会議	0	2	1	1	1	2	1	4	2	0	1	1	16
利用票確認	20	11	18	18	11	18	13	10	24	7	12	22	184
サービス調整	5	7	8	2	3	4	5	3	7	5	3	3	55
状態把握他	7	10	8	20	8	13	9	11	10	8	8	4	116
相談内容	0	4	2	2	1	1	0	1	0	5	1	0	17
施設等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
サービス等	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	2
苦情	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
契約	0	1	2	0	1	0	0	1	0	1	1	0	7
終了	0	2	0	1	0	1	0	0	0	3	0	0	7
その他	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1

(6)介護度別利用者数

	要支援1	要支援2	事業対象者	合計
男性	3	3		6
女性	3	7		10
合計	6	10	0	16

(7)包括別利用者数

東部	明第1	五香松飛台	常盤平	合計
5	9	1	1	16

令和７年度を振り返り・・・第二南花園

法人設立２５周年記念事業として平成２４年９月１日に、「第二南花園」が開設し早１３年半が経過しました。「第二南花園」は、従来型特養５０床・個室ユニット型特養３０床・個室ユニット型ショートステイ１０床の合計９０床の施設です。

「第二南花園」は、長年地域に根差していた「南花園」の実績を基に、「人として人間らしく生きるために仏教心をもって伴にくらしましょう」という法人の理念を軸とし、理事長の掲げる「思いやる心を胸に　チームの和」を合言葉に、利用者本位の身体的ケア・精神的ケアと自立支援そして、安全と安心を第一に業務の遂行を図りました。

従来型特養としては、定員５０名に対し令和７年４月１日現在５０名でのスタートでした。今年度は、８名の新入所者に対し退所者９名（死亡者７名、内７名看取り・・長期入院２名）があり、令和８年３月３１日現在の在籍者は４９名でした。入所者の最高年齢は１０２歳の女性、一番若い人は６４歳の男性であり、平均年齢は８５．９歳であり、平均介護度は３．５です。

個室ユニット型特養としては、定員３０名に対し令和７年４月１日現在３０名でのスタートでした。今年度は、５名の新入所者に対し退居者は５名（死亡者２名、内２名看取り・長期入院１名・他施設入居１名・他特養入所１名）があり、令和８年３月３１日現在の在籍者は３０名でした。入所者の最高年齢は１０１歳の女性、一番若い人は７０歳の女性であり、平均年齢は８６．８歳であり、平均介護度は３．９です。従来型の年間稼働率は９８％、ユニット型の年間稼働率は９９．２％でした。今年度は上半期に従来型においてもユニット型においても新型コロナウィルスが発生したが、終息が早かったこともあり、稼働率への影響は最小限に抑えることが出来ました。しかし、感染症がひとたび発生してしまうと稼働率へ大きく影響し、ご入居者はもちろん、待機されていらっしゃる方々にもご迷惑をおかけしてしまうことになってしまうため、今後においても感染予防対策の徹底を継続していかなければならないと改めて感じました。入院者は、従来型及び個室ユニット型合わせて１６名であり、年間延べ入院日数は３４２日です。外来受診は８２５回ありました。入院者・日数が増加すると入居者の体力低下や施設の収入減にもつながるため、早め早めの対応をすることで極力入院者を少なくし、今後も本人及びご家族の希望に最大限応えられるような施設にしていきたいと思います。今年度は施設内で最期を迎えられた方が９名いらっしゃいました。面会制限があり、日頃は頻繁に面会することができませんが、看取り期には感染予防対策を徹底したうえで、ご家族様の要望により最期の時間を共に過ごしていただけるよう配慮しました。今後も出来る限り入居者の方々の日頃の小さな要望にも応え、ご本人及びご家族が望まれる最期を迎えていただけるよう施設全体で取り組んでいきたいと思います。

給食面では、感染症予防対策により、外食はなかなかできないため、せめて園内での食事で楽しんでいただけるよう、行事食を毎月２～４回実施しました。季節ごとの献立や入居者の出身地の郷土料理、リクエスト食など、食の楽しみをたくさん感じていただけたのではないかと思います。なお、食中毒等の感染症は発生しておらず、今後も食品衛生管理や食中毒防止には万全を図って参ります。

看護面では、常日頃から施設全体として感染症予防対策に力を入れており、新型コロナウィルス・インフルエンザ等の菌を外部から持ち込まぬよう、正面玄関には理事・監事・評議員の方々からご寄付いただいた、「自動うがい機及び手洗い器」を設置、職員玄関やいたるところに「手指消毒用のアルコール」を設置、松戸市を通じご寄付いただいた空気清浄機・二酸化炭素計測器を活用し、施設内の衛生管理や消毒の徹底を図りました。また、お客様用にスリッパの自動殺菌装置を導入しご好評をいただいております。ただ、各種感染症の対策においては気の抜けない日々が続いています。手洗い・

うがい・消毒・マスクの着用はもちろんのこと、今後も入居者の安全・ご家族の安心を第一に考え、感染症対策に取り組んでいきたいと思っております。

生活相談・介護面では、年４回発行されている広報誌「はなぞの」に「第二南花園」の様子も掲載することで、園内の状況を知らせました。新型コロナウィルスの影響により行事等も自粛せざるを得ない状況であるため、できる行事は限られてしまいますが、入居者の皆様に日々少しでも楽しんでいただけるよう、笑顔を引き出せるよう、日々の小さなレクリエーションなど、今後も様々な工夫をしていきたいと思います。

また、面会につきましては、２週に１回３０分間等制限付きで実施させていただきましたが、やはり実際に顔を合わせ元気な姿を見ることで、ご家族の皆様も安心していただけたのではないかと思います。なお、今年度からは、制限付きではありますが、フロアーまで上がっていただいて、居室でご面会をしていただいております。

在宅関係では、生活相談員と介護職員とが協力し合えたことで、年間延べ利用日数３,３７６名・稼働率は９２．５％となりました。目標稼働率はなんとか超えたものの、月によっては目標を達成することができなかったこともあるため、今後においても積極的に各居宅介護支援事業所への働きかけを行い、在宅で困っている方々のために、個室ユニット型ショートステイの特徴を発揮して、１部屋でも一日でも、多くの方々にご利用していただきたいと思っております。

施設の社会面では、外出行事を実施しました。近所でしたが、菜の花や桜を見て大変喜ばれていました。また、施設最大のイベントである敬老会は、毎年 １ 階の地域交流ホールでプロの歌手の方をお招きし盛大にお祝いさせていただいておりますが、今年は「髙城靖雄」様にご来園いただきました。オリジナル曲からカバー曲まで素晴らしい声で歌っていただき、入居者の皆様も職員も大変喜ばれていました。また、日頃から音楽療法でお世話になっている遠藤先生に入居者の皆様とともに合唱や合奏をしていただき、入居者の皆様も日頃の成果を出すことができ、とても嬉しそうでした。来年度も盛大に開催できることを期待したいと思います。

防災面では、施設の防火管理者による防災教育 １ 回、防災訓練を３回とＢＣＰ訓練を実施しました。感染予防対策を徹底したうえで様々な工夫が必要でしたが、感染症流行期であっても災害はいつ起こるかわからないため、常日頃から高い防災意識を持ち続けなければならないと思います。また、備蓄に関しても、年々充実してきていますが、災害時には予想を上回る物品が必要になると思われるため、更なる充実を図っていきたいと思います。

職員の活性化の面では、今年度は１名の職員が介護福祉士に合格しました。

東部地域包括支援センターも第二南花園内で運営されています。地域包括支援センターは、地域の高齢者等の総合的な生活支援の中核となる機関であるため、その役割と責任を認識し、一人でも多くの困っている高齢者を支援することができるよう、今後も務めてまいります。

また、託児所も、保育士と保育助手が協力し今年度も大きな事故等なく運営しました。しかし、年々利用する子供の数が減少しており、今後どのような形式で運営していくのかが課題となっています。

来年度も、ご入居者にとって、ご家族にとってより安全で安心していただけるような施設にしていきたいと思っておりますので、今後ともご指導・ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

第二南花園　施設長　下森　宙

第二南花園

職員配置充足状況

区分＼職種	施設長	事務員	生活相談員	介護支援専門員	管理栄養士	介護員	介護助手	看護職員	医師	機能訓練指導員音楽療法士	コーディネーター	保育職員	宿直職員	総数
国基準	1	2	1	1	1	15		2	1	1				25
従来型特養	1	3	1	1)	1	13		3		1				23
		②				④+A3	③	②	②	①				⑰
国基準	1	2	1	1	1	13		1	1					21
ユニット型特養	1)	3)	2	1)	1)	16		3)		1)				18
		②)				②+A1	①	②)	②)	①)				④
包括		1									8			9
		①									①			②
保育室														
												③		③

)は他の職種と重複　　○は非常勤で別書き　　Aはアルバイト

職員年齢構成

年齢(歳)	人数(人)
20歳未満	0名
20～25	8名
26～30	8名
31～35	6名
36～40	4名
41～45	7名
46～50	13名
51～55	13名
56～60	7名
61～65	4名
66歳以上	6名
合計	76名

(R8. 3. 31現在)

常勤職員	50名
非常勤職員	22名
アルバイト	4名
職員総数	76名

職員平均年齢　　45.3歳

(R8. 3. 31現在)

第　二　南　花　園　組　織　図

R8.3.31

常　　勤	50名
非 常 勤	22名
アルバイト	4名
職員総数	76名

施　設　長　下　　森　　宙（安全対策担当者）

（従来型・個室ユニット型特養・ショート）

主任生活相談員兼介護支援専門員（従来
荒　谷　卓　也
生活相談員兼介護支援専門員（個室ユニット型）
髙　橋　正　明
生活相談員（ショート担当）
平　野　涼　帆

副主任介護員（従来型）
塚　本　安　亮
齋　藤　優　太

介護員
鈴　木　一　樹　　矢　野　達　也
橋　本　実　果　　月　田　幸　子
佐々木奈菜　　虻　川　明日香
青　　清　　穐　谷　美奈子
ｸﾞｴﾝﾃｨﾌｪﾝ　　ﾁｪｳﾃｨﾃｨﾝ
ﾃﾞｨﾝﾃｨﾋｴﾝﾀｵ

※山　本　直　美　※井　上　久　子
※古　宮　瑞　穂　※永　松　明　希
※田　中　三枝子　※笠　原　早　織
※金　澤　由希菜　Aﾋﾟｹ　ﾚｻﾑ　ｸﾏﾘ
Aｶﾄﾞｶ　ｱﾆﾀ　Aﾘﾝﾌﾟﾗﾋﾟﾝ

※安全対策担当者　塚本　安亮

ユニットリーダー（個室ユニット型）
木　村　賢　一　　初瀬川八千代
上　田　智　美　　佐　藤　敦　子

介護員
中　井　寛　　藤　田　新　五
ﾀﾊﾞｼｮｳﾌｧ　　井　上　仁　美
ﾎｱﾝﾃｨﾄｰ　　長　堀　裕　美
石　崎　園　美　　岡田ラリーサ
ﾁｬﾝﾄｩｲﾊﾝ　　ｸﾞｴﾝﾃｨﾄｩｰ
ﾚｰﾃｨﾄｩｲ　　髙　越　雯

※恩　田　芳　子　※後　藤　早　苗
※ﾌｧﾝﾃｨﾊﾝAﾋﾟｹ　ｻﾙﾐﾗ

※安全対策担当者　初瀬川　八千代

医師
※深　沢　雄　一
※三　丸　敦　洋

看護職員
従来型・ユニット型
ショートステイ
兼務
坂　本　友理子
白　鳥　知　美
木　村　舞
※成　田　美奈子
※飯　尾　よし子

作業療法士
髙　村　一　博
音楽療法士
※遠　藤　操

管理栄養士
飛　島　汐　里

厨房委託業者
（株）ハーベスト
栄養士　　1名
調理員　　7名

副主任事務員
城　津　武　志
事務員兼生活相談員
佐　藤　安　江
事務員
竹　中　亜紀子
※齊　藤　光　雄
※小　川　幸　一

（保育室）

保育士
※佐　藤　治　子
※矢　野　薫
保育助手
※小　川　聡　子

（東部地域包括支援センター）

主任管理者（包括支援）
青　木　里　美
コーディネーター
末　澤　恵　子
上　田　愛
野　代　小　春
田　中　奈緒子
長　坂　智　美
多職種コーディネーター

事務員
※谷　口　清　江
主任管理者（予防支援）
廣　瀬　将　志
プランナー
小　林　あかり
コーディネーター
※道　畑　弥　生
事務員
白　岩　幸　恵

※ は非常勤職員
A はアルバイト

職　員　名　簿

R8.3.31現在

職種	氏名	勤続年数	資格
施設長	下森宙	２６年１ヶ月	社会福祉施設長・社会福祉主事・介護福祉士・防火管理者
副主任事務員	城津武志	９年８ヶ月	基本情報技術者・簿記３級
事務員兼生活相談員	佐藤安江	２１年７ヶ月	社会福祉士・社会福祉主事・介護支援専門員
事務員	竹中亜紀子	１年９ヶ月	医療事務
事務員兼防火管理者	齊藤光雄	８年	防火管理者・救急救命士
事務員兼運転手	小川幸一	２年９ヶ月	
生活相談員兼介護支援専門員	荒谷卓也	２２年９ヶ月	社会福祉主事・介護支援専門員・介護福祉士
生活相談員兼介護支援専門員	髙橋正明	１６年	介護支援専門員・介護福祉士・特定行為認定
生活相談員	平野涼帆	２年５ヶ月	社会福祉主事
医師（非常勤）	深沢雄一	６年	医師（内科）
医師（非常勤）	三丸敦洋	２年２ヶ月	医師（精神科）
音楽療法士（非常勤）	遠藤操	２年	音楽療法課程修了
機能訓練指導員	髙村一博	６年６ヶ月	作業療法士
看護職員	坂本友理子	１４年	准看護師　介護職員実務者研修
看護職員	白鳥智美	２年１ヶ月	看護師
看護職員	木村舞	４年７ヶ月	看護師
看護職員（非常勤）	成田美奈子	１３年１ヶ月	看護師
看護職員（非常勤）	飯尾よし子	１４年	看護師
管理栄養士	飛島汐里	１４年１ヶ月	管理栄養士
従来型副主任介護員	塚本安亮	２９年１ヶ月	介護福祉士
従来型副主任介護員	齋藤優太	２１年１ヶ月	介護福祉士・ﾕﾆｯﾄﾘｰﾀﾞｰ資格
従来型介護員	鈴木一樹	１１年６ヶ月	介護職員実務者研修
従来型介護員	橋本実果	１１年	介護福祉士
従来型介護員	矢野達也	１０年９ヶ月	介護福祉士・介護職員実務者研修
従来型介護員	月田幸子	８年７ヶ月	介護福祉士
従来型介護員	佐々木奈菜	７年１ヶ月	介護職員実務者研修
従来型介護員	虻川明日香	６年４ヶ月	介護職員実務者研修
従来型介護員	青清	５年１ヶ月	特定技能介護員・介護福祉士
従来型介護員	グエンティフェン	２年１１ヶ月	特定技能介護員
従来型介護員	チェウティティン	２年３ヶ月	技能実習生・介護職員実務者研修
従来型介護員	穐谷美和子	２年２ヶ月	介護福祉士
従来型介護員	ﾃﾞｨﾝﾃｨﾋｴﾝﾀｵ	１年９ヶ月	技能実習生・介護職員実務者研修
従来型介護員（非常勤）	山本直美	１３年	介護福祉士
従来型介護員（非常勤）	井上久子	１２年４ヶ月	介護福祉士　介護職員初任者研修

従来型介護員（非常勤）	古宮瑞穂	１１年８ヶ月	介護職員実務者研修
従来型介護員（非常勤）	永松明希	９年２ヶ月	介護福祉士　社会福祉主事
介護助手（非常勤）	田中三枝子	１７年１０ヶ月	調理師
介護助手（非常勤）	笠原早織	６年２ヶ月	
介護助手（非常勤）	金澤由希菜	１年４ヶ月	
介護員（アルバイト）	ﾋﾞｹﾚｻﾑｸﾏﾘ	１年１１ヶ月	福祉専門学校学生
介護員（アルバイト）	カドカ　アニタ	１ヶ月	福祉専門学校学生
介護員（アルバイト）	リンブ　ラビン	１ヶ月	福祉専門学校学生
ユニットリーダー	木村賢一	２０年４ヶ月	ﾕﾆｯﾄﾘｰﾀﾞｰ資格・介護福祉士・特定行為認定
ユニットリーダー	初瀬川八千代	５年９ヶ月	ﾕﾆｯﾄﾘｰﾀﾞｰ資格・介護福祉士
ユニットリーダー	上田智美	４年２ヶ月	介護福祉士
ユニットリーダー	佐藤敦子	２年	介護福祉士
ユニット型介護員	中井寛	５年８ヶ月	介護福祉士
ユニット型介護員	藤田新五	１１年	介護福祉士
ユニット型介護員	タパ　ショヴァ	４年１ヶ月	特定技能介護員・介護職員実務者研修
ユニット型介護員	井上仁美	２年１０ヶ月	介護福祉士　介護職員実務者研修
ユニット型介護員	ホアンティトー	２年１ヶ月	介護福祉士
ユニット型介護員	長堀裕美	２年５ヶ月	介護福祉士
ユニット型介護員	石﨑園美	２年４ヶ月	介護職員実務者研修
ユニット型介護員	岡田ラリーサ	２年２ヶ月	介護福祉士
ユニット型介護員	ﾁｬﾝﾄｳｲﾊﾝ	１年９ヶ月	技能実習生・介護職員実務者研修
ユニット型介護員	ｸﾞｴﾝﾃｨﾄｳｰ	１年３ヶ月	特定技能介護員
ユニット型介護員	ﾚｰﾃｨﾄｳｲ	１年２ヶ月	技能実習生
ユニット型介護員	高越雯	２年１０ヶ月	介護福祉士
ユニット型介護員（非常勤）	恩田芳子	２１年２ヶ月	ヘルパー２級
ユニット型介護員（非常勤）	ﾌｧﾝﾃｨﾊﾝ	１年１０ヶ月	
ユニット型介護助手（非常勤）	後藤早苗	６年１ヶ月	
介護員（アルバイト）	ビケサルミラ	２年	福祉専門学校学生

【松戸市東部地域包括支援センター】

包括支援管理者	青木里美	9年5ヶ月	社会福祉士
包括予防管理者	廣瀬将志	10年	社会福祉士・介護支援専門員
コーディネーター	末澤恵子	8年1ヶ月	主任介護支援専門員
コーディネーター	髙山愛	4年	介護支援専門員
コーディネーター	野代小春	4年	保健師　看護師
コーディネーター	田中奈緒子	1年4ヶ月	保健師　看護師
コーディネーター	長坂智美	11ヶ月	社会福祉士・介護支援専門員
コーディネーター（非常勤）	道畑弥生	9年7ヶ月	介護支援専門員
プランナー	小林あかり	2年	社会福祉士　介護福祉士
事務員	白岩幸恵	9年5ヶ月	
事務員（非常勤）	谷口清江	15年10ヶ月	

【事業所内　保育室】

保育士（非常勤）	佐藤治子	12年3ヶ月	保育士
保育士（非常勤）	矢野薫	7年5ヶ月	保育士
保育士補助（非常勤）	小川聡子	13年7ヶ月	栄養士

令和７年度　従来型生活相談員(介護支援専門員)　事業報告

1　ケアプランに基づいた支援の確立

常に稼働率を意識しながら入居をすすめている。国が推進するＩＣＴ機器(aams、新型インカム、居室内カメラ、移乗サポートロボットＨｕｇ、電子記録ソフト）を導入し、業務改善や効率化を進め、業務負担の軽減を図るとともに、業務の改善や効率化で生み出した時間を直接的な介護ケアに充てることで生産性を高めていきたい。来年度からスマートフォンが導入されるため、更なる介護サービスの質の向上につなげていく。引き続き入居者のニーズに対して根拠のある支援を行っていく上でケアプランが有効な手段になり得る様に努力していきたい。

2　ご家族との信頼関係の構築

新型コロナウイルス感染症により面会制限を行っている中で、ご家族の意向確認をしながら面会時や電話等で状態を分かりやすく伝え、支援に繋げている。令和６年度よりご家族との居室面会が可能となったため、入居者の生活状況をより理解していただける中で、ご家族との信頼関係の構築を継続していきたい。

3　感染症を予防し、快適な住居環境の提供

上半期は２階従来型において新型コロナウイルス感染症が発生したが、入居者２名の感染者に留まり、深沢先生をはじめ多部署の協力のもとで迅速に終息する事ができた。下半期は社会的にインフルエンザ感染症が大流行したが入居者からの感染症は発生しなかったため、職員の感染症標準予防策が定着していると感じられた。また、インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症対応方法をマニュアル化する事で、現場の基本的な動きや役割を職員一人一人が理解し多部署とも情報共有を行える様に努めた。改めて感染症が発生しても役割が明確化し１日でも早く終息を迎えられる体制を構築していく。

4　地域との交流の促進

新型コロナウイルス感染症から密にならない様に感染症対応を考慮しながら、楽しみのある生活を送っていただける様に多部署の協力を得ながら季節に応じた各種行事を実施している。今年は直前まで３階ユニット型において新型コロナウイルス感染症が発生していたため、敬老会の開催が危ぶまれていたが無事に終息し、通常の敬老会を開催する事ができた。音楽療法の遠藤操先生と入居者による合奏・合唱の披露、演歌歌手高城靖雄様による歌とトークで会場を大いに盛り上げて下さいました。また、今年も厨房ハーベストの皆さんが敬老御膳を用意して下さり、豪華な食事に舌鼓されておりました。来年度も密にならない工夫を行いながら各種行事やレクリエーションを通してご入居者の楽しみのもてる生活の実現に向けて尽力していきたい。

令和７年度　従来型　介　護　部　門　事業報告

１　個別ケアを全員で実践します

入居者カンファレンスは毎月開催し、課題や問題点について居室担当からの情報を含めて入居者の要望、入居者の状態、前回カンファレンスからの経過等を踏まえ、多職種との情報共有と連携を図りながら入居者にとってよりよい生活を送れるように取り組む事が出来た。また、緊急で対応しなければいけない事案もその場にいる人員と多職種含め対策をし、迅速に動けるように連携を図った。来年度以降も引き続き、感染症などに注意していく事を念頭に、今年度の個別ケアについては計画実行には至らなかった為、今後も居室担当が中心となり、入居者、ご家族とも密に連携を図りながら安心し生活できるよう個別ケアに繋げていきたい。

２　日々の生活の中でのお互いの信頼関係を築きます

充実した生活を過ごしていただく為にも入居者と密にコミュニケーションを図る事により、日々のケアに反映させ入居者の信頼が得られるように来年度もチーム全体で取り組んで行きたい。また、下半期においても昨今の天候・感染症の状況を踏まえ外出行事を検討していたが、気温の上昇や感染症の流行などと重なる事が多く、園内で行う行事に切り替え対応した。来年度以降も状況の判断をしながら安心、安全を考え計画実行していきたい。また課題であった入居者からの要望のある食事を伴う行事については状況を見ながらではあったが、今年度は実践する事が難しかった為、今後の課題としたい。

３　自分らしい生活をいつまでも最期まで見守ります

「自分らしい生活」を送っていただく事を念頭に引き続き居室担当を中心に多職種を含め情報共有・連携を図り入居者の変化等にも迅速に対応している。来年度もこの部分は継続し入居者にとってよりよい生活が送れるよう取り組んでいきたい。

４　職員間の情報共有に努めて、職員チーム全員での一体感を大事にします

感染症に関しては４月に入居者２名が新型コロナウイルスに感染し、同時期に１名が疥癬を発症した。どちらも感染拡大せずに短期間で収束し、年間通して前述以外の感染症の発症はなかった。これも発症した際の迅速な対応を職員、多職種と連携しできた事が要因の一つとも考えられる。引き続き迅速な対応と感染症発生時のマニュアルの徹底を守りながら感染症対策をしていきたい。また、スタンダードプリコーションの徹底と教育を引き続き行い次年度も正しく感染症に対応していきたい。施設に導入されている見守り介護ロボット・移乗サポートロボット・インターカムを活用し、職員の負担の軽減、入居者の事故の減少を目的に取り組んでいる。使用してはいるが、活用しきれていない部分も見られている為、職員間で情報の収集と連携を更に図り機器を最大限活用していけるよう教育も含め取り組んでいきたい。また転倒等のセンサーを使用した事故対策、体調の変化や急変時は見守りロボットを活用し入居者の安全を確保できるよう対策をしているが、大きい事故は減少している傾向にある。しかしそれらの機器が活用できない場所での事故の割合が増えている為、人員の配置や情報共有を含めて事故対策を検討していきたい。また、スタッフカンファレンスは引き続き開催し事故対策を含め、職場環境・業務の見直しを行っていきたい。

令和７年度　看　護　部　門　事業報告

1　入居者様の個別性に合った暮らしの支援

各フロアの入居者カンファレンスに出席し、多職種と情報共有が行えた。処置や内服内容で検討事項が生じた際は、申し送りノートやその日の出勤者と医務室内で情報共有、検討することができた。本格的に新型インカム、アアムス等のＩＣＴ機器が導入されたため日々の入居者の体調や覚醒、入眠状態など介護職員との情報共有や連携に活用していく。

2　安全な薬剤管理と多職種との連携

マニュアルに基づいて配薬を行ったが、薬のだし間違い等がみられていたため、引き続きマニュアルに沿って対応していく。内服薬を出す際は申し送りノート、内服チェック表、薬情等から情報を収集し間違いのない様に実施していく。３月より担当薬局が変更になったためこれまで以上にマニュアルを順守し管理していく。今後スマートフォンを使用した配薬管理も検討し、事故防止や紙媒体での内服チェック表の削減を行い、生産性向上にも努めていく。

3　体調不良者に対して柔軟かつ対応できる環境作り

必要物品に関しては残数チェック表や使用表を作成、物品は適宜補充を行っており不足なく必要な処置を実施する事ができた。また、嘱託医より入居者の状態に応じた内服変更や受診対応の目安表に沿って迅速に対応していきたい。

4　ショートステイ利用中の個別性に合った健康管理ができる体制の基盤作りと実行

毎月のショート会議を通して情報共有を図る事ができている。ご家族対応が困難なロングショートステイ利用者に対しては嘱託医の深沢先生が定期処方をご協力していただく体制を整えられ、柔軟な対応が行えるようになったため、個別性に合った支援を継続していく。

5　感染症予防対策の検討と助言

毎月の運営会議で保健衛生委員会を開催し、健康管理方法について伝達している。３階ユニット型において新型コロナウイルス感染症クラスターが発生し終息まで２ヶ月を要したため、各フロアの感染症マニュアルに沿った対応が施設全体で継続して行える様に努めていく。

6　医療知識や技術の向上と共有

糖尿病管理に関する研修を受け、インスリンや内服薬の種類によって注意する点が異なる事を学べた。今後一覧にする等、実際の対応に繋げられるように努めていく。介護記録ソフトや写真を通してケア内容を共有する事が増えているため、来年度も継続していきたい。

7　職員の健康管理に対する助言

保健衛生委員会にて健康管理に関する情報を周知する事ができている。様々な感染症が流行しているため職員の体調変化や必要な助言は継続して行っていく。

令和７年度　機　能　訓　練　部　門　　事業報告

入居者様の希望に沿った機能訓練の提供

①新規や退院者の医療情報提供書・フェイスシートで事前に情報を確認し、入居・退院前から評価項目を選定、実施する事ができた。評価実施後、希望を考慮し状態に合った負荷量・時間・実施日を調整し計画書を作成できた。

②入居者様の評価と希望の変化のまとめが書類作成時間的に一部困難であり、更新の際計画書への反映が遅れてしまった。ご家族様に評価書にて状態を報告し、更新の際相談員から希望の有無を確認できている。

既存の記録・情報共有方法の見直し

①記録方法・情報共有方法を見直し、記録時間の短縮・評価書への落とし込みを図ったが時間の短縮には至っていない。

②他職種への情報提供の際、記録・打ち出し方法を相談員・介護副主任・看護師に相談、見直しを行い、内容を簡略化できた。相談員・介護副主任不在で急ぎでない場合は一時保留し再度相談し、急ぎの場合は現場と相談し対応できている。

円滑な機能訓練介入

①2・3F の申し送りへ参加、現場とも相談し実施者の選定を行っている。排泄・医療処置等ある場合、申し送り・記録・インカムを利用し実施時間の調整を行えた。

②時間の指定に対し、他職の業務と被らない時間に実施できた。困難な場合は事前に振り替え日を検討できている。

感染予防対策の継続

①施設で定められた予防策を継続できている。入居者様への手指消毒の促しは継続し、助言も行えているが定着には至っていない。必要に応じリハビリ後手指消毒を実施している。打ち出しが必要な方は現在いない為対応はしていない。

入居者様に合った福祉用具の選定および管理

①入居者様の状態の変化を相談員・介護職員の連絡を受け、必要に応じ適切な福祉用具の提供、使用時の注意事項等をまとめ他職種との情報共有を図れている。

褥瘡・誤嚥・拘縮の予防

①ポジショニングの実施は情報の共有が困難な為、他職種と相談し新しい方法へ変更していく予定。

②記録を日々確認し、状態の確認が必要な場合リハビリや排泄介助の際に観察を行っている。ポジショニング方法の変更を予定しているため、積極的にはポジショニングの変更は行っていない。マットレスの必要性について多職種で検討し、経過を記録し情報共有できている。

令和７年度　給　食　部　門　事業報告

1　日々の食事及び行事食を楽しめるようにする

今年度は郷土料理の再開や、調理師考案メニュ―の取り入れ等もあり、多くのイベント食を提供することが出来た。また、委託業者からの提案で入居者様、職員参加型のイベント（焼き芋屋さん）もすることが出来たため来年度も委託業者と協力しながら、継続して行っていこうと思う。

そして、今年度は嗜好調査の結果を参考に、厨房職員と来年度の食事に関しての方針を話し合うことが出来た。更なるレベルアップを目指していきたいと思う。

2　入居者様の細やかな栄養管理を実施する

月１回のカンファレンスを待たずに、現場の職員からの情報を基に食事変更を迅速に行えたこともあった。今後も入居者様の食事観察と共に多職種との関わりを密にして、情報交換を行い、入居者様が日々元気に過ごせるよう努めていく。

3　安心・安全な食事を提供する

年々気温が高くなる季節が早まることによって起こる食中毒を予防するために、食品の温度管理に関しては厨房職員と話し合いを行い対応することが出来た。今後は食品の温度管理だけでなく、厨房内の温度や湿度を気に掛け厨房職員が体調不良なく快適に作業出来るように心掛けたい。また、厨房機器の経年劣化による故障が相次いでいるため業者も含め迅速な対応を目指す。

4　非常時での食事提供の実施

施設内で感染症（新型コロナウイルスやインフルエンザ）が発生した場合の厨房での対応に関してはマニュアルが決まったこともあり、迅速な対応が出来た。また、感染症の発生状況によってマニュアル以外の対応が必要な場合も現場で相談しながら臨機応変に対応することが出来た。今後も他の感染症が発生した場合は情報を集め対応出来るように努めたい。

備蓄食に関しては、内容や数量の話し合いをすることが出来たため順次揃えていくことを目指したい。

＜年間提供イベント食＞

４月	８日	昼食	春献立	桜えびご飯、すまし汁、めばるの西京焼き、若竹煮、イチゴムース
	１５日	昼食	調理師考案メニュー	上海ラーメン、水餃子、杏仁豆腐
	１６日	昼食	富山	黒豆おこわ、きのこ汁、ぶり大根、小松菜のゴマ味噌和え、りんごムース
５月	５日	昼食	端午の節句	いなり寿司、すまし汁、赤魚と冬瓜の煮物、ほうれん草の湯葉和え、紅白羊羹
		おやつ		こいのぼりたい焼き
	９日	昼食	長崎	長崎チャンポン、ゆで切り干し大根のナムル、ミルクセーキ風プリン
		おやつ		カステラ
６月	９日	昼食	石川	カニ風味ご飯、いとこ汁、豚肉のいしる鍋、なすのオランダ煮、りんご缶
		おやつ		うさぎまんじゅう
	１２日	昼食	調理師考案メニュー	スパゲティカルボナーラ、コンソメスープ、なすのトマト煮、カスタードプリン
	１９日	昼食	季節料理（梅雨）	枝豆ご飯、すまし汁、鶏肉の梅ダレ照り焼き、オクラとミョウガの和え物、紫陽花ゼリー
７月	２日	昼食	調理師考案メニュー	スパゲティペスカトーレ、オニオンスープ、かぶのクリーム煮、カスタードプリン
	７日	昼食	七夕	天の川ちらし寿司、すまし汁、かぼちゃのそぼろあんかけ、七夕ゼリー
	１５日	昼食	静岡	帆立ご飯、わかめ汁、静岡おでん、なす田楽、メロンムース
	３１日	昼食	丑の日	うな重、すまし汁、炊き合わせ、メロン
８月	２６日	昼食	調理師考案メニュー	スパゲティナポリタン、コンソメスープ、ポテトサラダ、カスタードプリン
	２８日	昼食	福井	ぼっかけ汁、サバの塩焼き、里芋の煮物、水羊羹
９月	１日	昼食	開園記念日	お赤飯、すまし汁、白身魚の蒲焼き風、なます、洋梨缶
	１５日	昼食	敬老会	お赤飯、すまし汁、刺身盛り合わせ、天ぷら盛り合わせ、茶碗蒸し、ひよこまんじゅう
	１６日	昼食	調理師考案メニュー	たらこクリームスパゲティ、コンソメスープ、じゃがいもとキノコのソテー、マンゴープリン
	２３日	昼食	岐阜	金魚飯、すったて汁、鶏ちゃん、漬物ステーキ、手作り洋梨ケーキ

１０月	６日	昼食	十五夜	月見うどん、五目煮豆、マンゴーゼリー
	２４日	昼食	愛知	味噌カツ丼、冬瓜汁、煮酢和え、ようかん
	３０日	昼食	調理師考案メニュー	スパゲティミートソース、コンソメスープ、かぶのクリーム煮、カスタードプリン
１１月	１１日	昼食	リクエスト	ガパオライス、春雨と卵のスープ、きのこサラダ、チャイプリン
	１８日	昼食	リクエスト	カツ丼、味噌汁、カリフラワーの甘酢和え、コーヒーゼリー
	２５日	昼食	山梨	ほうとう風そうめん、じゃが芋とひじきの煮物、マスカットレーズンの蒸しパン
	２８日	昼食	お寿司	握り寿司（まぐろ、サーモン、穴子、甘エビ、いなり寿司）すまし汁、茶碗蒸し、キウイフルーツ
１２月	５日	昼食	滋賀	ご飯、うち豆汁、じゅんじゅん、里芋のいとこ煮、幸福豆
	１７日	昼食	クリスマス	オムライス、コンソメスープ、シーフードサラダ、チョコケーキ
	２５日	昼食		バターライス、野菜スープ、鶏肉の赤ワイン煮込み、クリスマスサラダ、フルーツカクテル缶
		おやつ		ケーキ
１月	１日	昼食	お正月	お赤飯、すまし汁、伊達巻き、黒豆、栗きんとん、なます、筑前煮
		おやつ		干支おやき
	２日	昼食		ご飯、すまし汁、天ぷら盛り合わせ、菜の花のゆず和え
	３日	昼食		ちらし寿司、赤だし、がんものおでん風、バナナ
	２０日	昼食	三重	ご飯、盆汁、サバのすき焼き風煮、ちゃつ、みかん
	２８日	昼食	入居者様のリクエスト	ご飯、味噌汁、メンチカツ＆コロッケ、ぜんまいの煮物、パイナップルムース
２月	３日	昼食	節分	節分ちらし寿司、けんちん汁、いわしつみれの煮物、ヨーグルトイチゴソース
		おやつ		節分おやき
	４日	昼食	リクエスト	きのこスパゲティ、野菜スープ、ポテトサラダ、イチゴムース
	１０日	昼食	リクエスト	フォー風そうめん、チリコンカン、杏仁豆腐
	２０日	昼食	京都	かやくご飯、いとこ汁、赤魚の西京焼き、たけのこの木の芽和え、抹茶ようかん
２月	２７日	昼食	お寿司	握り寿司（まぐろ、サーモン、タイ、ぶり、いなり寿司、玉子）すまし汁、茶碗蒸し、イチゴ
３月	３日	昼食	ひなまつり	穴子ちらし寿司、あさりの潮汁、ふきとがんもの煮物、ももムース
	５日	昼食	職員のリクエスト	ご飯、春のスープ、サムゲタン風、ひじきの五色和え、クコの実ヨーグルト（薬膳料理）
	１７日	昼食	調理師考案メニュー	菜の花と小エビのクリームスパゲティ、わかめスープ、シーフードサラダ、カスタードプリン
	２６日	昼食	大阪	菜飯、粕汁、肉吸い、かぼちゃの煮物、いちごようかん

施設利用状況

1、利用者介護度別構成　　（令和8年3月31日現在）

介護度	男性	女性	計	年間延べ人数
要介護1	1	0	1	841
要介護2	4	2	6	1,854
要介護3	5	11	16	5,504
要介護4	3	13	16	6,509
要介護5	3	7	10	3,328
計	16	33	49	18,036

平均介護度 3.5　　年間稼働率 98%

2、利用者年齢構成　　（令和8年3月31日現在）

性別 / 区分	男性	女性	計	備考
70歳未満	2	0	2	最高年齢
70歳～74歳	0	1	1	男性　91歳
75歳～79歳	3	4	7	女性　102歳
80歳～84歳	3	7	10	
85歳～89歳	6	4	10	最低年齢
90歳～94歳	2	11	13	男性　64歳
95歳～99歳	0	5	5	女性　75歳
100歳以上	0	1	1	
計	16	33	49	平均年齢　85.9歳

3、入退所の状況　　（令和8年3月31日現在）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
月初日在所者数	50	50	49	50	49	50	50	48	50	48	50	49
月初日入所者数	50	50	49	50	49	50	50	48	50	48	50	49
月初日退所者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
月初日在所者実数	50	50	49	50	49	50	50	48	50	48	50	49
2日～末日までの新入所者数	0	1	1	0	1	0	0	2	0	2	0	1
2日～末日までの退所者数	0	2	0	1	0	0	2	0	2	0	1	1
月末日在所者実数	50	49	50	49	50	50	48	50	48	50	49	49

4、退所日とその理由

	退所日	性別	年齢	介護度	退所理由	在所期間
1	R7.5.9	男	76	5	長期入院	1年
2	R7.5.30	女	89	3	死亡(看取り)	7年3ヶ月
3	R7.7.21	女	89	4	死亡(看取り)	4年1ヶ月
4	R7.10.5	女	91	5	死亡(看取り)	4ヶ月
5	R7.10.30	女	97	4	死亡(看取り)	1年
6	R7.12.16	女	94	4	長期入院	3年11ヶ月
7	R7.12.18	女	92	1	死亡(看取り)	6年4ヶ月
8	R8.2.21	男	97	3	死亡(看取り)	1年4ヶ月
9	R8.3.14	男	80	5	死亡(看取り)	5ヶ月

処遇状況

1、食事状況

区分 / 性別	自立	要介助				合計
		一部介助	全介助	経管栄養	小計	
男性	12	3	2	0	5	17
女性	17	8	7	0	15	32
計	29	11	9	0	20	49

2、排泄状況

区分 / 性別	自立	要介助					合計
	(トイレ・Pトイレ利用者)	トイレ誘導		オムツ介助	留置カテーテル	小計	
		声掛け	夜間オムツ				
男性	4	4	5	3	1	13	17
女性	3	3	10	13	3	29	32
計	7	7	15	16	4	42	49

3、入浴状況

区分 / 性別	自立	要介助(一般浴)		要介助			合計
		全介助	一部介助	シャトル浴	機械浴	小計	
男性	0	0	2	12	3	15	17
女性	0	0	0	19	13	32	32
計	0	0	2	31	16	47	49

4、洗面・更衣状況

区分 / 性別	洗面			更衣		
	自立	一部介助	全介助	自立	一部介助	全介助
男性	0	14	3	0	14	0
女性	0	28	4	0	0	0
計	0	42	7	0	14	0

5、移動状況

区分 / 性別	自立				要介助				寝たきり	合計
	歩行	杖 シルバーカー 使用	車イス 使用	小計	手引き 介助	歩行器 使用	車イス 介助	小計		
男性	3	0	6	9	1	0	2	3	3	17
女性	0	0	8	8	2	0	17	19	5	32
計	3	0	14	17	3	0	19	22	8	49

6、身体障害者手帳所持状況

	男性	女性	計	視覚	難聴	精神	肢体	計
1級	4	1	5	0	0	1	3	4
2級	0	0	0	0	0	0	0	0
3級	0	0	0	0	0	0	1	1
4級	0	0	0	0	0	0	0	0
5級	0	0	0	0	0	0	0	0
計	4	1	5	0	0	1	4	5

利用者の状況

1、居室の状況

区分	4人部屋	2人部屋	個室	合計
部屋数	9部屋	5部屋	4部屋	18部屋
定員	36名	10名	4名	50名
現員	35名	10名	4名	49名

2、入浴の状況

区分	一般浴	シャトル浴	機械浴	清拭
回数	週2回	週6回	週2回	随時
時間	9:45～11:45	9:45～11:45 13:45～15:45	9:45～11:45	

3、衛生管理状況

シーツ交換	寝具交換	
	日光消毒	外部委託
週1回	随時	年2回

4、身体拘束状況

行なっていない。

5、理髪の状況

区分 / 月	理容	染髪	計
4月	8		8
5月	29		29
6月	13		13
7月	17		17
8月	27		27
9月	6		6
10月	34		34
11月	16		16
12月	0		0
1月	33		33
2月	14		14
3月	0		0

家族の状況

1、外泊の状況

月	件数	内容
4月	0	
5月	0	
6月	0	
7月	0	
8月	0	
9月	0	
10月	0	
11月	0	
12月	0	
年末年始	0	
1月	0	
2月	0	
3月	0	

外泊回数	人数
なし	
1回	0
2回	0
3回	0
4回	0

2、外出の状況

月	件数
4月	
5月	1
6月	
7月	
8月	
9月	1
10月	1
11月	
12月	
1月	
2月	
3月	1
合計	4

※新型コロナウイルス感染症の影響から外出・外泊は控えて頂いていた。

3、全家族月別面会状況

月	延べ回数	全年度回数増減
4月	51	+9
5月	22	−22
6月	24	+2
7月	56	+56
8月	39	+38
9月	41	+2
10月	37	+5
11月	47	+2
12月	47	−4
1月	46	−8
2月	44	−15
3月	45	+5
合計	449	+66

4、年間面会回数別状況

週2回以上の面会	0
週1回ペースの面会	5
月2～3回ペースの	10
月1回ペースの面会	10
2ヶ月に1回ペースの面会	3
年6回未満の面会	10
面会なし	55

※新型コロナウイルス感染症の影響から面会制限を実施させて頂いていた。

レクリエーション実績報告

月	回数	内容	参加人数
4月	4	お花見外出	4名
		鯉のぼり見学	15名
		音楽療法	12名
		音楽療法	39名
5月	3	誕生日会	49名
		ゆいの花公園散策	47名
		運動会	50名
7月	4	かき氷大会	49名
		誕生日会	49名
		音楽療法	16名
		音楽療法	15名
8月	4	スイカ割り	47名
		かき氷大会	50名
		音楽療法	20名
		音楽療法	14名
9月	3	誕生日会	50名
		音楽療法	31名
		敬老会	50名
10月	3	運動会	49名
		音楽療法	12名
		音楽療法	20名
11月	4	紅葉見学	4名
		誕生日会	48名
		音楽療法	13名
		音楽療法	18名
12月	1	クリスマス会	49名
1月	3	初詣	3名
		誕生日会	49名
		音楽療法	17名
2月	1	豆まき	50名
3月	3	誕生日会	49名
		音楽療法	14名
		音楽療法	12名

令和年7度　入退院の状況

No.	氏名	性別	入院日	退院日	延入院日数	入院理由	医療機関	搬送方法	病状
1	H.H様	男	2025/4/22	2025/5/9	17	誤嚥性肺炎、てんかん発作	松戸市立総合医療センター	救急車	医療行為必要で他施設入居のため退居となる
2	M.W様	女	2025/6/13	2025/6/14	2	頭部打撲、仙骨骨折	松戸市立総合医療センター	救急車	軽快
3	M.H様	女	2025/8/9	2025/8/20	12	心筋梗塞	新東京病院和名ヶ谷	救急車	軽快
4	T.K様	男	2025/9/10	2025/10/14	46	誤嚥性肺炎	松戸市立総合医療センター	救急車	他院転院のため退居
5	Y.S様	男	2025/10/22	2025/10/25	4	貧血	東葛クリニック病院	園送迎車	軽快
6	M.N様	女	2025/10/23	2025/11/10	18	消化管穿孔	新東京病院和名ヶ谷	救急車	軽快
7	K.T様	女	2025/11/5	2025/12/16	42	肺炎、尿路感染症、恥骨周囲化膿疑い	新松戸中央総合病院	救急車	他院転院のため退居
8	Y.S様	男	2025/11/7	2026/1/9	63	大腸癌精密検査	新東京和名ヶ谷	園送迎車	軽快
9	H.K様	男	2025/11/29	2025/12/16	19	誤嚥性肺炎	新松戸中央総合病院	救急車	軽快
10	S.K様	女	2025/12/19	2026/1/13	25	右大腿骨頸部骨折	大野中央病院	園送迎車	軽快
11	S.A様	女	2025/12/27	2026/1/19	24	腸閉塞、腸捻転	新松戸中央総合病院	救急車	軽快
12	T.N様	女	2026/1/5	2026/1/6	1	白内障手術	東京歯科大学市川総合病院	園送迎車	軽快
13	T.S様	男	2026/1/8	2026/1/27	20	肺炎、心不全	松戸市立総合医療センター	救急車	軽快
14	M.H様	女	2026/1/16	2026/1/24	8	丹毒	新松戸中央総合病院	園送迎車	軽快
15	K.O様	男	2026/3/6	入院中	26	肺炎	千葉西総合病院	園送迎車	入院中
16	H.S様	女	2026/3/17	入院中	15	ペースメーカー入れ替え手術	千葉西総合病院	園送迎車	入院中
年間延べ入院者数:16名　・　入院日数:342日									

令和7年度外来受診状況

（R7.4.1～R8.3.31）

		内科	外科	整形外科	脳外科	皮膚科	眼科	歯科	耳鼻科	精神科	泌尿器科	乳腺外科	婦人科	合計
4月	名	6	0	1	1	0	1	22	0	9	1	1	0	42
	回	7	0	1	1	0	1	32	0	18	2	1	0	63
5月	名	5	0	1	0	2	0	23	0	9	1	0	0	41
	回	6	0	1	0	2	0	31	0	18	1	0	0	59
6月	名	5	1	0	0	1	0	24	0	9	1	1	1	43
	回	7	1	0	0	1	0	37	0	18	2	1	1	68
7月	名	4	0	1	0	1	0	23	0	10	1	1	0	41
	回	4	0	2	0	1	0	31	0	19	1	1	0	59
8月	名	6	0	0	0	0	1	25	0	10	1	1	0	44
	回	9	0	0	0	0	1	31	0	20	2	1	0	64
9月	名	9	0	0	0	2	0	22	0	9	1	0	0	43
	回	10	0	0	0	2	0	30	0	18	1	0	0	61
10月	名	7	1	2	0	1	0	28	0	10	1	1	0	51
	回	7	1	3	0	1	0	45	0	20	2	1	0	80
11月	名	4	1	2	0	1	0	27	0	11	1	0	0	47
	回	5	1	2	0	1	0	35	0	21	1	0	0	66
12月	名	5	2	1	1	1	2	24	0	12	1	0	1	50
	回	6	4	1	1	1	3	27	0	23	2	0	1	69
1月	名	3	2	1	0	1	1	26	1	11	1	1	0	48
	回	3	4	1	0	2	3	39	1	22	1	1	0	77
2月	名	5	1	2	0	3	1	31	0	13	1	0	0	57
	回	7	1	2	0	3	1	45	0	26	1	0	0	86
3月	名	9	1	1	0	3	0	25	0	13	1	0	0	52
	回	10	1	1	0	3	0	31	0	25	2	0	0	72
合計	名	68	9	12	2	16	6	300	1	126	12	6	2	560
	回	81	13	14	2	17	9	414	1	248	18	6	2	825

合計	560名	825回

令和7年度　身体の状況（身長・体重）

【男性】

身長	人数	特記
126～130	0	
131～135	0	
136～140	1	
141～145	0	
146～150	4	
151～155	4	
156～160	6	
161～165	3	
166～170	6	
171～175	1	
その他	0	
総数/平均身長	25/158	

体重	人数	特記
25～30	0	
31～35	0	
36～40	4	
41～45	5	
46～50	5	
51～55	3	
56～60	2	
61～65	5	
66～70	1	
71～75	0	
その他	0	
総数/平均体重	25/51	

【女性】

身長	人数	特記
120～125	0	
126～130	0	
131～135	4	
136～140	19	
141～145	17	
146～150	12	
151～155	13	
156～160	2	
161～165	0	
その他	0	
総数/平均身長	67/144	

体重	人数	特記
25～30	0	
31～35	11	
36～40	20	
41～45	20	
46～50	10	
51～55	4	
56～60	2	
61～65	0	
66～70	0	
71～75	0	
その他	0	
総数/平均体重	67/42	

令和７年度　個室ユニット型生活相談員（介護支援専門員）事業報告

1　ユニット型ケアプランに基づいた支援の確立を推進してまいります。

感染症対策に施設生活は多大な影響を受けていますが、外出も含めたレクリエーションなどの行事と面会も一定の制限を設けながらも実施しました。その取り組みからご入居者・ご利用者とご家族様のご要望をお伺いし、aams などICT 機材からの情報もユニット型ケアプランの作成に活用しています。新型コロナウイルス感染症の対応ではクラスターも発生し職員も罹患。少ない人数での対応を余儀なくされましたが、居室内カメラやバイタルの自動計測などの情報が効率的な運用の一助となり、インカムの使用による連携も進めています。今後とも導入した機材を有効活用し、入居者・ご利用者が安全に安心して楽しく暮らせるよう尽力して参ります。

2　ご入居者・ご利用者の望まれる生活の実現を目指して信頼関係醸成に努めます。

感染症対策を実施してまいりましたが新型コロナウイルス感染症が２回発生し、内１回は感染力が強くクラスターとなり終息までに長い時間が掛かり、ご入居者・ご利用者とご家族様に多大なご心配とご不便をおかけしました。感染対応中はご本人さまの様子を丁寧にお伝えし、事故報告などでも施設対応も合わせてご説明してご理解をいただいています。感染症が落ち着いてからは、室内レクリエーションやお花見などの外出行事も再開し、ご入居者・ご利用者に楽しんでいただく事はもちろん、ご家族様にもご様子をお伝えして信頼関係醸成に努め喜んでいただけました。今後ともご家族様の信頼が得られるように施設に感染症を持ち込まない為、職員一人ひとりが私生活も含めて健康管理にも注意を払い信頼関係の醸成に努めます。

3　個室ユニット型の満床維持と短期入所介護の高稼働率に尽力します。

電話での入所相談や施設見学は随時あり、ユニット型に限らず丁寧なご説明や見学の対応とショートステイのご案内も行いました。しかしそれが直接入所に繋がる事例は少なく、申し込まれた方にご連絡を行いましたが他の施設に入所された方もありユニット型入所申し込みは少ない状況が続いています。今年度のショートステイご利用状況は、毎月ご利用される定期利用の方が増えて来ていることから 90%以上の稼働を上げることができました。また、ロングショートステイのご希望の方もおり、５名の方がユニットに入所され、４名の方が従来型に入所されました。また、８名の方が長期入所をお待ちいただいており、ロングショートステイの入所待ちの方もいらっしゃいます。今後も、定期利用、ロングショートステイの稼稼働を維持するために、他部署との連携を重視して、質の高いサービス提供を目指し、ショートステイ、ロングショートステイ共に高稼働率の維持に努めてまいります。新規入所獲得のためにこれからもお付き合いのある居宅や包括を始め、老健や病院への営業も継続し、ショート、ロングショートの入所者獲得に努めていきます。

令和７年度　ユニット　介　護　部　門　事業報告

１　入居者の安定した生活環境の取り組み

令和７年度は定期的にケアカンファレンスを実施することで、積極的に提案が出され、個別ケアの問題点の抽出や改善を図り、一人ひとりの生活環境の見直しや生活リズムの質の向上を多職種と検討してユニットケアの観点に着目し実行して参りました。しかしながら個別ケアの難点として、その方に添ったユニットケアの提供が困難となり、その人らしい生活を送って頂く為に施設全体で協議し退居に至る経緯もあった為、個別ケアの充実とは何なのかと考えさせられる年度となり課題もあった。新年度も個別ケアを充実し、自立支援の生活を目指して参ります。

また、今年度はいくつかイベントも実施し、入居者の皆様に楽しんでいただけたと感じています。来年度も様々なイベントを企画し、入居者やご家族の皆様の満足度を上げられるよう努力してまいります。

２　安定したケアの質の取り組みの実施

今年度は改にリーダーが加わることでリーダーとしての役割を分担する事が可能となり、細かい所の業務の改善や見直しを検討するなど少しずつ実行する事が可能となりました。しかしながら、日によって職員不足があり体制が不十分な状態が依然と見られていますが、ICT が導入された事でインカムやカメラ、移乗サポートロボットを活用しながら入居者様の安全の確保や事故を未然に防ぐ様に職員間の連携が重要視出来るよう少しずつですが指導を行い、業務遂行に努めています。引き続き、職員育成を行いつつケアの質の向上にも目を配りながら取り組んでまいります。

３　ご家族様との信頼関係を築く事の確立

年間を通して感染症の発生を未然に防ぐ事は困難であったが、クラスターになるまでには至りませんでした。感染症自体は最小限にとどまり早期に通常の体制に戻る事が出来たため、感染症の対応が職員一人ひとり出来ていたのではないかと感じた。感染症の原因による入居者様の ADL の低下やその間のご家族の面会中止による、不安や心配を取り除きながら、ご家族の方との関わりが出来る様に引き続き配慮して参ります。

また、ご家族が面会に来られた時は、日頃の様子を積極的に伝え、信頼関係を深められるよう努めました。また、記録を充実させ、どの職員でも情報を正確に伝えられるようにしました。大切なご家族様をお預かりさせていただいているということを自覚し、引き続きご家族との信頼関係を深められるよう努めてまいります。

施設利用状況

1、利用者介護度別構成　　（令和8年3月31日現在）

介護度	男性	女性	計	年間延べ人数
要介護1	0	0	0	0
要介護2	1	0	1	365
要介護3	2	7	9	3,285
要介護4	2	10	12	4,380
要介護5	0	8	8	2,920
計	5	25	30	10,950

平均介護度　3.9 年間稼働率　99.2

2、利用者年齢構成　　（令和8年3月31日現在）

区分＼性別	男性	女性	計	備考
70歳未満	0	0	0	最高年齢
70歳～74歳	0	1	1	1男性 88歳
75歳～79歳	3	1	4	女性 101歳
80歳～84歳	0	4	4	
85歳～89歳	2	7	9	最低年齢
90歳～94歳	0	10	10	男性 75歳
95歳～99歳	0	1	1	女性 70歳
100歳以上	0	1	1	
計	5	25	30	平均年齢 86.8歳

3、入退所の状況　　（令和8年3月31日現在）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
月初日在所者数	30	29	30	30	30	30	30	29	30	30	30	30
月初日入所者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
月初日退所者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
月初日在所者実数	30	29	30	30	30	30	30	29	30	30	30	30
2日～末日までの新入所者数	0	1	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0
2日～末日までの退所者数	1	0	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0
月末日在所者実数	29	30	30	30	30	30	29	30	30	30	30	30

4、退所日とその理由

	退所日	性別	年齢	介護度	退所理由	在所期間
1	R7. 4.25	女	97	3	退所(特養入所)	3年 4ヶ月
2	R7. 7. 2	女	92	5	死亡(看取り)	5年11ヶ月
3	R7. 9. 4	女	96	5	死亡(看取り)	7年 8ヶ月
4	R7.10.15	男	91	3	退所(長期入院)	3ヶ月
5	R8. 2. 1	男	61	4	退所(有料入所)	2年 7ヶ月

処遇状況

1、食事状況

区分／性別	自立	要介助				合計
		一部介助	全介助	経管栄養	小計	
男性	3	1	1	0	2	5
女性	10	6	9	0	15	25
計	13	7	10	0	17	30

2、排泄状況

区分／性別	自立	要介助					合計
	（トイレ・Pトイレ利用者）	トイレ誘導		オムツ介助	留置カテーテル	小計	
		声掛け	夜間オムツ				
男性	0	1	3	1	0	5	5
女性	0	8	8	9	0	25	25
計	0	9	11	10	0	30	30

3、入浴状況

区分／性別	自立	要介助（一般浴）		要介助			合計
		全介助	一部介助	シャトル浴	機械浴	小計	
男性	0	0	4	1	0	1	5
女性	0	0	13	12	0	12	25
計	0	0	17	13	0	13	30

4、洗面・更衣状況

区分／性別	洗面			更衣		
	自立	一部介助	全介助	自立	一部介助	全介助
男性	2	2	1	0	4	1
女性	6	8	11	0	13	12
計	8	10	12	0	17	13

5、移動状況

区分／性別	自立				要介助				寝たきり	合計
	歩行	杖 シルバーカー使用	車イス使用	小計	手引き介助	歩行器使用	車イス介助	小計		
男性	1	1	2	4	0	0	1	1	0	5
女性	2	2	7	11	1	1	12	14	0	25
計	3	3	9	15	1	1	13	15	0	30

6、身体障害者手帳所持状況

	男性	女性	計	視覚	難聴	精神	肢体	計
1級	0	2	2	0	0	2	0	2
2級	0	2	2	0	0	0	2	2
3級	0	0	0	0	0	0	0	0
4級	0	0	0	0	0	0	0	0
5級	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0	4	4	0	0	2	2	4

利用者の状況

1、居室の状況

区分	個室
部屋数	30部屋
定員	30名
現員	30名

2、入浴の状況

区分	一般浴	シャトル浴	機械浴	清拭
回数	週2回	週2回	週0回	随時
時間	9:45～11:45	9:45～11:45 13:45～15:45		終日

3、衛生管理状況

シーツ交換	寝具交換	
	日光消毒	外部委託
週1回	随時	年2回

4、身体拘束状況

対象者なし

5、理髪の状況

区分／月	理容	染髪	計
4月	25	0	25
5月	4	0	4
6月	0	0	0
7月	0	0	0
8月	0	0	0
9月	28	0	28
10月	0	0	0
11月	20	0	20
12月	10	0	10
1月	0	0	0
2月	10	0	10
3月	20	0	20

※ 新型ｺﾛﾅｳｲﾙｽ感染対応の為、ｻｰﾋﾞｽ中止期間があった。

家族の状況

1、外泊の状況

月	件数	内容
4月	0	
5月	0	
6月	0	
7月	0	
8月	0	
9月	0	
10月	0	
11月	0	
12月	0	
年末年始	0	
1月	0	
2月	0	
3月	0	

外泊回数	人数
1回	0
2回	0

2、外出の状況

月	件数
4月	4
5月	1
6月	0
7月	1
8月	0
9月	0
10月	2
11月	0
12月	1
1月	1
2月	1
3月	4
合計	15

※ 新型コロナウイルス感染症の影響から外出・外泊は控えて頂いていた。

3、全家族月別面会状況

月	延べ回数	全年度回数増減
4月	33	↑9
5月	35	↑10
6月	32	↑14
7月	37	↑28
8月	28	↑22
9月	16	↓9
10月	29	↑7
11月	33	↑3
12月	19	↓19
1月	31	↑29
2月	31	↓4
3月	25	↓12
合計	349	↑78

4、年間面会回数別状況

週2回以上の面会	0
週1回ペースの面会	0
月2～3回ペースの	7
月1回ペースの面会	9
2ヶ月に1回ペースの面会	4
年6回未満の面会	7
面会なし	3

※ 新型コロナウイルス感染症の影響から面会制限を実施させて頂いたていた。

レクリエーション実績報告

月	回数	内容	参加人数
4月	4	お花見	19
	2	音楽療法	32
5月	3	五月飾り・鯉のぼり見学	14
	2	誕生会(4.5月)	28
6月	4	七夕飾り作り	21
7月	2	七夕(七夕飾り見学)	14
	2	音楽療法	26
	1	ﾊﾟﾝｹｰｷ・かき氷作りおやつイベント	30
8月	1	ドーナツ作りおやつイベント	20
	2	音楽療法	38
	1	お盆供養	10
9月	1	敬老会	29
	1	バナナジュース作りおやつイベント	20
	1	音楽療法	23
	1	かき氷作りおやつ・花火イベント	30
10月	8	塗り絵室内レクリエーション	28
	2	音楽療法	34
11月	2	焼き芋おやつイベント	30
	2	音楽療法	28
12月	1	クリスマス飾り作り	4
	2	クリスマス会	30
	1	カラオケ大会	20
1月	1	初詣	2
	1	カラオケ大会	10
	1	音楽療法	25
2月	1	節分豆まき	28
	4	塗り絵室内レクリエーション	12
3月	2	雛飾り見学	8
	1	春を感じるイチゴおやつイベント	20
	2	音楽療法	32
	6	お花見	20

※ 新型コロナウイルス感染症の影響からレクリエーションの制限及び中止を行った。

令和７年度　ユニット介護部門（ショート）　事業報告

１ご利用者様個々の問題解決、個別ケアの遂行

新規の入居様も増えリピートして頂ける入居者も増えてきました。施設に入所された際はご自宅でどのように過ごされていたかを情報収集し、ご自宅に帰られた時も施設で過ごされた日々とあまり変わらないよう支援してきました。自宅と同じ生活リズムで過ごせるように支援いたしました。また、コミュニケーションを取ることで不安を軽減できるよう努めました。施設での行事やレクリエーションにも参加してもらい活動的に過ごして頂きました。

２　チームケアの実施

ご自宅から入所された入居者の状況を把握するためにどのように過ごされてきたかを知ることがとても重要なため相談員と他部署との連携が重要になってきます。その都度出た問題はこれまでも伝え解決してきました。初めて入所される方は、慣れない施設の環境での転倒やヒヤリハットの報告がありました。今後大きな事故に繋がらないようにするためには、再度入所者様のＡＤＬや認知症による行動の特性の情報の共有に努めました。また、aamsの導入によりチーム全体でいつ、どのような時に事故が起こりやすいか皆で検討し、事故を防ぐよう努めました。一人一人に合ったユニットケアをしてくためのカンファレンスを行い、質の高い介護ができるよう努めました。ご自宅に帰宅される際の忘れ物がないよう忘れ物チェック表の見直しや洗濯ネットの活用をしておりますが、未だ解決に至らないことがあるため、再度チームで意識を高め解決策を出し合い、引き続き解決に努めてまいります。

３　職員が向上心を持ち笑顔で楽しく働きやすい環境つくり

海外の職員も多いためコミュニケーションを取るよう常に職員に声掛けや日々の会話を積極的に行ってきました。言葉の意味が分からない時はわからないと言える環境を作りその都度伝えていくように努めました。また、コミュニケーションを取ることで、仕事に対する不安など吸収し、働きやすい環境づくりに努めました。

ショートステイ利用状況

(R7.04.01～R8.03.31)

	4 月		5 月		6 月		7 月	
	利用人数	延べ日数	利用人数	延べ日数	利用人数	延べ日数	利用人数	延べ日数
要支援１	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援２	1	30	1	3	1	3	1	3
要介護１	0	0	0	0	0	0	2	37
要介護２	2	32	1	22	1	7	2	52
要介護３	4	91	7	124	7	98	5	75
要介護４	2	44	3	66	2	39	2	61
要介護５	3	90	4	98	4	103	3	71
合　　計	12	287	16	313	15	250	15	299
利 用 率	95.7%		101.0%		83.3%		96.5%	

	8 月		9 月		10 月		11 月	
	利用人数	延べ日数	利用人数	延べ日数	利用人数	延べ日数	利用人数	延べ日数
要支援１	0	0	0	0	1	5	1	5
要支援２	1	9	1	4	1	4	1	4
要介護１	2	13	2	23	2	8	1	2
要介護２	2	38	3	67	2	21	3	23
要介護３	6	114	5	91	7	76	6	148
要介護４	2	61	3	42	2	61	4	70
要介護５	2	32	1	30	3	68	2	41
合　　計	15	267	15	257	18	243	18	293
利 用 率	86.1%		85.7%		78.4%		97.7%	

	12 月		1 月		2 月		3 月	
	利用人数	延べ日数	利用人数	延べ日数	利用人数	延べ日数	利用人数	延べ日数
要支援１	1	5						
要支援２	1	5	1	6	1	4	1	3
要介護１			1	7	2	7	1	12
要介護２	2	23	1	3	2	7	2	10
要介護３	6	147	6	130	6	123	5	126
要介護４	5	79	4	91	4	98	8	141
要介護５	3	46	2	37	2	34	2	23
合　　計	18	305	15	274	17	273	19	315
利 用 率	98.4%		88.4%		97.5%		101.6%	

年間延べ利用者数	191 人	年間延べ利用日数	3,376 日
年間実質利用者数	56 人	年間利用率	92.51%

会議の実施状況

会議名	回数	参加人数（延べ）	参加職種
運営会議	12	144	施設長、副施設長、相談員、主・副主任介護員 ユニットリーダー、看護師、管理栄養士
ユニットリーダー会議	12	48	相談員、ユニットリーダー
給食会議	4	49	施設長、相談員、管理栄養士 介護職員
スタッフカンファレンス	22	92	相談員、主・副主任介護員、介護職員
ユニット会議	24	127	ユニットリーダー、介護職員

職員研修報告（外部研修）

研修名	年月日	参加人数	内容
令和7年度　長期在籍会員顕彰式	R7.6.18	1	高齢者福祉事業功労者表彰受賞者の決定並びに表彰式及び祝賀会
令和7年度　第1回　緊急ヘルプネットワーク研修会	R7.6.18	1	緊急ヘルプネットワークについて
退職共済システム運用説明会	R8.6.23	1	退職共済システム運用についての説明
千葉県松戸保健所管内集団給食協議会55周年記念講演会	R7.6.24	1	骨粗鬆症とフレイルについて
令和7年度介護福祉士実習指導者講習会	R7.7.12 R7.7.26 R7.8.16 R7.8.30	1	介護福祉士実習指導者について
糖尿病看護の基本	R7.7.17	3	糖尿病の基礎知識
令和7年度　第1回認知症初期集中支援チーム員研修	R7.7.19	1	認知症初期集中支援チーム員について
令和7年度千葉県地域包括支援センター職員研修	R7.7.29 R7.7.30	1	地域包括支援センター職員として
松戸市特別養護老人ホーム連絡協議会　第1回職員研修会	R7.9.4	2	認知症ケア支援と施設栄養士の役割について
令和7年度　第1回東葛ブロック会議	R7.9.17	1	ICT・介護ロボット等の導入のための取り組み紹介
令和7年度千葉県地域包括支援センター職員初任者研修	R7.9.16 R7.9.17	1	地域包括支援センター職員の基礎知識
令和7年度千葉県チームオレンジコーディネーター研修	R7.10.1	1	千葉県チームオレンジコーディネーターについて
交流会	R7.10.4	1	介護保険施設と医療機関の機能理解と相互交流
介護職員等処遇改善加算取得促進セミナー	R7.10.14	1	介護職員等処遇改善加算取得について
東葛北部認知症連携の会講演会	R7.10.24	1	かかりつけ医のための認知症の方へのアプローチ
令和7年度　生活相談員研修会	R7.11.26	1	カスタマーハラスメントについて
特別養護老人ホーム連絡協議会　第2回職員研修会	R7.11.27	2	中堅職員のためのOJT基礎講座
令和7年度事務講習会	R8.12.1	1	社旗保険事務の基本
令和7年度事務講習会	R8.12.1	1	社旗保険事務の基本
病院勤務以外の看護職員等認知症対応力向上研修	R7.12.11	1	認知症やご家族を支えるために必要な基礎知識
病院勤務以外の看護職員等認知症対応力向上研修	R7.12.11	1	認知症やご家族を支えるために必要な基礎知識
令和7年の第3階千葉県キャラバン・メイト養成研修	R7.12.26	1	キャラバン・メイト養成

介護支援専門員更新研修	R7.6.10 R7.6.11 R8.2.26 R8.2.27	1	介護支援専門員更新研修に必要な知識を学ぶ
介護職員処遇改善加算取得促進セミナー	R8.2.5	1	介護職員処遇改善加算について
令和7年度　第2回施設長及び事務担当者研修会	R8.2.19	1	2026臨時介護報酬改定について
令和7年度　松戸市　緊急ヘルプネットワーク研修会	R8.3.3	1	施設間・多職種間での交流
令和7年度　第2回　東葛ブロック会議	R8.3.9	1	介護保険の動向とこれからの介護
松戸市特別養護老人ホーム連絡協議会　第3回職員研修会	R8.3.12	1	ICT化が進む法人と止まる法人が生まれるのか？
どうすればよかったのか上映会	R8.3.13	2	ドキュメンタリーを通して介護について学ぶ
令和7年度　カスタマーハラスメント研修会	R8.3.17	1	カスタマーハラスメント対応について
介護支援専門員実務者研修	R8.3.30 R8.3.31 R8.4.9	1	介護支援専門員実務者に必要な知識を学ぶ

職員研修報告（施設内研修）

リスクマネジメント研修	R7.4.3	43名	介護施設におけるリスクマネジメント
食中毒予研修	R8.5.15	44名	食中毒予防について
施設長講演会	R7.611	24名	第二南花園の現状、高齢者の権利擁護、身体拘束廃止、虐待防止、褥瘡予防、ハラスメント防止について
感染症予防研修	R7.7.6	42名	感染症の基礎知識
介護記録の役割	R7.8.7	41名	介護記録の役割
aams研修	R7.9.24	9名	aams介護操作マニュアル
食中毒予研修	R7.10.2	42名	食中毒予防について
BCP訓練	R7.10.22	10名	自然災害時における事業継続計画
感染症予防研修	R7.11.10	42名	感染症の基礎知識
施設長講演会	R7.12.12	40名	第二南花園の現状、高齢者の権利擁護、身体拘束廃止、虐待防止、褥瘡予防、ハラスメント防止について
看取り研修	R8.2.5	33名	看取り介護の基本
リスクマネジメント研修	R8.3.5	31名	リスクマネジメントの手順
BCP訓練	R8.3.1	66名	有事の際の職員の安否確認並びに参集方法・時間等について

普通救命講習	R7.11.19 R7.11.20 R7.11.21	5名 56名 3名	普通救命講習について

令和７年度　東部地域包括支援センター事業報告

１総合相談支援業務

総合相談における新規相談は 715 件でした。家族からの介護保険の利用についての相談が最も多く前年度と同様の傾向を示しております。原則、電話にて相談を受けた後、本人宅へ訪問し生活状況を確認し、必要な公的サービス及び社会資源の利用に繋いでおります。

高齢者のみならず、多様な世代に対応できる相談窓口として、多分野（子ども、障害）の相談も受けて、関係機関に繋いでおります。相談窓口としてファミリーマート梨香台店にて毎月第４火曜日に開催している「出張包括」として、広報まつどに掲載し、体力測定や、ヒヤリングフレイル（聴覚機能の衰えに関すること）、口腔ケアや栄養に関することをテーマとして定期開催し、参加者が増え、そこからの相談に繋がっている。また、必ず参加する方が、つどいの場としても活用されている。

２権利擁護業務

虐待対応と成年後見制度の利用に向けて活動しました。高齢者虐待通報台帳を整備し市役所地域包括ケア推進課や関係者と連携し、問題の解決にあたりました。高齢者虐待判定会及び高齢者虐待防止個別事例検討会に毎月参加し、虐待の有無の確認、支援方法の検討を行いました。今年度の市民向け虐待防止講演会２月 19 日に松戸市中央圏域（６包括）で、会場のみで開催しました。認知症等により判断能力が低下した高齢者に対し、成年後見制度が利用できるよう申し立ての支援を行いました。また、消費生活センターと連携して詐欺被害防止に取り組みました。

３地域ケア会議

・地域個別ケア会議を４回、地域ケア推進会議を２回開催し、個別会議では１事例は虐待の事例を取り上げました。問題解決を図ると共に、東部地域に共通する課題の把握に努め、地域での解決を図りました。

４松戸市指定事業他

・在宅医療・介護連携支援センターや地域サポート医と連携して、医療に繋ぎました。

・東部地区高齢者支援連絡会（つながり協力員）の合同会議、役員会へサポート及び参加しました。介護支援専門員との同行訪問や担当者会議に参加し、地域で顔の見える関係作りを行ってまいりました。東部地域の介護支援専門員を対象に、６月 12 日　８月 26 日　11 月 20 日　３月２日と４回の交流会を対面とオンラインにて開催しました。

・認知症総合支援業務

認知症初期集中支援チーム事業を実施しました。認知症の方に医師を含むチーム員で支援しました。認知症予防教室を６月、11 月の日程で２日間にわたって２回開催しました。認知症サポーター養成講座を、市立松戸高校他で開催し、合計 340 名が受講しています。

・介護予防普及啓発業務

介護予防体操教室は、８ヶ所、61 回開催。延べ人数 890 名が参加しました。また、介護予防体操教室が一つのコミュニティーとなっており、包括の周知及び啓発活動の場となっています。地域のサロンやカフェ、介護予防体操教室の開催が継続する中で、講師に依頼している町会は自主化に向けて支援しています。

・生活支援体制整備事業

多機能コーディネーター（生活支援コーディネーター、認知症地域支援推進員、就労的活動支援コーディネーター）の活動として、複数の自治会・町会と連携し、地域の現状と課題の把握に努めると共に、居場所づくりに向けて取り組みをし、認知症カフェとして、1ヶ所開設した。

・ボランティア育成として、東部地区高齢者支援連絡会（つながり協力員）の事務局として合同会議や役員会に出席し、様々な相談に対して助言し、その活動の支援をしました。また、認知症予防、季節の健康等の講話や消費者被害、虐待防止の啓発も行いました。

・申請代行業務として、介護保険の認定申請を中心に182件の申請代を行いました。

・運営推進会議への出席として、14の地域密着型サービス事業所に、42回出席しました。

・指定介護予防支援事業所(介護予防支援・介護予防ケアマネジメント事業)

介護予防支援・介護予防ケアマネジメント業務ではご利用者様やご家族様の意向に添って、自宅で自立した日常生活が送れるよう生活状況や身体状態に応じた支援をしています。最近は介護者である家族が多問題を抱えており、ご利用者様本人だけではなく家族全体の支援という視点が必要になることもあります。そのため医療や障害支援関係、民生委員等の力を借りる場合もありました。既存の介護予防サービスや市独自のサービスにとらわれることなく、インフォーマルな支援等も含め地域資源を積極的に活用して、医療関係や介護サービス事業所、地域等と連携を行っています。適切なアセスメントの実施により、利用者の状況を踏まえた目標を設定し、必要なフォーマルサービス、インフォーマルサービスを取り入れたケアプランを作成しています。

指定介護予防支援事業所では令和7年度は、延べ1,593名、月平均約133名を担当しています。また指定介護予防支援事業所から居宅支援事業所に委託しているご利用者様は延べ2,201名、月平均約183名おり、合計延べ3,945名、月平均約316名で全ての方の管理業務も行っております。委託したケースについてはご利用者様との契約書類や計画内容の適切さ、加算等の一連の事項を確認し、相談や助言、給付管理を行っています。

・研修、訓練、委員会、会議、その他

6月12日「主任介護支援専門員部会との合同研修～精神疾患～」、6月17日「地域包括支援センター合同研修会～カスタマーハラスメント～」、10月9日「国際福祉機器展＆フォーラム」参加、11月21日「居連協研修」、1月13日「介護予防ケアマネジメント研修」、1月29日「松戸市介護支援専門員向け研修会」を受けています。

10月27日「感染症BCP研修・訓練」、11月18日「非常災害BCP研修・訓練」、9月15日と3月30日「感染症対策委員会・訓練」、9月15日「虐待防止委員会」を行い、12月22日「虐待対応機関合同勉強会」、2月9日「高齢者虐待防止専門職向け研修会」を受けています。

5月、7月、9月、11月、1月、3月(第3水曜日)「予防管理者会議」に参加しています。

令和7年度　月報　相談業務

Ⅰ　個別支援

1 新規事例の相談者（実数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
本人	42	10	11	6	6	10	13	11	13	4	4	4	134
家族	45	29	29	37	29	27	23	22	25	28	19	17	330
地域包括ケア推進課	1	0	1	0	0	0	1	0	1	1	0	0	5
高齢者支援課	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	3
福祉まるごと相談窓口	0	0	0	1	0	0	1	0	2	0	1	0	5
介護保険課	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
生活支援課	2	0	2	1	2	0	0	0	0	0	0	0	7
障害福祉課	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
健康推進課	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
子ども家庭相談課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
スクールソーシャルワーカー	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
上記以外の市役所内の他課	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	2
警察	4	1	1	0	1	2	5	2	0	1	0	0	17
他の地域包括支援センター	2	1	0	2	0	0	1	1	2	2	0	2	13
松戸市自立相談支援センター	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
社会福祉協議会（市・地区）	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	3
上記以外の公的機関	1	0	1	0	0	1	1	0	0	0	1	0	5
地域（近隣・民生委員等）	7	1	5	2	1	0	3	0	2	3	0	2	26
医療機関	17	8	6	4	4	8	6	5	4	4	3	5	74
在宅医療・介護連携支援センター	5	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	1	9
ケアマネジャー	21	3	4	1	2	5	4	1	0	2	3	0	46
介護サービス事業者・介護施設	5	1	1	1	1	1	0	1	0	2	0	1	14
ほっとねっと（中核センター）	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
基幹相談支援センター	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
障害サービス事業所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
成年後見支援センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
成年後見センター　しぐなるあいず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
上記以外の民間支援機関	4	0	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0	7
後見人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他（知人、同居人等含む）	2	0	0	0	1	0	0	1	1	1	0	1	7
合計	162	55	62	55	48	56	60	45	57	49	31	35	715

2 新規事例の認知症の有無（実数）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
新規実数		162	55	62	55	48	56	60	45	57	49	31	35	715
内訳	認知症あり	55	11	22	18	14	14	17	16	10	16	11	7	211
	認知症なし	90	38	32	23	26	37	33	24	43	29	16	20	411
	不明	17	6	8	14	8	5	10	5	4	4	4	8	93

3 新規事例のうち、独居高齢者（実数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
独居高齢者(実数)	51	11	20	14	16	18	12	10	9	5	5	3	174

4 新規事例のうち、世帯が多分野に関わる課題を抱えた相談（実数）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
世帯の中で多分野の課題のある相談（実数）		28	2	17	2	2	4	5	1	0	4	1	3	69
再掲	精神障害者(発達含む)	2	1	5	1	0	1	4	1	0	2	1	3	21
	その他障害(身体・知的)	7	1	3	0	0	1	0	0	0	1	0	0	13
	児童(障害児を含む)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	生活困窮者	3	0	6	2	0	2	2	0	0	1	0	0	16
	ひきこもり	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	その他	17	0	3	0	2	0	0	0	0	1	0	0	23

5 支援方法・回数・内容

1）-1　本人または親族への支援回数と方法（延数）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
訪問		99	65	73	86	73	82	97	83	75	70	67	80	950
再掲	ケアマネ同行	19	14	13	14	17	15	22	15	14	11	15	15	184
	地域包括ケア推進課同行	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	生活支援課同行	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	障害福祉課同行	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	健康推進課同行	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	子ども家庭相談課同行	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	スクールソーシャルワーカー同行	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	地域サポート医同行	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2
	基幹相談支援センター同行	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2
	上記以外の関係機関との同行	23	10	6	11	2	9	12	13	6	6	6	12	116
	その他（民生委員等）同行	0	1	7	2	0	1	3	0	0	0	0	0	14
	認知症初期集中支援チームに関連した訪問	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
別掲	不在	2	2	0	2	2	1	0	1	0	1	2	0	13
面接（来所を含む）		13	20	22	19	17	25	22	19	17	24	21	16	235
電話		248	202	240	285	235	254	256	244	233	276	241	303	3017
同行（病院・役所・事業所等）		7	5	0	2	4	4	4	4	4	2	3	3	42
その他		2	2	5	3	1	4	19	12	6	1	1	3	59
別掲	支援を拒否する高齢者等へのアウトリーチ件数（実人数）	0	1	3	2	2	0	0	0	0	0	0	0	8
再掲	平日夜間（17時以降）訪問	1	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	4
	土曜・休日（8:30～17:00）訪問	1	7	2	4	1	10	2	7	2	3	4	6	49
	土曜・休日（17時以降）訪問	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	平日夜間（17時以降）面接	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	土曜・休日（8:30～17:00）面接	2	0	1	2	1	2	0	1	0	4	2	0	15
	土曜・休日（17時以降）面接	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	平日夜間（17時以降）電話	6	6	9	11	5	2	2	5	3	4	0	1	54
	土曜・休日（8:30～17:00）電話	4	1	1	2	4	12	1	27	2	15	4	2	75
	土曜・休日（17時以降）電話	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※担当者会議については3）担当者会議の実施、出席回数(別掲）に計上する

1）-2　本人または親族への支援・相談内容（延数）

			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
☆	介護に関する相談		295	248	268	341	266	309	326	321	292	314	286	364	3630
	再掲	介護保険に関すること	288	237	251	326	259	293	314	309	286	296	272	341	3472
		その他の制度、サービス	22	23	52	42	13	19	23	23	24	22	28	25	316
		総合事業に関すること	5	4	3	10	4	10	4	6	4	5	3	18	76
		（内　ﾁｪｯｸﾘｽﾄ実施	1	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	4
☆	退院後の生活に関する相談		37	21	24	36	29	26	34	33	29	26	27	55	377
☆	健康・医療に関する相談		270	196	222	242	214	221	208	197	219	252	224	293	2758
☆	認知症に関する相談		62	67	59	59	74	51	91	68	50	86	93	109	869
☆	再掲	認知症予防に関すること	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
☆	経済的相談		35	22	33	17	30	30	24	7	18	34	37	37	324
☆	介護予防に関する相談		2	2	0	0	3	4	2	2	0	1	1	1	18
	再掲	総合事業に関すること	0	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	3
		（内　ﾁｪｯｸﾘｽﾄ実施	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2
		介護予防教室に関すること	1	1	0	0	1	3	1	1	0	1	1	1	11
		地域の集いの場等に関すること	1	0	0	0	2	3	0	2	0	0	0	0	8
	家族調整に関する相談		37	18	62	47	24	31	51	45	32	52	44	47	490
☆	権利擁護に関する相談		39	13	15	8	10	11	5	6	5	14	4	4	134
	再掲	虐待	27	4	7	7	4	6	3	5	4	2	1	1	71
☆		セルフネグレクト	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		成年後見制度　市長申立て	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2
		本人申立て	3	6	2	1	4	0	0	0	0	0	0	0	16
		親族申立て	6	0	5	0	2	0	1	0	0	9	1	0	24
		その他	3	0	0	0	0	1	0	1	1	3	1	1	11
		日常生活自立支援事業	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2
		消費者被害	0	1	0	0	0	2	0	0	0	0	1	0	4
		その他	1	1	0	0	0	0	1	0	0	1	2	2	8
☆	諸制度や地域の社会資源に関する相談		15	15	17	28	27	25	21	6	8	9	10	13	194
☆	日常生活(家事・外出等)に関する相談		194	152	157	148	123	133	172	138	132	129	122	165	1765
☆	人・地域との交流に関する相談		4	2	8	7	13	15	11	5	9	6	2	8	90
☆	安否確認(見守りを含む)		7	7	5	4	6	5	7	1	17	11	5	6	81
	介護者の離職防止に関する相談		0	0	0	0	0	0	2	0	0	5	0	0	7
	多分野に関する相談		6	8	4	3	4	4	0	1	5	1	1	8	45
	その他		13	16	16	17	8	17	19	17	3	35	8	14	183
	合計		1016	787	890	957	831	882	973	847	819	975	864	1124	10965

1）-3　独居高齢者に関して本人または親族への支援・相談内容（延数・1)-2の一部再掲）

			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
☆	介護に関する相談		74	77	94	98	76	116	101	93	67	93	91	86	1066
☆	退院後の生活に関する相談		10	7	6	12	8	12	12	5	4	6	2	10	94
☆	健康・医療に関する相談		68	68	73	78	73	84	71	51	57	69	73	63	828
☆	認知症に関する相談		23	31	24	24	31	16	22	10	15	31	42	33	302
☆	再掲	認知症予防に関すること	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
☆	経済的相談		19	15	24	11	20	19	14	3	4	12	21	27	189
☆	介護予防に関する相談		0	1	0	0	2	3	1	0	0	0	0	0	7
☆	権利擁護に関する相談		12	8	8	1	6	6	1	0	0	4	4	3	53
☆	再掲	セルフネグレクト	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
☆	諸制度や地域の社会資源に関する相談		10	7	10	10	18	13	9	2	5	4	3	7	98
☆	日常生活(家事・外出等)に関する相談		53	56	66	57	59	54	61	37	45	33	53	47	621
☆	人・地域との交流に関する相談		3	2	4	5	9	11	3	3	8	5	2	7	62
☆	安否確認(見守りを含む)		6	7	3	3	3	3	5	3	3	6	3	2	47
	合計		278	279	312	299	305	337	300	207	208	263	294	285	3367

2）-1　本人または親族以外の機関への相談・支援・調整回数（延数）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
地域包括ケア推進課		30	12	16	16	23	9	13	9	18	14	6	23	189
高齢者支援課		1	1	0	1	1	0	2	2	2	2	5	1	18
福祉まるごと相談窓口		1	1	0	1	0	0	5	0	1	2	1	0	12
介護保険課		32	29	24	33	23	36	47	27	41	42	35	33	402
生活支援課		5	1	21	7	5	16	6	2	3	2	3	5	76
障害福祉課		0	5	0	0	0	2	0	2	2	1	0	2	14
健康推進課		0	1	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	4
子ども家庭相談課		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
スクールソーシャルワーカー		0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2
上記以外の市役所内の他課		2	0	1	0	4	3	5	2	3	2	1	2	25
警察		3	5	9	12	5	3	4	2	0	2	2	3	50
他の地域包括支援センター		9	1	2	2	1	1	4	1	6	4	5	4	40
松戸市自立相談支援センター		0	1	0	0	0	0	2	0	0	0	0	1	4
社会福祉協議会（市・地区）		0	2	3	0	0	0	1	1	0	2	2	6	17
上記以外の公的機関		5	4	3	2	2	2	2	0	0	5	1	2	28
地域（近隣・民生委員等）		21	25	31	12	16	14	26	6	12	11	6	20	200
再掲	民生委員	3	3	8	5	3	2	0	0	0	2	1	5	32
再掲	オレンジ協力員	10	7	3	0	2	0	4	3	2	2	1	3	37
再掲	高齢者つながり協力員関係者	0	0	1	1	0	5	0	0	0	0	0	0	7
医療機関		84	52	104	79	58	70	67	64	69	51	51	68	817
在宅医療・介護連携支援センター		5	1	7	3	3	0	2	7	9	13	0	2	52
地域サポート医		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
認知症初期集中支援チーム		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
認知症コーディネーター		0	1	1	0	1	0	0	0	1	0	0	2	6
ケアマネジャー		129	101	109	118	107	129	106	77	107	88	83	109	1263
介護サービス事業者・介護施設		112	50	61	90	56	67	64	84	69	71	57	76	857
ほっとねっと（中核センター）		3	1	0	3	0	3	1	0	0	0	0	10	21
基幹相談支援センター		1	3	0	1	0	3	5	1	3	2	3	1	23
障害サービス事業所		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
成年後見支援センター		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
成年後見センター　しぐなるあいず		0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2
上記以外の民間支援機関		12	9	21	11	8	2	12	4	8	19	5	10	121
後見人		1	0	1	3	0	0	2	1	0	0	0	1	9
弁護士、司法書士、行政書士等		8	13	6	4	1	7	0	2	2	10	1	3	57
再掲	アドバイザー相談（弁護士）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
再掲	アドバイザー相談（行政書士）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他（知人、同居人等含む）		1	3	1	0	2	1	1	1	0	1	0	1	12
再掲	平日夜間（17時以降）訪問	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
再掲	土曜・休日（8:30～17:00）訪問	1	0	1	0	0	5	0	0	1	0	1	0	9
再掲	土曜・休日（17時以降）訪問	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
再掲	平日夜間（17時以降）面接	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
再掲	土曜・休日（8:30～17:00）面接	0	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	3
再掲	土曜・休日（17時以降）面接	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
再掲	平日夜間（17時以降）電話	23	6	18	0	4	3	3	2	4	8	1	1	73
再掲	土曜・休日（8:30～17:00）電話	1	0	0	4	0	4	0	7	1	4	4	0	25
再掲	土曜・休日（17時以降）電話	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

2）-2　本人または親族以外の機関に相談・支援・調整した内容（延数）

			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
☆	介護に関する相談		358	221	304	314	236	289	315	252	324	288	226	320	3447
	再掲	介護保険に関すること	355	215	294	309	231	281	304	244	317	270	214	295	3329
	再掲	その他の制度、サービス	25	10	18	29	14	15	17	12	17	28	26	23	234
	再掲	総合事業に関すること	1	4	3	3	0	5	2	2	3	4	1	12	40
	再掲	（内　ﾁｪｯｸﾘｽﾄ実施	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
☆	退院後の生活に関する相談		64	20	53	47	47	27	35	20	31	27	28	48	447
☆	健康・医療に関する相談		310	197	244	232	190	194	217	15	167	186	155	227	2334
☆	認知症に関する相談		63	84	62	80	75	51	93	43	55	70	64	94	834
☆	再掲	認知症予防に関すること	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
☆	経済的相談		33	33	49	34	46	46	28	7	18	40	34	47	415
☆	介護予防に関する相談		0	2	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	5
	再掲	総合事業に関すること	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	再掲	（内　ﾁｪｯｸﾘｽﾄ実施	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	再掲	介護予防教室に関すること	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	再掲	地域の集いの場等に関すること	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	3
	家族調整に関する相談		52	62	73	59	74	80	69	56	47	71	38	70	751
☆	権利擁護に関する相談		97	40	79	41	25	39	12	22	29	27	9	23	443
	再掲	虐待	69	24	37	21	13	15	9	14	17	10	3	7	239
☆	再掲	セルフネグレクト	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	再掲	成年後見制度　市長申立て	4	0	6	7	8	5	0	0	0	0	0	0	30
	再掲	本人申立て	3	10	1	2	1	2	2	3	1	2	1	7	35
	再掲	親族申立て	13	5	23	11	1	2	0	1	8	14	4	0	82
	再掲	その他	2	0	0	0	0	9	1	0	0	0	1	6	19
	再掲	日常生活自立支援事業	0	0	0	0	0	9	0	1	0	0	0	0	10
	再掲	消費者被害	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	3
	再掲	その他	3	0	12	0	0	1	0	0	0	1	1	1	19
☆	諸制度や地域の社会資源に関する相談		22	31	23	33	14	8	6	18	10	3	7	12	187
☆	日常生活(家事・外出等)に関する相談		216	145	189	127	103	132	142	98	119	110	82	129	1592
☆	人・地域との交流に関する相談		13	9	4	4	3	6	6	5	3	4	2	5	64
☆	安否確認(見守りを含む)		9	3	8	7	18	8	3	2	5	16	8	2	89
	介護者の離職防止に関する相談		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	多分野に関する相談		3	32	8	11	13	2	3	5	2	3	9	17	108
	その他		4	6	19	15	32	11	10	3	5	32	3	20	160
	合計		1244	885	1116	1005	877	893	939	546	815	877	665	1014	10876

2）-3　独居高齢者に関して本人または親族以外の機関に相談・支援・調整した内容（延数・２）-2の一部再掲）

			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
☆	介護に関する相談		89	63	122	108	75	127	120	70	81	80	71	97	1103
☆	退院後の生活に関する相談		18	3	24	23	14	20	22	7	6	1	8	16	162
☆	健康・医療に関する相談		73	58	104	76	70	91	102	47	44	45	53	70	833
☆	認知症に関する相談		27	46	38	38	22	29	36	16	22	21	28	38	361
☆	再掲	認知症予防に関すること	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
☆	経済的相談		17	18	44	26	18	12	13	3	6	15	13	41	226
☆	介護予防に関する相談		0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	3
☆	権利擁護に関する相談		31	23	43	20	12	23	3	8	10	10	6	9	198
☆	再掲	セルフネグレクト	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
☆	諸制度や地域の社会資源に関する相談		7	12	16	12	8	6	3	6	5	2	0	10	87
☆	日常生活(家事・外出等)に関する相談		62	50	98	50	44	60	74	42	42	24	35	39	620
☆	人・地域との交流に関する相談		7	7	1	3	2	2	4	2	2	2	2	3	37
☆	安否確認(見守りを含む)		4	3	7	6	3	7	1	2	1	14	8	2	58
	合計		335	285	497	362	269	377	378	203	219	214	224	325	3688

※担当者会議については３）担当者会議の実施、出席回数(別掲・延数）に計上する

3）担当者会議の実施、出席回数（別掲・延数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
包括が主催で実施	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	3
ケアマネ支援として実施、出席	0	0	3	1	0	1	0	1	0	0	1	0	7
虐待対応のために実施、出席	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	3
多分野の機関と実施	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

4）成年後見制度等の利用につながった件数(再掲・実数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
成年後見制度　市長申立て	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
本人申立て	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
親族申立て	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
日常生活自立支援事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

5）松戸市医療・介護連携地域ICTシステムに投稿した件数(延数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
投稿件数(延数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

6）申請代行件数（再掲・実数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要介護（要支援）認定申請	8	16	13	10	14	17	21	12	15	25	14	17	182
公的サービス利用申請	0	0	1	0	0	2	0	2	1	0	1	2	9
住宅改修理由書の作成	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

7）苦情受付件数（別掲・延数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
包括に対する苦情	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
介護事業所に関する苦情	0	1	1	0	1	1	0	0	0	1	0	0	5
市に対する苦情	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1

1　個別支援以外の連絡・調整等（延数）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
地域包括ケア推進課		20	5	7	13	10	6	5	6	4	10	5	4	95
高齢者支援課		14	7	5	2	4	14	7	6	1	4	2	9	75
福祉まるごと相談窓口		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
介護保険課		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
生活支援課		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
障害福祉課		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
健康推進課		0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
子ども家庭相談課		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
スクールソーシャルワーカー		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市役所内の他課		0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
警察		0	3	0	2	0	4	2	0	0	0	2	0	13
他の地域包括支援センター		0	11	5	16	5	15	10	15	11	49	3	3	143
松戸市自立相談支援センター		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
社会福祉協議会（市・地区）		0	0	0	2	1	1	3	3	1	1	4	1	17
他市町村		2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
上記以外の公的機関		2	3	1	0	1	0	3	1	1	4	1	2	19
地域（近隣・民生委員等）		6	7	11	7	7	9	2	2	5	10	4	15	85
再掲	民生委員	1	0	0	4	0	4	0	1	0	2	1	2	15
再掲	オレンジ協力員	4	6	7	0	3	2	0	1	1	2	0	2	28
再掲	高齢者つながり協力員関係者	1	1	3	2	4	1	2	0	2	5	1	4	26
医療機関		0	3	0	4	0	7	1	1	5	0	2	5	28
在宅医療・介護連携支援センター		0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
地域サポート医		0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2
認知症初期集中支援チーム		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
認知症コーディネーター		0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
ケアマネジャー		8	20	13	26	0	2	8	8	22	9	1	45	162
介護サービス事業者・介護施設		4	5	4	1	4	10	3	16	4	4	4	2	61
ほっとねっと（中核センター）		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
基幹相談支援センター		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
障害サービス事業所		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
成年後見支援センター		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
成年後見センター　しぐなるあいず		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
上記以外の民間支援機関		0	0	0	2	1	2	0	1	0	0	2	0	8
後見人		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
弁護士、司法書士、行政書士等		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	3
再掲	アドバイザー相談（弁護士）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
再掲	アドバイザー相談（行政書士）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
民間企業		0	0	0	2	3	0	2	9	2	2	1	0	21
学校、研究機関等		0	0	0	0	0	2	1	6	5	3	0	0	17
その他		2	1	2	1	0	3	1	7	0	1	0	0	18
再掲	平日夜間（17時以降）	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	3
再掲	土曜・休日（8:30~17:00）	1	0	1	0	1	2	0	4	1	1	2	25	38
再掲	土曜・休日（17時以降）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		58	69	51	79	36	76	48	81	61	97	33	87	776

2　地域包括支援センター活動　実施回数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
地域ケア会議（個別ケア会議）	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	3
地域ケア会議(推進会議)	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	2
権利擁護に関する市民向け講演会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
ケアマネジャー対象の研修会・事例検討会	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0	34	37
地域密着型サービス事業者が開催する運営推進会議・介護・医療連携推進会議	6	3	6	2	5	3	3	2	3	2	6	1	42
医療関係者と合同の事例検討会や勉強会の実施数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
（内 医療と介護連携のための多職種合同カンファレンス・研修	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

令和７年度　保　育　室　年間事業報告

テーマ	のびのび楽しく元気良く
目標	子供たち一人ひとりの生活リズムに配慮しながら安心感の中で過ごす 自然の変化を感じながら身体を動かして元気に過ごす 安全な環境の下で好きな遊びを見つけて安心して遊ぶ
反省	年々利用する人数は減少しているが、お友達と関わる中で、人の手助けすることが喜びとなる経験をすることで、人への優しさが育ちはじめた。いろいろな人とどのように関わればよいか子どもなりに考えている。 敷地内の散歩や近隣の公園や遊びに行き自然に触れたり、身体を動かし楽しむことができた。 感染症はもちろん、事故やケガのない１年となり保護者に安心していただけたのではないかと思う。 入居者のみなさんとはなかなか触れ合うことができなかったが、高齢者と接することは子供たちにとっても良いことであるため、早く触れ合うことができるようになれれば良いと思う。

年間行事予定

時期	内容	様子
春 ４月～６月	園外保育 近隣公園への散歩	公園などで草花を見たり、蝶を追いかけたり、虫を見つけて歓声をあげたりして春の自然に親しめるような機会を出来るだけ多く持つようにした。
夏 ７月～９月	水あそび、七夕 かき氷など	夏は水あそび、スイカ割り、かき氷、七夕などのこの季節ならではの伝統文化や遊びを行った。
秋 10　月～12　月	園外保育 近隣公園への散歩	園敷地内や近隣公園へ散歩に出かけた。秋ならではの自然を楽しめるよう、できる限り多く出掛けた。
冬 １月～３月	園内保育	新型コロナウィルス感染症のみならず、インフルエンザの危険もあったため、なるべく密にならないよう園内で過ごした。

登録園児数		園児内訳
０～１歳児	０名	第二南花園　保育室のみ利用：０名
１～２歳児	０名	認可保育園と併用：２名
２～３歳児	０名	幼稚園と併用：１名
３～４歳児	１名	
４～５歳児	２名	南花園職員の利用：１名（子ども１名）
	計３名	第二南花園職員の利用：２名（子ども３名）

基本的には１～３歳児（幼稚園前まで）が対象。
しかし、通常の認可保育園では土曜日は１７時までしか保育を行っていなかったり、日曜・祝日は閉園のところが多く、幼稚園は土日・祝日は閉園であるため、認可保育園や幼稚園が利用できない時だけ保育室を利用する場合もある。
事業所内保育室として、子どもたちの親と連携をとり、成長の手助けをできるように努力している。

月別利用状況

４月	５月	６月	７月	８月	９月
１１名	７名	６名	９名	１６名	７名
１０月	１１月	１２月	１月	２月	３月
１名	４名	８名	７名	６名	１１名

職員配置状況
保育士　　２名（非常勤）
保育補助　１名（非常勤）　　計３名
早番　8:00～13:30
遅番　13:00～18:30